

表紙のヒト

藤原竜也

演劇ぶっく JUN 6

CARAMELBOX 20th・第一弾
『TRUTH』
上川隆也・岡田達也・川原和久／加藤昌史

【特集】

【20th Anniversary Vol.1】

GO!GO!小劇場

『荒神～AraJinn～』

『蛇よ!』

『悪魔の唄』

『お父さんの恋』

三上博史／酒井若菜／森田剛／いのうえひでのり／山口紗弥加・橋本じゅん／
大竹しのぶ／松尾スズキ／中村福助／中村七之助／岩松了



荒神〜AraJinn

・006

特集【GO!GO!小劇場】

006		[SHINKANSEN☆NEXUS] 荒神〜AraJinn〜 森田剛／山口紗弥加・橋本じゅん／いのうえひでのり
011		[珍しいキノコ舞踊団] 家まで歩いてく。 伊藤千枝
012		[蛇*蛇] 蛇よ! 松尾スズキ／大竹しのぶ
014		[阿佐ヶ谷スパイダース] 悪魔の唄 長塚圭史・中山祐一朗・伊達暁
016		[バルコ+サードステージPresents] お父さんの恋 池田成志
018		[G2produce] キャンディーズ G2・長谷川朝晴
020		[コンドルズ] JUPITER 渋谷公会堂密着スペシャル!
022		[今週のスポットライト] 早春ヤングメン／気ままにミッドナイト・タイフーン 村上大樹・小手伸也・永野宗典
024		[ロリータ男爵×エッへ] ひみつガール 田辺茂範・丹野晶子・山田伊久磨・今奈良孝行・財団法人ノリオchan
026		[ペンギンブルベイルバイルズ] 機械 倉持裕／赤堀雅秋 村岡希美 ばくもとさきこ 玉置孝匡
029		[Studio Life] OZ 笠原浩夫
030		[演劇集団キャラメルボックス] TRUTH 上川隆也・岡田達也・川原和久／畑中智行／加藤昌史

049		復刻版・チラシの手帖 久住昌之
050		劇場へGO! フローチャート
051		行け行け小劇場! 山崎和如
052		舞台七変化 シアタートラム
053		対談・小劇場で舞台を作るといこと 本谷有希子・馬淵英里何
054		[20th 特集運動対談] 1 小劇場シーンに身を置いて 扇田昭彦・細川展裕
056		座談会・関西小劇場シーンの今 川下大洋・上田誠・竹内佑
058		小劇場を見守る人々 ウニタモミイチ／大根仁／玉山悟
060		[review!] スペシャル
063		アンケート・私はこれで演劇をはじめました
064		小劇場NEWS板



お父さんの恋

・016



TRUTH

・030

036	【ワライダケ!!】012	林家正蔵
038	【歌舞伎に行こう!】25	中村福助／中村七之助
040	【表紙のヒト】	藤原竜也
042	【CAREER FILE】005	岩松了
044	【TAKARAZUKA NEXTSCENE】14	彩乃かなみ／遼河はるひ／悠未ひろ
046	【読むゼミ】	ENBUフェスタ!
065	【people circus】明星真由美	
066	【people circus】真琴つばさ	
067	【people circus】IZAM	
068	【ENBUゼミニュース】	
073	【MUSICAL musical!】7 別所哲也	
074	【HOT STAGE I】7 井上二郎	
075	【インディ高橋のPatchy小道具研究所⑧】15	
076	ウニタモミイチのなんちゅうか、劇中歌。第17回 キレイ	
077	【特捜!エンブスクープ関西版】吉永美和子	
078	番長解放区!!	
	【新連載】 気をつけれ!子供が風に飛ばされる2 池谷のぶえ	
	【新連載】 網ことば 故林広志	
	一筆啓上〜伝統芸能人のイマドキ日記〜 田中傳左衛門	
	【新連載】 姐板の上の恋〜山ちゃん注文ですよ〜 加藤直美・山崎和如	
	ひさうちみちおのお茶の間ブギ	
	街の千両役者4 久住昌之	
	あけびとざくろの失恋レストラン 藤田記子	
	定点観測3 古屋兎丸	
	【連載】 12ページ〜見開き6景〜 倉持裕 【連載】 渚の歌う、処方箋 瓜生和成	
	栗根まことの人物ウォッチング	
	コラム番長 小村裕次郎	
086	【新連載】 バナナマン エイ!エイ!ガー!	
087	連載・西川浩幸の素晴らしいギャグ人生 36	
088	【連載】 森崎博之の感激ぶっく 2	
089	【PERFORMANCE FILE】大竹秀子	
090	【オーディションニュース】	
091	フロム・リーダーズ／プレゼント大作戦	
093	【徹底的公演情報コーナー】コヨミ! (5月9日〜7月10日)	

表紙MODEL◇藤原竜也
 PHOTOGRAPH◇富田望
 EDIT◇榊原和子 川口有紀
 HAIR&MAKE◇神川成二〔watts〕
 STYLING◇阿井真理
 ART DIRECTION◇釣巻敏康

演劇ぶっく社設立20周年記念プレ・イベント in笹塚ファクトリー

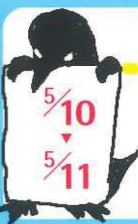
演劇フェスタ★2005

～next wave vol.1～



開催中!!

面白い芝居の奔流に押し流されてみませんか? 次世代の演劇人と観客たちが織りなす刺激的な演劇祭、大好評開催中!



同居人「みつ」

作・演出 山本了

料金:前売1,800yen 当日2,000yen (全席自由)

※開場は開演30分前 チケット販売・お問い合わせ:090-3742-3132 (山本) / doo_kyonin@yahoo.co.jp

	tue	wed
5月	10	11
14:00		●
19:30	●	●



はえぎわ「サティスファクション」～完璧なる肉食～(はえぎわ一年半ぶり1ステ赤字公演)

作・演出 ノゾエ征爾

料金:前売3,000yen 当日3,300yen (全席自由) ※学生服着用の中高生様は2,000yen ※開場は開演30分前

チケット販売・お問い合わせ:チケットぴあ 0570-02-9999 劇団 090-8105-1253 hae_hae_hae@mail.goo.jp http://haegiwa.net/

5月	sun
15	
17:00	●



故林広志〈プロデュース公演〉「行き止まる愛」

演劇の古典を現代の日常に根ざした世界に大胆リメイク。コント仕立てでお送りします。今回はチェーホフ。テーマは「行き止まる愛」。『かもめ』『六号室』『桜の園』3作品を30分ずつのワンシーンに構成して上演します。

作チェーホフ 脚色・演出 故林広志

出演 オーディションで選ばれた方たち／モロ師岡／永井秀樹 (青年団)／新井友香

料金:前売2,500yen 当日2,800yen (全席自由) ※開場は開演30分前 チケット販売・お問い合わせ:チケットぴあ (Pコード:360-944) 演劇ぶっく社

5月	thu	fri	sat	sun
19	20	21	22	
14:00			●	●
19:00	●	●	●	●



「45theater」

45分間という一見短い時間で繰り広げられるさまざまなドラマ。

【A】鈍色リムジン「根津さんの間食」

作・演出 今井あかね

初めて演劇を観た友人達に面白いと思ってもらえた事が、この作品に対する誇りです。

【B】(劇)アルカイクスマイル「埼玉兄妹」

作・演出 吉田啓仔

埼玉県兄妹。「故郷と親兄弟とリモコンは遠くにありて想うもの」、そういう話です。

料金:前売1,000yen 当日1,200yen (全席自由) ※開場は開演30分前

チケット販売・お問い合わせ:チケットぴあ (Pコード:360-945) 演劇ぶっく社 ※A・B・C・D各劇団ごとにチケットが必要です

【C】劇26.25団「黒い部屋」

作・演出 杉田 歩

緊張する人間たち(バカ三角関係、バカ親、仕事バカ等)による必死のアピールストーリー。

【D】close to home「近江屋」

作・演出 竹岡英征

しがなといんかつ屋「近江屋」で、キャベツの千切りを専門とする調理人達によるおかしな人間模様。

5月	tue	wed	thu
24	25	26	
14:00	A	D	C
15:45	B	C	D
18:30	C	A	B
20:15	D	B	A



田辺茂範〈プロデュース公演〉「劇的改造! ビフォア&アフター」

「ビフォア」でオーディションによって選ばれた出演者によるベースとなるお芝居を公開。その終了直後、ゲストの濃厚な個性が加わり「アフター」として新たなお芝居に生まれ変わる様を、その稽古風景から大胆に公開します!

脚色・演出 田辺茂範 出演 オーディションで選ばれた方たち

【ゲスト】

A:大佐藤崇 (ロリータ男爵)・岸潤一郎/B:オマンキー・ジェット・シティー (ゴブリコンビナート)・松浦和香子 (ベター・ボーツ) /

C:高木珠里 (ドーナツもぐもぐクラブ)・辻修 (動物電気) / D:新井友香・山崎和如 (ベター・ボーツ) /

E:永井秀樹 (青年団)・藤田記子 (カムカムミニキーナ)

料金:前売2,500yen 当日2,800yen (全席自由) ※開場は開演30分前

チケット販売・お問い合わせ:チケットぴあ (Pコード:360-946) 演劇ぶっく社

5月	sat	sun	mon
28	29	30	
14:00	A	C	
18:00			E
19:00	B	D	

チケット取扱

お問い合わせ

故林広志プロデュース公演／45theater／田辺茂範プロデュース公演は、チケットぴあ (0570-02-9966) 演劇ぶっく社 (03-5366-7587)、公式HPでお取扱しております。同居人／はえぎわにつきましては各劇団でお取扱しております。

(有)演劇ぶっく社
 tel.03-5366-7587
 e-mail:engeki-festa@enbu.co.jp

詳しくは...

<http://www.enbu.co.jp/engeki-festa>

会場:笹塚ファクトリー
 渋谷区笹塚1丁目56-7 京王笹塚ビルB2
 TEL:03-5371-4655



CHERRY UP!

「まるで長い旅に出る前みたいだった。一度旅立ったら帰ってこれない、だけど旅に出てしまった以上は旅を続けるしかない、というようなね」

再び、旅のはじまり

昨年の『ヘドウィグ・アンド・アングリーインチ』開演前の心境を振り返ってもらくと、三上博史の口からはこんな言葉が返ってきた。性転換手術のミスによって股間に“怒りの1インチ”が残ってしまったヘドウィグ。そんな複雑な役柄を、一人語りで、しかもライブステージさながらのパフォーマンスで演じたのだから、その言葉の持つ重みがわかるだろう。それから1年。比較的短いスパンで再び、この役と向き合うことになった。

「前回は日本初演ということで、試行錯誤の繰り返しでした。でも今年は今年、またゼロから作り上げるつもりです。たった1年だけど世の中は着実に変わって

三上博史

いるし、今の空気感を反映させなければ意味がない。スタッフも出演者も去年と同じメンバーなので、まずは今年やる意義をそれぞれですり合わせていく作業ですね。その結果、もしかしたらヘドウィグが去年とはまったく別の人物になっているかもしれない(笑)」

骨太でいて繊細さを内包した彼のヘドウィグは、大絶賛を浴びた。にもかかわらず、新たな役作りへのこのストイックさ。この作品が「破綻した物語」であり、ヘドウィグが「矛盾だらけでリアリティがない人物」だということもあるだろう。

「『ヘドウィグ〜』は完成された作品というよりはひとつのテーマをもったコラージュみたいなもの。その一瞬のきらめきを客席と共有したいですね」

新しい道程を見据えたヘドウィグの長い旅。出発は、もうすぐだ。



みかみひろし ○東京都出身。香山修司監督の映画『草壁宮』(83年公開)でデビュー。「私をスキーに連れてって」、「逢き番日」、「スワロウテイル」、「宮沢賢治—その愛—」などの映画、テレビドラマに多数出演。舞台は16年ぶりに出演した03年の「青ひげ公の城」、04年「ヘドウィグ・アンド・アングリーインチ」に続き今回の「ヘドウィグ〜」再演と年1度の舞台出演が続いている。www.dig-company.co.jp
次回予定 ○「ヘドウィグ・アンド・アングリーインチ」6/16〜26 ○PARCO劇場、7/11〜16 ○Zepp Tokyo 他、福岡、大阪公演あり

さかいわかな ○80年生まれ、栃木県出身。97年にデビュー後、様々なグラビア誌に登場。00年には「ワイワイ・シンドローム」で映画初主演。以後、映画『無問題2』、『恋の門』への主演、「木更津キャッツアイ」をはじめとしたテレビドラマ、CMと活躍の場を広げている。今回の「キレイ」が初舞台となる。
次回予定 ○「キレイ 神様と待ち合わせした女」7/6〜30 ○Bunkamuraシアターコクーン

構成 ○高橋涼子 文 ○伊藤主枝子 撮影 ○田上富貴子
ヘアメイク ○はまきりえこ スタイルリング ○土井真由南 協力 ○JET garage

酒井若菜

プラス100



彼女の言葉を借りると、『キレイ』は実に「因縁めいている」作品。

「木更津キャッツアイ」、そして『恋の門』。宮藤官九郎脚本ドラマと松尾スズキ初監督映画で、ともにヒロインを演じた酒井若菜が、この夏初舞台として挑むのがこの作品だというのは、運命だったのではないかという気さえしてくる。

「『キレイ』初演の頃は大人計画って知らなかったんですけど、漠然といずれは舞台もやりたいっていう思いは当時からあって、その時にたまたま読んでたアイドル雑誌に、公演前の奥菜恵ちゃんが載っていたんですが、もう信じられないくらいキラキラしてて、彼女をそんな風にさせているこの作品を見てしまったら、私は嫉妬をしてグラビアを死めなくなる! 絶対これだけは見ないぞ、って思った作品だったんです(笑)」

時は巡り、その作品で主演をつとめることになるとは! シアターコクーンという大きな劇場での主演、しかもミュージカル、そして人気作品の再演であるということ、周りからは、初めてにしては重すぎるのでは?との声もあがったという。

「タレントさんの友だちは『私だったら、死ぬ!!』って言ってた(笑)、それぐらいやっぱり怖い、怖いですね。でも、舞台をやってるかたのお話を聞くと、再演とか続編は、どんなに良くても1回は否定されるけど、認めてくれる人は絶対認めてくれるから大丈夫だって言われて、それを聞いてちょっと安心しました。自分がどうなっちゃうのか、今は100%中100%不安なんですけれど、容量を200にして、200中100が不安でも、あとのプラス100は楽しさに変えることができればいいなあ、と思ってます」

【特集】
演劇ぶっく 20th Anniversary vol.1

go! go! 小劇場

ENBU
20th

小劇場ブームの真只中に産声を上げて以来、今日まで、小劇場のみならず、変容を続ける演劇シーンと共に歩んできた「演劇ぶっく」。

1986年4月に始まったその歩みも、今号よりいよいよ20周年目に突入します。

”旬”の舞台を追い続け、新しい才能の輝きや感動を誌面に映し出せたら——。その思いは昔も今も変わりません。

そこで！今号から1年間、演劇シーンの”今”を多角的にとらえる特集がスタート。

第1回目の今回は、クリエイターとその周辺の方々の証言から、現在の小劇場を中心とした演劇現場を再検証。人の心を揺さぶるその魅力に迫ります！

GO!GO! SHOGAKIJO

Global CR-LASIK Top NUDE EYE

10,000症例
以上の実績！

何もつけずに生きてゆく

CR-LASIKが、あなたの視力を取り戻す。

～世界一のCR-LASIK症例数～

LASIKとは、医療用のエキシマレーザーを使った近視矯正手術です。アメリカをはじめ全世界で数百万件の症例があります。手術中・手術後の痛みもなく、手術後すぐに視力が回復してきます。手術時間は両眼で20分程度です。

CR-LASIKの手術方法
角膜の表面にフラップ（ふたのようなもの）をつくりエキシマレーザーを照射し、屈折力を変えて近視・遠視・乱視を矯正します。



LASIKの安全性をより高めた専用手術室「クリーンルーム」

神奈川クリニック眼科CR-LASIKセンターでは、手術時の感染症の可能性を限りなくゼロに近づけるため、空気清浄度の世界基準（アメリカ連邦規格209b）をクリアーしたLASIK専用手術室「クリーンルーム」を設け、世界初のCR-LASIK（クリーンルーム レーシック）を行っています。LASIKの安全性を更に高めた近視矯正手術、それがCR-LASIKです。



クリーンルーム

最高の手術環境から生まれた、世界初のCR-Intra-WF LASIK

神奈川クリニック眼科CR-LASIKセンターでは、「イントラレーズFSレーザー」、「ウェーブフロントアナライザー」、「アレグレット」を導入して、高い安全性と矯正効果を誇る「CR-Intra-WF LASIK（クリーンルーム イントラ ウェーブフロント レーシック）」を行っています。



イントラレーズFSレーザー

次世代のLASIKを実現した最新鋭の「イントラレーズFSレーザー」アメリカ・INTRALASE社製の「イントラレーズFSレーザー」は、フラップの厚みや大きさなどを自由に設定できます。今まではフラップの作成が難しかった方も、安全に手術を受けることが可能になりました。



ウェーブフロントアナライザー

収差を検出する「ウェーブフロントアナライザー」眼には近視・乱視・遠視とは別に、「収差」と呼ばれる光学的なゆがみがあり、視界がぼやける原因になることがあります。神奈川クリニック眼科CR-LASIKセンターでは、収差を計測できるドイツ・WAVELIGHT社製の「ウェーブフロントアナライザー」を導入しています。



アレグレット

最新のエキシマレーザー「アレグレット」ドイツ・WAVELIGHT社製の最新のエキシマレーザー「アレグレット」は、「ウェーブフロントアナライザー」でORT（視能訓練士）が解析した収差のデータを直接リンクできるため、収差をなくすよう照射することができます。収差が矯正されることで、従来のLASIK以上にクリアな質の高い視界が得られます。

眼科専門医のいる神奈川クリニック眼科CR-LASIKセンター
眼科の専門教育を5年以上受け、専門医認定試験により、日本眼科学会が認定した医師が「眼科専門医」です。日本眼科学会による「エキシマレーザー屈折矯正手術ガイドライン」では、手術は眼科専門医が行うことが必須条件とされています。神奈川クリニック眼科CR-LASIKセンターでは、手術経験の豊富な眼科専門医が手術を行っています。



神奈川クリニック眼科CR-LASIKセンター
院長 北澤 世志博
医学博士
日本眼科学会専門医

夏 Kiss キャンペーン

【キャンペーン期間：2005年4月1日～2005年5月31日】
期間中、手術前の検査を無料で受けていただけます。また、「CR-LASIK」は通常費用の20%OFFとなります。
*学生の方は特別割引で、36万円で「CR-LASIK」を受けていただけます。

CR-LASIK両眼 50万円→40万円
[Intra]または「Wavefront」を追加する場合、それぞれ別途10万円がかかります。

*費用には薬代・消費税が含まれています。手術前の検査代5千円が別途かかります。手術後の定期検査代は無料となっています。
※一部の生命保険会社では、手術給付金が適用されます。詳細はご契約されている保険会社にお問い合わせください。

CR-LASIK 体験談

加藤 昌史 さん
(演劇集団キャラメルボックス・制作総指揮)

手術前 右/0.05 左/0.08
手術後 右/1.2 左/1.5

眼鏡をして舞台上で芝居っていうわけにはいかなかったから、目の悪い舞台俳優はみんなコンタクトをしているんです。集中して目を見開く芝居とかをやっていると、レンズがポロって落ちちゃったり、泣く芝居があっても心配でした。CR-LASIKをうけてからは、そんな心配は一切なくなりました。日常生活も眼鏡やコンタクトの煩わしさから解放されて快適です。

三木 雄馬 さん (バレエダンサー)

第15回全日本バレエコンクールで第1位・文部科学大臣賞受賞、フリースタイルダンサーとして活躍中。

手術前 右/0.05 左/0.09
手術後 右/2.0 左/2.0

舞台上踊っている最中のコンタクトレンズは結構なデメリットになります。強い照明を浴びていると、目に軽い充血を起こして角膜炎になることもあるんですよ。だからコンタクトには、常に強いストレスを感じていました。今は、長くリハーサルで踊っていても目は疲れません。その上、集中力が長く保てるというのがうれしいですね。

神奈川クリニック所属プロゴルファー
片山 真里 さん
ダンロップオープンで2位入賞を果たし、2004年度女子ツアー出場権を獲得。

手術前 右/0.15 左/0.15
手術後 右/2.0 左/2.0

コンタクトをしていたんですが、風の強い日のバンカーショットやパッティングでラインを読む時に苦労していました。そんな時、こちらのクリニックを知って、手術をすることにしました。今では、バンカーやパッティングはもちろん、コースの遠くまで見通せるようになったので、コースマネジメントの上でも有利になりました。

伊東 秀人 さん (プロスキーヤー)

フランス国家検定スキー教師の資格を取得した国際派スキーヤー、S.A.J.ナショナルデモンストラターとして活躍。

手術前 右/0.2 左/0.3
手術後 右/1.5 左/1.5

スキーをする時は、眼鏡や度付きのサングラスだと、どうしても身体と雪の距離感が気になります。コンタクトも使用してききましたが、ゴーグルの中で外れてしまうこともあるんですよ。CR-LASIKを受けたことで、斜面状況を見やすくなったというのが、スキーヤーとして最大の効果に繋がっていると思います。

神奈川クリニック眼科 CR-LASIKセンター

24時間365日いつでもどこからでも
視力回復相談フリーダイヤル 0120-039474

HP▶ <http://ganka.kanacli.net>

E-mail▶ soudan@kanacli.net

●診療時間：9時～21時
(相談・予約は24時間受付中)
●年中無休 ●完全予約制
●各種クレジットあり ●学割あり

※QRコード対応機種をお持ちの方は、ご利用下さい。





それは、神と人と魔物がまだ袂を分かっていない時代。七つの海の果てにある島国、倭(やまと)の小国・蓬萊(ほうらい)の海辺で新九郎(河野)とつなで(山口)の兄妹は壺を拾う。中から出てきたのは魔物・ジン(森田)。どうやら壺の封印を解いた人間の望みを叶えなければいけないらしい。謀反により殺された前城主の子供である二人は、蓬萊城を取り戻すようジンに頼む。監視役でもある壺の化身・ツボイ(栗根)と共に蓬萊城に向かう4名。名ばかりの蓬萊城主・伊神森満(横野)を操り蓬萊国を意のままにしていたのは人の魂を喰らう美しい姫・更紗(緒川)とその重臣・風賀風左衛門(田辺)。しかし更紗を見たジンは、契約を破りなんと彼女をさらって逃げてしまった。一方、契約を破ったジンを魔界警察のドン・ボラー(橋本)が追いかけており……。



SHINKANSEN☆NEXUS

荒神~AraJinn~

作○中島かずき 演出○いのうえひでのり 出演○森田剛 山口紗弥加 橋本じゅん 緒川たまき 田辺誠一/栗根まこと 逆木圭一郎 右近健一 河野まさとし インディ高橋 山本カナコ 横野慎吾 吉田メタル 保坂エマ 川原正嗣 前田悟 武田浩二 佐治康志 横山一敏 藤家剛 葛貫なおこ 二木奈緒 武田みゆき 中間千草
3/7~29◎青山劇場、4/3~9◎大阪厚生年金会館芸術ホール
次回予定◎「吉原御免状」9/8~10/5◎青山劇場、10/13~23◎梅田芸術劇場

それは、どこでもないどこか――

七つの海の果てにあるという倭の島国・蓬萊国を舞台に

ツボから出てきた魔物・ジンが大暴れ!

スピーディーな展開に、飛び交う魔法……

劇団☆新感線の最新作は、誰にでも楽しめるジュブナイル。

少年・少女、そしてかつて少年・少女だった人もみな胸躍る、

爽快エンターテインメントに仕上がった。

初・新感線ながら一本気でおてんばな女の子・つなで役ですっぱり新感線ワールドにハマった山口紗弥加と、濃縮100%練乳のようなスイーツでトゥーマッチなドン・ボラー役で舞台を締める橋本じゅん。別々な見地からステージに臨んだ二人。演出家・いのうえひでのりの作り出す世界を体現するための「苦闘」について語ってもらった。



山口紗弥加

やまぐちさやか○80年生まれ、福岡県出身。CMや映画、テレビドラマなどで幅広く活躍。00年に岡村俊一演出「二万七千光年の旅〜世紀末の少年〜」にて初舞台を踏む。以降、NODA・MAP「オイル」、純川幸雄演出「エレトラ」に出演。新感線作品には今回が初出演となる。次回予定◎新水曜ドラマ「anego[アネゴ]」毎週水曜22:00〜日本テレビ系列にて放送中

橋本●いやそれはさ、きつと紗弥加ちゃんに言っても信じてもらえないだろうけど、ウチの役者だって大体みんなそうやと思う。いまだに怖がってる。だっていのうえさんがその役をやるのが一番面白いやもんなんや。



橋本じゅん

はしもとじゅん○64年生まれ、兵庫県出身。85年より劇団☆新感線に参加。『直撃!ドラゴンロック』の剣轟天などパンチの効いたキャラクターが印象的。近年は「オイル」「真夏のピッチ」など外部出演も多数。次回予定◎「キレイ 神様と待ち合わせた女」7/6〜30◎Bunkamuraシアターコクーン【吉原御免状】

橋本●でも紗弥加ちゃん、ガバツと演技が変わったよね。あれは見事だった。山口●前日に「じゅんさんって泣きついてたんですよ……それで深夜まで個人稽古をつけて頂いて、あれがなかったら私は舞台上に上がれなかったと思う。橋本●でも本当に、山口紗弥加・激闘の歴史」を稽古場で見て来たよ(笑)。ただアドバイスになればと思っ、僕が紗弥加ちゃんの台詞を説明するつもりで叫び倒して喉をからしたのは意味不明やった。山口●すいませんっ！でもじゅんさんがいなかったら、私あそこで逃げ出してしましたよ。何度「降板したい」と思ったことか。橋本●ハハハ、初めて聞いたわ。山口●だからじゅんさんには感謝しかない。それでも、毎日の舞台上に立つのはまだ怖いんですけどね。橋本●いやそれはさ、きつと紗弥加ちゃん

予想以上の大変さに驚かれたわけですね。山口●はい。私DVDを持ってるけど新感線は大好きなんですけど、見るのとやるのじゃ大違い(笑)。新感線の芝居って見るとすごい面白いし笑えるんですけど、やってみるとまずオチがあつて、そのオチを見せるために前フリを伝えなきゃいけないって……。しかも勢いだけでやるんじゃなくて、ちゃんと言葉や感情を置いて、それでいてテンポに乗ってないといけない。じゃないといのうえさんの考える劇構造が崩れちゃう。だから気が抜けるところが本当にないんです！こんなに芝居をするのが恐ろしいと思ったことはないです。橋本●そうですね？

人間はなかなかないぞ、山口紗弥加はやつてるぞー！と言いたい。つなでの役もすごくハマってるし。山口●ありがとうございます。私としてはとにかく「いつも本気」な女の子を演じたいな。とにかく熱い気持ちを忘れないようにやってみようかな。橋本●今、橋本さんは今回ドン・ボラーに乗った伊神義光を演じて。ある意味、一人二役ですね。橋本●そうですね。でも仰ったように、乗取られた「形」になるんで、あんまり動きの部分では変化をつけなくてもいいのかな。ただ気持ちの面では(乗取られる前の伊神を演じている)磯野慎吾君を研究してま。すね。力がついたらこんなことを言いたいんじゃないかと、こんな復讐をしたいんじゃないかな。とか、そういうことはなるだけ敏感に感じ取るようにしてます。山口●磯野さんも本当に面白いんですよ。今回、劇団員の皆さんにすごいパワーをもたらしてる感じがする。だからもう、できることなら新感線に入団したいです。橋本●マジで？ まあでもね、新感線をやると度胸はつくと思いますよ。体力的にこれに勝るものはあまりないだろうし。いろんな手枷足枷をかけられながら「障害物競走をしなさい」と言われてるようなもんだから。これを乗り越えられたらきうとどんな舞台に出ようが誰と会おうと「レ」も！って言えるはず(笑)。



客席からもうエネルギー

稽古に入る前は、体力面を心配されていましたが……。

——稽古に入る前は、体力面を心配されていましたが……。

変化の予感

本番中もみんな、楽屋に帰らないで袖から観ることが多いんですよ。本当にこの作品が、舞台が好きなんだなって思いますね。みんなで向上し合ってる感じがすごいですよ。稽古の時とは全く違う芝居になっている。すいすい、田辺さんとかホントにムカつく芝居をするから(笑)。その分舞台上で気持ちを乗せられるし。ボラーとジンのお父さんと息子みたいな関係とかも、稽古中よりも本番やりつとんどん出来上がってきた感じで。じゅんさんがアドリブで俺のオヤジと飲みたとか言ってますしね(笑)。

——稽古に入る前は、体力面を心配されていましたが……。

森田剛

もりたごう○79年生まれ、埼玉県出身。95年、V6のメンバーとしてCDデビュー。以降、テレビ、映画、コンサートなどで幅広く活躍中。テレビでは現在TBS「学校へ行こう!」、CX「V6〜東京Vジュラン2」にレギュラー出演中。今回の「荒神〜AraJinn〜」が初舞台となる。



初舞台から得たもの

東京公演も中日を過ぎた某日のインタビュー。どうですか？ と聞くと、開口一番「本当に楽しいです」との言葉が飛び出す。公演前のインタビューとは、全く表情の違う彼がそこにはいた。森田剛、満を持した初舞台。乱暴でヤンチャで、でも一途で憎めない魔物・ジンを文字通り“体当たり”で演じきった。





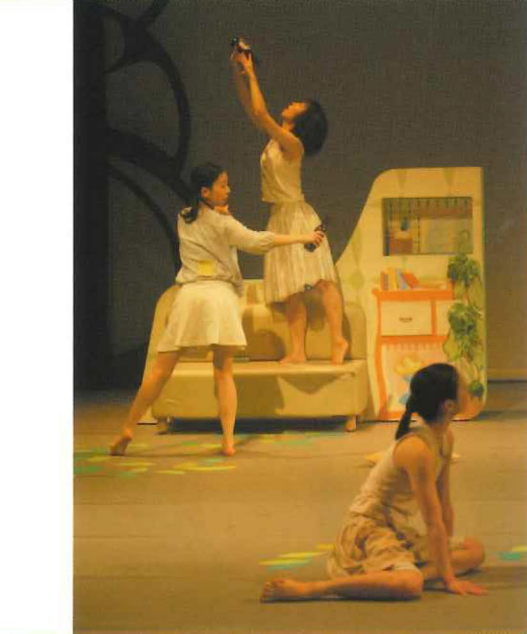
家まで歩いてく。

構成・演出・振付・出演◇伊藤千枝
出演◇井出雅子 飯田佳代子 山田郷美 佐藤昌代 篠崎芽実
3/10〜12◎彩の国さいたま芸術劇場 小ホール



2年ぶりの新作『家まで歩いてく。』は、6人のダンサーが自分のマークをつけて「個」をシンプルに表現した。ダンスだけではなく様々な要素を取り入れて「キノコスタイル」を確立していく伊藤千枝は、この新作にどのような気持ちで挑んだのか？

やりたいことがあつて劇場を探していた、彩の国さいたま芸術劇場を見に行きたんです。ものすごくたくさん可能性がある反面、ものすごくむずかしい舞台だと思いました。だから一度やりたいことをゼロに戻して考え直さないといかんかったんです。ここでやってみてみたら、小屋つきのスタッフさんに大学の先輩がいて、いろいろな情報をくれたんです。アイデアはまたゼロからスタートしましたけど、最終的にはやりたいことに近いことができました。円形劇場とは違うし、一定の方向から観る舞台とも違うし。ダンサーが遠いようすごく近くにいるし。今までにない会場だったんで、どう空間を作っていくかは相当悩みましたね。今回は、回転する壁の舞台装置を使いたくて、そこから飛び出す絵本のような舞台装置にも発展していききました。回るセットは、「目指せドリフ！」という感じで（笑）。あと「お江戸でござる」。転換の時に黒子さんが出てきて、コケていくみ



ボードレスな環境
私たちは日大芸術学部の演劇学科です。突っ込みをいれながらやってたり笑。だから自分たちがどう見えるかというのを視線としてもつけないと難しいんじゃないかな。大体、劇団紹介の文章で「立ち回りがあつて、笑いがあつて」と書かれてるやつは危険笑。

「家」に関する思い出についてのアンケートを書いて、書いてもらったんです。自分もそうなんです。思い出って自分に対して痛いことってなかなか人には話さないんですよ。でも今回の公演にはそういうものも必要だと思って、とにかく繰り返してアンケートを採ってたら、段々みんなネタがなくなってきた。いい加減な答えの中に、ボロと痛いエピソードが入ってきたりしたんです。それを見逃しませんでした（笑）。私自身も過去とか振り返るタイプではないので、忘れていたことがたくさんあったんです。というふうに話しているうちに思い出しました。すごく不思議な感覚に襲われましたね。最近のキノコは踊るだけじゃなくてネタ出しもしなきゃいけないので、いろいろ大変なんです（笑）。



伊藤千枝

いとうちえ○振付家・演出家・ダンサー・珍しいキノコ舞踊団主宰。90年「珍しいキノコ舞踊団」を結成。以降全作品の演出・振付・構成を担当。本公演のほか、映画、ミュージックビデオ、演劇への振付・出演、他のアーティストとのコラボレーションなど、活動は多岐にわたる。03年、フィリップ・ドックフレ新作「IRIS」にアシスタントとして参加。代表作に「フリル（ミニ）」（東京、パリ）、パンコック、ニューヨークなどで上演）など。03年4月〜04年2月、NHK教育番組「ドレミノテレビ」にて振付を担当。00年、横浜ダンスコレクション ソロ×デュオCompetitionにて財団法人横浜市民文化振興財団賞を受賞。

たので、自分たちが公演をするっていう時に、もちろんダンス公演をやるんですけど、そのあとに友達の演劇に便乗したりもしていたんです。だから敷居はなかったんです。それで演劇のフェスティバルだったガーディアンガーデンとかにも出ちゃったし（笑）。そこで演劇の人たちと交流が出来て、活動している中で友達が少しずつ増えていき、ダンスでギョッと固まっていた感じではないんです。お芝居をやっている方のワークショップをやったこともありますが、いろいろな形で今私たちがやっています。ダンスを伝えられたいと思います。もともと舞台で何かやることはすべてエンターテインメントだと思ってるので、手掛けているので、いずれまた演劇とのコラボレーションもできればいいですね。

構成・文◇石本真樹 撮影◇田中亜紀（舞台）アラカワヤスコ（人物）

ボードレスの先駆者として

「小劇場とそうでないものの垣根はもう無いですよ」というのは語る。メジャーと呼ばれる芸能界のものが小劇場に近付き、逆に小劇場のスキルが上がってきた。と。劇団☆新感線は、そのボードレス化のパイオニアというべき存在。誰にでも楽しめるジュブナイルを、ということで企画された今回の作品には、新感線の「これまで」と「これから」が詰まっていた。



いのうえひでのり

いのうえひでのり○60年生まれ、福岡県出身。80年大阪芸大在学中に劇団☆新感線を旗揚げ。主宰、作・演出をつとめる。「スサノオ」「獨體城の七人」といった中島かずき作の「いのうえ歌舞伎」シリーズ、また自作の「宇宙防衛軍ヒデマロ」「ゴローにおまかせ」シリーズなど、数々の話題作を手がける。スピード感とけれん味あふれる演出で「阿修羅城の謎」「アテルイ」などプロデュース公演でも活躍。次回予定◇「吉原御免状」9/8〜10/5◎青山劇場、10/13〜23◎梅田芸術劇場

これから新感線
さて、昨年は大作が続きましたが、ここまで来ると新感線の次の目標は何なんでしょうか？
前から言ってますけど、劇場スゴロク的なものには興味がないんです。帝劇やたあとで何言ってるんだ、って言われそうですけど（笑）。やりたいことは、「SHROH」ではやりきれなかった、日本語のちゃんとしたロックミュージカルを作りたいな、ああいう感じがすこいやりたくて、目指してみたいです（笑）。

「新感線はもう無いですよ」というのは語る。メジャーと呼ばれる芸能界のものが小劇場に近付き、逆に小劇場のスキルが上がってきた。と。劇団☆新感線は、そのボードレス化のパイオニアというべき存在。誰にでも楽しめるジュブナイルを、ということで企画された今回の作品には、新感線の「これまで」と「これから」が詰まっていた。

「新感線はもう無いですよ」というのは語る。メジャーと呼ばれる芸能界のものが小劇場に近付き、逆に小劇場のスキルが上がってきた。と。劇団☆新感線は、そのボードレス化のパイオニアというべき存在。誰にでも楽しめるジュブナイルを、ということで企画された今回の作品には、新感線の「これまで」と「これから」が詰まっていた。

「新感線はもう無いですよ」というのは語る。メジャーと呼ばれる芸能界のものが小劇場に近付き、逆に小劇場のスキルが上がってきた。と。劇団☆新感線は、そのボードレス化のパイオニアというべき存在。誰にでも楽しめるジュブナイルを、ということで企画された今回の作品には、新感線の「これまで」と「これから」が詰まっていた。

「新感線はもう無いですよ」というのは語る。メジャーと呼ばれる芸能界のものが小劇場に近付き、逆に小劇場のスキルが上がってきた。と。劇団☆新感線は、そのボードレス化のパイオニアというべき存在。誰にでも楽しめるジュブナイルを、ということで企画された今回の作品には、新感線の「これまで」と「これから」が詰まっていた。



ふたりが創り上げた空間

大竹しのぶと松尾スズキの二人芝居?!
この二人が組んだなら、おもしろくないはずがない!
そんな大きな期待にしっかりと応えた『蛇よ!』は、
劇場にいた人たちだけが見た白昼夢――。
その世界に住む人々は、痛々しくも愛おしくて。
果たして、しのぶとスズキはこの夢の中で何を思ったのか?



とある男が復讐のために母親の会社の金を使いこみ、最後の4万円でホテルの一室に呼んだSM嬢は、沼から来た泥だらけのおばさん。男はチェンジを要求するが、どのSM嬢でも同じだとわれ……。『初めてのSM』ほか、『突起物の女』、『これからの人』、『刺した女』の4本のオムニバスストーリー。含間に上映された映画『出しっぱなしの女』など、盛りだくさんの1時間半。

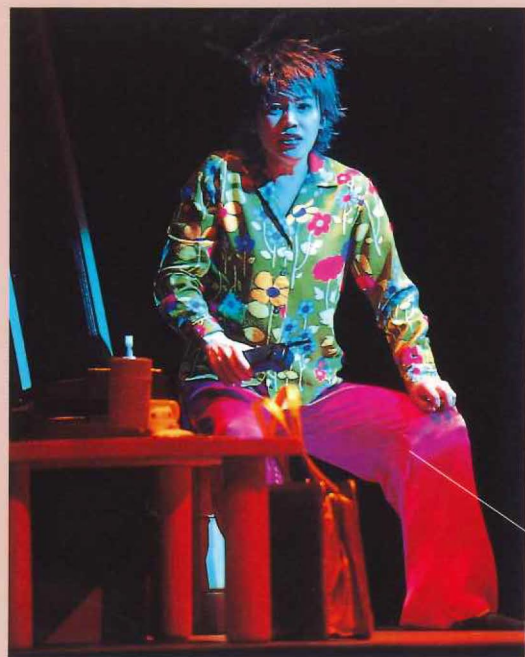
精気に扮するストーリーがあるんですけど(笑)、「いざゆかん! 卵子を目指して!」とか言ったら、まだ世の中を知らないピュアな気持ちになった気がしました(笑)。本当にいろんな面を引き出したのだと思います。衣装とかもすごくかかった。たぶんあんな衣装を着ることはもうないかもしれない。楽日に、「もうこの衣装を着るのも最後なんだね」って衣装さんとしゃべっていたら、「すごく似合ってたからオフアがくるかもしれない」って(笑)。あの、最初にやったゴム長を履いたSM嬢のおばさんの役とか、本当に大好きでした。今回、初めて私のお芝居を観た方もいると思うし、初めて大人計画の松尾さんのお芝居を観た方もいると思うんです。こっやつてお客さんがシャッフルされるのはいいですよね。いつも私のお芝居を観に来てくださるお客さんとかは、「わかんないけど笑っちゃった」って言ってくれて、すごく嬉し

未知の感覚と笑いで刺激する
そして台本がとにかくおもしろかった。読むたびに何度も何度も笑っちゃって。そのおもしろさを伝えるためにやるだけのことはやったとは思っています。1回1回全部違うので、パフォーマンスはむずかしいですね。でも客席からの笑い声を聞いているだけですごく幸せでした。

松尾さんと今回、小さい劇場で2人だけでやることになって、私にできるかどうか本当に不安でした。でも、不安を感じる暇もなく、いろいろ稽古が楽しかった。松尾さんって想像していたのと違って、本当に細かく的確に演出してくださるんです。もともと雰囲気とかノリで行く人なのかと思うくらい、きちんと丁寧に演技の演出をつけてくださって。それがとても新鮮でしたね。演出が的確だから、あんまり質問もしなかったです。一瞬わからないことがあっても、「はい」って言うだけで済むのもいいですね。(笑)。私は「とりあえずやってみよう」っていうタイプなんです。

呼吸ひとつも聞こえる楽しさ

大竹しのぶ



おおたけしのぶ○57年生まれ、東京都出身。75年に映画『青春の門・筑豊篇』でデビュー。同年、NHK朝のテレビ小説『水色の時』に主役に抜擢される。『奇跡の人』、『マクベス』、『哀愁の似合うエレクトラ』など、話題の舞台へ多数出演。そのほか、映画、ドラマ、バラエティー・コンサートなど、様々なジャンルで活躍中。松尾スズキ初監督の映画『恋の門』にも出演している。
次回予定○Bunkamura『メディア』5/6〜28○Bunkamuraシアターコクーン



空気感を共有できる一体感
スパイラルホールのような小さい劇場は、一番しろのお客さんとも空気を共有できて、一体感があります。もう自分の気持ちが届く範囲の空間はもうしろですね。以前、『ル』っていうお芝居をベサン・ピットでやったんですけど、呼吸する、息をひとつ吐くのも聞こえる楽しさっていうのをすごく感じて、「ああこういう空間っていいな」と思いましたね。

でも演じる側の気持ちとしては、そんなに私は変わらないです。大きな劇場でやる時は、空間ももちろん違いますし、題材も違いますが、気持ち的には変わらないです。だから小劇場とか大劇場とかって、あんまり分けて考えたことはないんです。これからは、そんなに大きさにこだわらずにいろいろな芝居を観たいです。観たことない若い人たちの芝居も観てみたいっていうのはすごくあるんです。

蛇よ!

蛇*蛇

作・演出・出演○松尾スズキ 出演○大竹しのぶ

3/1〜21○スパイラルホール



観たこともないものを作りたい
小劇場の良さは自由なことですね。こ

今回は演技もそうですけど、衣装を見せたかったです。10年くらい前は舞台で映像をよく使っていました。それはビデオを初めて手にした喜びが強かったからかもしれないですけど(笑)。でもそのうち飽きてきて、身体だけで見せようと思うようになって。でも今回は着替えの時間もあるし、2人しかないから使おうかなと。
『蛇よ!』をやってみて思い出したのが、昔は舞台に良く出てたなっていうことですね。大人計画の役者がおもしろいので、彼らを見せることに重点を置いてきたのがここ10年だったんです。自分が俳優として出るといって、でも興味はまわらなくなってきたんですけど、でもなんか「出れるじゃん」って思いました(笑)。それは発見でしたね。あと、稽古をたくさんやるのはいいなっていう当たり前のことに気がきました。稽古すればするほど身体感覚が自由になれるんですね。

舞台俳優・松尾スズキを思い出した
今回は演技もそうですけど、衣装を見せたかったです。10年くらい前は舞台で映像をよく使っていました。それはビデオを初めて手にした喜びが強かったからかもしれないですけど(笑)。でもそのうち飽きてきて、身体だけで見せようと思うようになって。でも今回は着替えの時間もあるし、2人しかないから使おうかなと。
『蛇よ!』をやってみて思い出したのが、昔は舞台に良く出てたなっていうことですね。大人計画の役者がおもしろいので、彼らを見せることに重点を置いてきたのがここ10年だったんです。自分が俳優として出るといって、でも興味はまわらなくなってきたんですけど、でもなんか「出れるじゃん」って思いました(笑)。それは発見でしたね。あと、稽古をたくさんやるのはいいなっていう当たり前のことに気がきました。稽古すればするほど身体感覚が自由になれるんですね。

5年前に「グループ魂」のライブで大竹さんと10分くらいのコントをやったんです。それがすごくおもしろかった。で次に上げたと思うと、CXで1時間の番組をやらせてもらえることになった。大竹さんの他に、深津絵里さんと菅原官九郎とかが出たんですけど、それもなかなか好評で、それで今に至るという感じですね。タイトル「蛇よ!」には意味はないんです。なんか名前があつたほうがやりやすいかなというくらい。「大竹しのぶと松尾スズキのコント集」でも良かったんですけど、まあ、それを省略して「蛇よ!」という感じになりました。

今回は今まで大竹さんがやったことのないことをやってみようと思ってました。もしかししたら、むしろこういうことをやりたかったんじゃないかなあ(笑)。

松尾スズキ



まつおすぎ○62年生まれ、福岡県出身。88年「大人計画」を旗揚げし、作・演出・俳優をつとめる。97年「ファンキー!〜宇宙は見える所までしかない〜」で第41回岸田戯曲賞受賞。小説やエッセイなどの執筆業も精力的にこなす。俳優業も映画、ドラマ、バラエティーなどなど、多方面で活躍中。04年に公開された初監督作品『恋の門』がDVDで発売中。初主演映画『イン・ザ・プール』も初夏に公開予定。
次回予定○「キレイ〜神様と待ち合わせした女〜」7/6〜30○Bunkamuraシアターコクーン、8月上旬〜中旬○シアターBRAVA!

阿佐ヶ谷スパイダースの味わい

旗揚げから9年をむかえた阿佐ヶ谷スパイダース。芝居の内容そのものもさることながら、舞台装置、特殊メイクなどもかなりの完成度を見せた『悪魔の唄』。この成長を共に経てきた長塚圭史、伊達暁、中山祐一郎の3人が語る「阿佐ヶ谷スパイダースの今」とは？

夫の浮気が原因で精神を病んだ妻の療養のために、山奥の静かな洋館にやってきた一組の夫婦（吉田・伊勢）。しかし妻の錯乱はおさまらない。そんな彼女に、近所に住むという不思議な女（小島）が、自分の夫（長塚）のとがめる声にも耳を貸さずある顔みをする。そして夜、洋館の床下から、太平洋戦争で散った日本兵の亡霊たちが姿を現す――。



伊達暁

だてとる〇75年生まれ、東京都出身。慶応義塾大学入学とともに劇団「栄つた」に入団。その後、「阿佐ヶ谷スパイダース」の旗揚げに参加。長塚作品の中心的役割を担う。昨年は、劇団、本谷有希子「節操」でも、悲しみの愛を見せる「や」劇団、演技者。への出演など外部活動も積極的にこなしている。
次回予定〇身も心も第一章 流れ姉妹〜たつことかつこ〜
5/20〜29日〇青山円形劇場、6/4・5〇MIDシアター



長塚圭史

ながつかけいし〇75年生まれ、東京都出身。早稲田大学在学中の96年に「阿佐ヶ谷スパイダース」の活動を開始。近年は作・演出家として阿佐ヶ谷スパイダース以外の舞台も多数手掛ける。昨年は泉鏡花作「夜叉池」の脚色、ウィッチプロデュース「夏皇のピッチ」の作・演出など活躍の場を広げる。また阿佐ヶ谷スパイダース（はたらくおと）の作・演出、ハルコプロデュース「ヒロマン」の演出が高く評価され、第55回芸術選奨文部科学大臣新人賞、第4回朝日舞台芸術賞を受賞。
次回予定〇ハルコプロデュース「LAST SHOW」7/1〜24日
PARCO劇場、7/28〜31日〇シアター・ドラマシティ

中山祐一郎

なかやまゆういちろう〇70年生まれ、岐阜県出身。ドイツ帰国子女。98年から長塚圭史、伊達暁とともに「阿佐ヶ谷スパイダース」で活動している。03年「ともだちが来た」では演出を手掛ける。62プロデュース「痛くなるまで目に入れる」、ハルコプロデュース「ヒロマン」など外部出演公演も精力的にこなす。またTV-CF「goo〜THE ONE SPOT〜知りたがり男」に出演するなど活躍の場を広げている。
次回予定〇ハルコプロデュース「LAST SHOW」

伊達▼「伊達▼本当、そういう流れは昔も今も変わってないけど、ひとつひとつの作品は全然違う。だから毎回新鮮な気持ちでやれるんだと思う。」
中山▼「それから、圭史の芝居って一ヶ所にいる人たちを描くことが多いでしょ。劇場が大きくなったからかもしれないけど、同じように閉じた状況を描いているものの、枠が少し広がったかなって感じるんだけど。長塚▼それは僕の思考が変わったからかもしれないですね。以前は自分のやりたいことが観客にはわからなくてもいいやつて思ってたんだけど今はそこまでシャッターを降ろさなくてもいいのかなと考えるようになった。」

うになつての。今の演劇シーンに身を置く中で、何か実感することはありますか？
中山▼「いろいろなところに出たり見たりしているのは、実は劇団つてすごいパワーを持つてんだなあって事。スパイダースももちろんで、僕たちががんばらないといけないなあ。」
伊達▼「まだまだ演劇つてマイナーだと思うんですけど、観るだけじゃなくて演じるこの垣根ももっと低くなればいいなと思います。」
長塚▼「大劇場の芝居にお客さんがたくさん入るのもいいことなんですけど、他にもいい芝居はたくさんあるわけだし」

う。そういうものが見てこられてしまつて、多いんじゃないかと思うんですけど、中山▼「ある一定のものが追いかけてらるって。」
長塚▼「そう。演劇といえばこれ、というわけじゃなくて、それぞれの作品に色があるわけだし。そういう演劇シーンの全体像がもう少しつかめるといいのにな。例えば映画なんかだとわかるじゃないですか。あの映画館ではハリウッドの大作、あの映画館にいけばこういう雰囲気、あの映画館は……とか、そういう風に演劇シーンも、あの劇場ではあやしいやつてるとおも、しろいんじゃないかと思えますね。」

阿佐ヶ谷スパイダース

作・演出・出演〇長塚圭史
出演〇吉田鋼太郎 山内圭哉 小島聖 伊勢志摩 池田鉄洋 中山祐一郎 伊達暁
2/17〜3/2〇本多劇場、3/5・6〇シアター・ドラマシティ、3/15〇電力ホール、3/18〇名古屋市民会館 中ホール、3/23〇広島アステールプラザ大ホール

悪魔の唄



「今回は装置や効果などの面でも、非常に凝った作りが印象に残りました。」
長塚▼「ただ、今やれることをやろうというだけで、特に意識してないんですけどね。伊達▼「ちょっと前までは役者が体ひとつで舞台に立つて、演技でみせなきゃと思うんですけど、今は装置とかも含めたあらゆるものが集まった総合芸術としてみせるのが演劇なんだとは考えてます。」
中山▼「昔は圭史が装置や効果でみせるような難所を、台本や演出でうまく処理していたと思うんだよね。今はスタッフさんがそれを実現しようと動いてくれるからね。」
長塚▼「一応スタッフさんに電話して「こんなことはできますか？」って確認してるんだよ（笑）。」
中山▼「ここ最近では全国ツアーに出るようになったけど、いろんな地方に行く気分も変わっていいよね。今回は北海道公演の初日なんて、東京での客層や反応と全然違ったんじゃない？というのが演じててもすごくおもしろいし新鮮。」
長塚▼「地方公演だと1日しかやらない会場もあるから、そうなるそのひとつひとつの公演がその場所での千秋楽だしね。」
3人の関係に変化は？

長塚▼「変わらないですよ。僕と中山さんは酒も飲むんでよく喋ってるけど、伊達は単独行動をとることが多いっていうのも。」
中山▼「今回はわりと伊達ちゃんと一緒にいたけど（笑）。普段3人で一緒にいるってこともあまりないからね。阿佐ヶ谷スパイダースは作品が変わる度に出る役者さんも変わるじゃないですか。なんかそれって、毎年クラス替えがあつて周りのメンバーは変わるんだけど、オレと伊達ちゃんと圭史はいつも同じクラスにいる、みたいな感覚なんだよね。」
中山さん伊達さんは、長塚さんの作風に変化を感じますか？
中山▼「昨秋に圭史が演出した『ヒロマン』という作品に出演したんだけど、いつもより抑えた演技を求められたり翻訳も多かったりとか苦労したんだよね。その後で『悪魔の唄』の台本を読んだからかもしれないけど、「ああ、スパイダースに帰ってきた！」って感じたの。後半はけっこう重い話になっていくんだけど、最初の方の僕ら日本兵の登場するところなんて、まぬけで笑っちゃうでしょ。そういうバランスとかがね、うまくは言えないんだけど、作品は変わつてもやっぱりスパイダースにはスパイダースの味がある。そこは変わらないんだと思う。」



今回の中谷×板垣コンビとは、第三舞台時代からの気心知れた仲。劇団☆新感線作品や昨年の『鈍獣』——。もしかしたら、彼が出ている公演の掲載率で言えば『演劇ぶっく』最多登場俳優かもしれない。小劇場から大劇場まで幅広く活躍するフットワークの軽さ。そしてどこにいても「池田成志らしさ」は失われない。その秘密を探るべく、俳優生活を少しだけ、振り返ってもらった。

——今回の作品の中では、唯一のかき回し役という感じの役どころですね。
楽しんでる感じがいいな、と思つてます。話がなんとなく重たいですからね。まあ、たいしてかきまわしてもいいんですけど（笑）。どちらかというと僕は不得手な世界なんです。なんかお尻がムズムズするとか、居心地が悪い（笑）。こういう作品つて、やってみると自分たちだけが気持ちよくなくなっちゃうとダメだと思ふんです。その微妙なラインを作家も演出家も狙ってるんだらうけど……やつて難しいのはそこかな。



池田成志

いけだなるし○62年生まれ、福岡県出身。早稲田大学在学中の82年「第三舞台」に参加、演劇活動始める。84年に山の事務所旗揚げにも参加、その後フリーに。つかこうへい事務所「熱海殺人事件」をはじめ劇団☆新感線など数多くの舞台に出演。近年では演出家としての顔も。中谷×板垣コンビの作品へは02年の「今度は愛妻家」に引き続き2度目の出演となる。次回予定○シンデレラストーリー/5/17〜6/5○ル・テアトル銀座/6/10〜12○シアター・ドラマシティ/6/17・18○愛知厚生年金会館

池田成志History



つかこうへい事務所「熱海殺人事件」
91年○紀伊國屋ホール



第三舞台「ハッシャ・バイ」
91年○紀伊國屋ホール



いのうえ歌舞伎HORIMIX「西遊記」
99年○青山劇場



つかこうへい事務所「熱海殺人事件」
91年○紀伊國屋ホール

——池田さんの演じる数々、平がそのラインを踏み留める感じもします。
小ずるいですよね（笑）。でも、今つてみんな泣きたいのかもじゃないね。俺はべそ曲がりというかあまのじゃくだから、そんなに「みんな泣ける」ってなっちゃうと「ちつ」って思っちゃうタイプなんですけど（笑）。
——今回、中谷×板垣コンビの作品に初参加の方も多そうですが、そうなる池田さんの稽古場の役割も他の現場とは違ってくるのでは。それはかなり違うと思う。俺、稽古場でうるさいから（笑）。我慢しようと思つたんだけど、やっぱりつきあひ長いから言いやすいものもあるし。でもね、俺、稽古場で何も言

わないで後から飲み屋で言うよりは、「こいういう風にした方がいい」というのはなるべく言った方がいいと思うんですよ。現場で、少々雰囲気悪くなったりするかも知れないですけど。
——小劇場からミュージカルまで、それにしても小劇場系から商業演劇、ミュージカルまで幅広くご出演されていますよね。
来た球打つたらこんなになっちゃうたつていう（笑）。なるべく断らないようにしてたんですよ。そうしたらこのサマに。本当は自分のイメージに無いものをやりたいんだけど、そういうのはなかなかなくて。でもミュージカルに関しては「歌が上手いやつがやった方がやっぱりいいんだ」とこないだの「SHIRO」でアッキー（中川見教）見て思いましたな（笑）。
——何かターニングポイントになった仕事というの。
……あんまりないんですけどね、そんなに仕事してきたんで（笑）。でも僕自身が変わったのは、99年の『西遊記』かな。昔はよく客演してたんですけど、新感線自体の流れも変わったこともあって「しばらく休みます」っていうのええさんに言つて。観にも行つてなかったんですよ。その後つかこうへい事務所の舞台に出て、テレビとかの仕事が多くなつて、舞台をあまりやらない時期が続いて。で、久しぶりに『西遊記』に呼んでもらつて、それがすごく楽しくて。その時「しばらく舞台中心に頑張ろうかな」と思ってたんですよ。それから『轟天2』に出させていただいてお願いして……そうしたら、その後舞台が続くようになっちゃった。今思うといいタイミングだったのかな。

——池田さんのプロフィールを語る上で、つかこうへい事務所の日々というの外せないと思うのですが、今振り返られていかがでしたか？
すごくいい経験でしたよ。つかさんの演出は、役者を気持ちよくさせてくれるんですよ。だから「役者だけ気持ちよくなつてもいいない」っていうのはその経験をふまえてからこそ言えるんだけど……台詞も口立って紙に書いたものを覚えるわけじゃないから、ボキャブラリーを沢山持つておくのとちゃんと対応できるし（こいつは多分、こころで心が動くだろう）というところを突いてきたりするんで、面白かったですね。でもその気になっちゃうと突き落とされたりするんで、ものすごく怖い（笑）。その微妙な感じとかが、今の財産になつてるなと思ひます。呪縛力、強いんですよ。親戚のこわいおじさんみたいな優しいさと、厳しさついでいふんですか？……一回お世話になつちゃうと一生頭上がらない、みたいな感じ（笑）。
——また、それ以前ですと山の事務所旗揚げメンバーでもありまして、第三舞台でも活躍されましたよね。
今思うと、こころ居心地は良かったかな。いや、悪かったかも。昔ですからね、不まじめな方です。でも、実はそんな幅広くは出てないんですよ。まだ一緒に仕事してない人、意外にたくさんいるんですよ。——昨年の『鈍獣』では企画にも関わられまして、演出もコンスタントに手がけられてます。

寝たきりの父と、それぞれに事情を抱える3人の子供たち。満開の桜の下、ヘルパーの少女が起こしたさざ波はその家に込められた父の想いと、様々な記憶を呼び覚ます——。
中谷まゆみ×板垣恭一コンビの最新作は、コミカルな中に「家族」の問題を浮き彫りにした楽しいけれどせつない、現代のおどぎ話。



パルコ+サードステージPresents

お父さんの恋 〜Family Tale〜

作○中谷まゆみ 演出○板垣恭一
出演○堀雅人 星野真里/七瀬なつみ 菊池麻衣子 池田成志/前田吟
3/10〜27○パルコ劇場、3/30○福岡サンパレス、4/2・3○山口情報芸術センタースタジオA、4/6○まつもと市民芸術館、4/8○新潟市民芸術文化会館・劇場、4/10○イズミティ210・大ホール、4/13○名古屋市民会館中ホール、4/15〜17○シアター・ドラマシティ



海のそばにある真新しい一軒家。家主の杉本正樹（前田）は寝たきりだが、ヘルパーのさおり（星野）へ密かな恋心を抱く毎日。そんな中、法事のため長女の正子（七瀬）、次女的美樹（菊池）、長男の大樹（堀）が久々に家に帰ってくる。正子の幼なじみで正樹の主治医である数一平（池田）も現れ騒がしくなる杉本家だが、父である正樹をほったらかしにした上、自分の都合しか考えていない3姉弟の態度に怒りを覚えたさおりは、突然正樹との結婚を宣言する——。

ストーリーが求めたもの

まさにタイトル通りキャンディーの味を思い出すような懐かしくもやさしい昭和の時代。それを通してG2が描いた純愛と職人気質。この世界を主役として体現した長谷川朝晴は演出家G2から何を受け取ったのか。そして演出家G2は長谷川のどこに『キャンディーズ』の世界を見つけたのか。



まり悩まずにできました。最初は髪の毛をいじったり、声色をおじさんばくしうとか小手先のことを考えたんですけど、あまり関係なかったです。

——長谷川さんから見た演出家G2さんの印象は？

長谷川「B-I-G-B-I-Z」と『人間風車』の再演を観たときは情熱的な演出家さんだなと思ったんです。実際には「こう見えるためには100以上やり方があるけど、長谷川くんはどれをやってくれるのかなあ？」って感じで、やさしいんだけど、要求は厳しいという。でも絶対ビリビリしないんですよ。

G2「昔はビリビリすることもあったけど、怒った後は必ず結果がマイナスになっちゃうからね。」

——G2さんから見た役者長谷川さんの印象は？

G2

じーつー〇59年生まれ、三重県出身。大阪大学卒業後、84年「売名行為」に参加。91年、升毅らとMOTHERを結成、本格的な演劇活動を開始。95年「G2プロデュース」を旗揚げ、さらに活動の輪を広げる。02年のMOTHER解散後は、松尾貴史とのユニット「AGAPE store」や「ヴァニティーズ」、「ハンブルボーイ」など翻訳物の作品の演出でも活躍中。

次回予定〇AGAPE store「仮装敵国」5/28・29〇梅田芸術劇場シアター・ドラマシティ、6/7〜12〇サンシャイン劇場

長谷川朝晴

はせがわともはる〇72年生まれ、千葉県出身。明治大学在学中の93年に「ジョビジョバ」を結成。ライブを中心に様々なメディアで活動中。解散後も、テレビ、映画などで活躍中。最近の出演舞台には、泪目銀座「3つの事情」、ナイロン100℃「男性の好きなスポーツ」、「丹下左膳」など。

活動予定〇雑誌「音楽と人」にコラム「長谷川朝晴の「一気書き」」を連載中。



G2「泪目銀座の「3つの事情」に出てくる彼を観て、それまでジョビジョバとかで観てたのと大きく印象が変わったんです。すっかりとした芝居をやる方なんだなあ。それで一緒にやってみたくなりました。泪目銀座に行った時飲みに行くと、まずはバンドに誘ってました。仲良くなってから芝居に誘おうと笑。でもいくら誘ってもバンドに来ないから……」

長谷川「誘われたことないですよー！一回電話かかってきたけど「あ、ごめん。違う長谷川」にかけちゃったって（笑）。

G2「そうだった（笑）。今回やってみて、彼はやはり笑いのセンスがいいなあ。稽古の最初の頃はすくおもしろくなっちゃうから困ったけど（笑）。狙って笑いとる人は説得すればいいけど、彼の場合は自然におもしろいから。」

長谷川「そこは多分笑いがどうっていうよ

りも、現代の感覚で反応しちゃってたからでしょうね。昭和初期っていったら、感じ方も反応も現代とは全然違うはずですから。今の感覚を排除するのには苦労しましたね。」

G2「直感的なセンスがいんだよ。まだ脱がなくていいと思ってるのにいきなり服を脱ぐシーンにもついたり、まだキスしなくていいと思ってるのにしてみたり。男の子としてその潔さがすごくカッコいいんですよ。」

——今回みたいな直球のラブシーンは、G2作品だと珍しいのでは？

G2「渡部と美千子のキスシーンが、この物語の全ての発端だからね。そのためにあれこれ考えて、背景を石鹸工場にしたから職人の部分が膨らんじゃって（笑）。手作り石鹸が廃れて合成石鹸が上ってきた時期がちやうと昭和30年代で「ああ、この時

代ならこんな直球の恋愛も書けるなど。偶然に色々なことが合致していったんです。——普段観劇する時も演出家、役者を意識して観ていますか？

長谷川「そんなに仕事っぽい見方はしないですね。舞台で気になる役者さんがいると、その人ばかり目で追っちゃったり。「あのうしろであんなことしてる！」って（笑）。そういう楽しみ方もあるなと思いますね。」

G2「僕も観る時は純粋に楽しんでいます。それで役者さんのファンになっちゃってます（笑）。ユニカマー物色が趣味で知らない劇団や若手を観るようにしているけど、最近では変わったことをする劇団はあるんだけど、胸ぐらをわしづかみにしてくれるようなお芝居が少ないですね。そういうお芝居や劇団にどんどん出てきてもらいたい。期待して待ってます。」



——今回は台本が出来てからキャストを決めたそうですね。

G2「当たり前のことなんだけどね（笑）。でもG2プロデュースではあて書きが通常だったから、台本を読んで気に入ったら出てもらうという風にしたら、どんな集まりになるのかなと。役者さんを探す作業でまるでアニメの実写版を作るために、実際の役者さんをあてはめていくという作業のようで、苦労しましたね。」

長谷川「大変そうですね。」

G2「長谷川くんも、若い頃の渡部はハマるんだけど、後半の40歳前の渡部は実年齢より上だしなあ。最初は実年齢が40歳前後の役者を探してたんですよ。」

長谷川「G2さん、間違ってますよ！G2「何を？」

長谷川「僕もう33歳ですから。若い頃の渡部って20歳くらいでしょ？ だったら40歳のほうが近いです！」

G2「でも見た目27、8歳じゃない。」

長谷川「そう見えたとしても（笑）。僕は最初、20年という長いタイムでひとりの人を演じることができないかと思ったんです。でも結局は同じ人だし、始めてみたらあ

G2produce

キャンディーズ

脚本・演出〇G2 出演〇須藤理彩 長谷川朝晴 山西惇 陸山泰 久保耐吉 竹下宏太郎 新谷真弓 木下政治 内田滋 豊原里美 草野徹 菅原永二 廣川三憲

3/30〜4/10〇本多劇場

昭和30年、向島石鹸の唯一残された手作り石鹸の工場である第三工場の立花社長の娘・美雪（須藤）は暗い影のある職人・渡部（長谷川）に心を奪われる。渡部は20年前に柴田とともに「キャンディーみたいな石鹸」を作ろうとしていたが、同僚の永井の恋人・美千子（須藤2役）に心を奪われ、事態は意外な方向へ。果たして20年前になにがあったのか？ そして恋の行方は——。

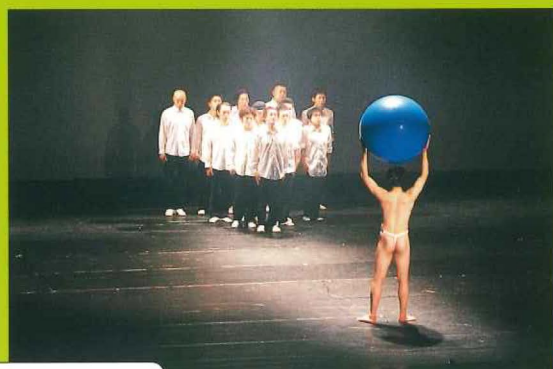


渋谷公会堂公演 完全密着レポート!

2005年3月15日。ロックの殿堂・渋谷公会堂に、また新たな伝説が生まれた——。今回や日本だけでなく、世界中を股に掛けて活躍する学ランダンスカンパニー・コンドルズ。なんと、アメリカツアーの凱旋公演でダンスカンパニーとしては初の渋谷公会堂公演を敢行! なんと、アメリカツアーの凱旋公演でダンスカンパニーとしては初の渋谷公会堂公演を敢行! なんと、アメリカツアーの凱旋公演でダンスカンパニーとしては初の渋谷公会堂公演を敢行! チケットは即ソールドアウト、開演前から会場内は異様な熱気とテンションに。そして、これまでの集大成的内容でスピーディーに走りきった90分——コンドルズの挑戦は、万雷のスタンディングオベーションで幕を閉じた。さて本誌では、その記念すべき一日の楽屋裏に密着! 彼らの素顔をお楽しみ下さい。



11:02 メンバーの入り時間は11:00。しかし楽屋では小道具班による準備が既に開始。こうやって楽屋で作っていることが多いとか。



11:16 ロビーにはコンドルズの歴史とも言える、これまでの海外ツアーのポスターが。



11:24 会場の広さをひとりと実感する鎌倉。花粉症でつらそう。



11:32 楽屋ではそれぞれ準備が。歯磨きをする橋爪。



12:10 楽屋は喫煙楽屋と禁煙楽屋にいつも分かれるとか。こちらは喫煙楽屋。演奏打ち合わせの真っ最中。



13:23 13:00より場当たり開始。奈落にて待機しつつも、ちょっと待ちくたびれた様子の鎌倉。



13:40 この日は一日限りの公演のため、かなりタイトなスケジュール。猛スピードで場当たり→ゲネプロが進んでいく。



14:35 オープニングを飾る紙テープを1本1本貼っていく。会場が大きいとかなりの迫力。



14:25 筋金入りのロック・キッズゆえ人一倍この公演に熱意が注ぎ込まれる。匿名のファンからバラの花束が! 騒然とする楽屋内。



14:42 座席にて気合いを入れる石淵。なぜか上半身ハダカ。



14:50 楽屋にて衣装の確認。カメラを向けるとポーズをとってくれるオウダ。細かい小道具など、当日作っている物もかなりの数。

構成◎川口有紀 撮影◎小坂真(舞台)



17:03 ゲネプロ終了後に、外に集まって記念撮影。



17:50 開場直前の楽屋風景。緊張しながらも、ちょっとまったりムード?



18:03 18時の開場と共に、Tシャツ赤場は人だかりの山。ちなみに客入れSEは90年代ジャパニーズロックで統一、これは勝山入魂の道曲。



18:27 カッターでオレンジを剥く青田と石淵。栄養補給かと思いきや、これも立派な小道具。皮が必要だった模様。



18:45 開演直前! 靴を履きながら気合いを入れている青田。



20:47 カーテンコールではなんと満員の観客が総立ち! 大興奮の舞台上を袖から激写。



20:51 全力を出し尽くした感で楽屋に戻るメンバー達。みんないい笑顔です。



21:26 ほっと一息のメンバー。この時、舞台では怒涛の撤収作業が始まっています。



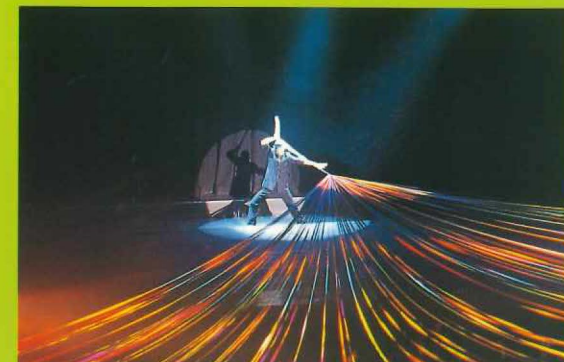
23:15 渋谷公会堂公演の成功を祝し乾杯! そして翌日はまだまだ続くのでした。

コンドルズ アメリカツアー2005 東京凱旋完全特別公演

JUPITER

渋谷公会堂スペシャル

構成・映像・振付・出演◎近藤良平 出演◎青田潤一 石淵聡 オウダサトシ 勝山康晴 鎌倉道彦 古賀剛 小林剛作 高橋裕行 橋爪利博 藤田善宏 MOTO 山本光二郎
3/15◎渋谷公会堂 ※この舞台の様子がNHKで放映! 詳細はP80へ
次回予定◎コンドルズ音楽部ライブ「ふたりの愛ランド」5/22◎渋谷サイクロン 真夏の日本縦断ツアー2005「(タイトル未定)」8/27・28◎福岡、9/3◎広島、9/10◎大阪、9/23〜25◎東京



早春ヤ、ブメン

高校の演劇部の部室。新学期を迎えたものの、未だに新入部員が入ってこなくてヤキモキする部員たち。2年生のすず(石川)や新部長の五輪(大竹)をはじめ部員たちは秋の文化祭に向けた演目の話し合いに余念がない。部室にやってこない草太(永野)などの部員たちのことも悩みの種だ。そんなある日、ヨシコ(町田)をリーダーにした不良グループが部室にやってきて――。



作・演出◇村上大樹 出演◇町田マリー 吉本菜穂子 石川ユリコ 信川清順 大竹えり 後藤飛鳥 土肥幸子 寺部智英 細川洋平 永野宗典 ブルースカイ 内田滋 清田ゆき 小杉美香 立本恭子 富士タケヤ 宮本勇人 山口正良 横山真二
3/17~27◎三鷹市芸術文化センター

拙者ムニエルの村上大樹が、新たな企画を開始!「今週のスポットライト」というにぎやかな企画名と共に上演されたのは、両極端の者の力量が試される珠玉のコント集。両極端のこの企画で再確認されたのは役者の幅広さ。村上の演出家としての視点に加え、それぞ感とお互いの印象を語り合う。

村上○「早春」と「気まま」では演出のアプローチの仕方が全然違うんです。「早春」はストリートな芝居。演出としては正攻法です。だからこそ「気まま」では僕が本当に見たいものを限界までやってしまおうと(笑)。細かく演出を付けるっていうよりも相談ですね。ネタ出しやつてエチュードやつて。ギャグを作る上ではそれが正攻法なんですけどね。

小手○それだけでなく武器を持っているかもわかってるから、今回はどう攻めようかっていうね。

永野○小手さんが「気まま」のパロメーターになっている気がしました。小手さんが笑顔だと、けっこういい感じなんだなって。小手○そんな風に見てたんだ(笑)。「早春」には全員で同じ作品世界を作っているっていうグルーブ感があるよね。

村上○それに苦労したんだよ。あの雰囲気を作るのに2ヶ月を費やしたと言っても過言ではないくらい。意外だったのが、永野君がストリートな芝居に対して抵抗あったりするのかなと思ってたのにそうでもなくて。

永野○そうなんですよ、僕は根っからの演劇子で、どちらかというと熱演タイプなんです。ヨーロッパ企画はクダグダにやにやしながらお芝居をするっていう感じですからね。それもあるんじゃないかなって。

――お2人はお互いの舞台を見てうらやましくなったりしませんでしたか。

小手○うらやましかったですよ! ネタじゃなくて僕もリアルに恋愛模様をやってみたかった(笑)。

永野○僕は「気まま」には混じれないって思いました。はたして僕は3年後とかに、小手さんたちくらいまでになれるのかなあ、あの中に入るのかなあって。みなさんすごく安心して見られるんですよ。僕なんてまだおどおどしてる場所があつて……。

小手○やつてる方は安心してないんですけどね。

永野○そうなんですか? (笑) 小手さんは色々なキャラを使い分けてるなあと思いましたが、好きなキャラがいっぱい自分の引き出しにあるんだろうな。一番舞台で己を楽しんでる気がしましたね。

小手○自分が楽しめば第一条件ですね。それが僕の悪い癖でもあるんですけど、とにかく自分が前に前にと、波が生み出されてしまふタイプ(笑)。自分の劇団では内面を省みるような話ばかり作ってしまうので、役者としてやる場合ははじけるというかその反動が出るのかもしれない。

永野○僕は波がきても立ちきれない感じなんです。立つてばちつと決めたいんですけど。

小手○永野君はストリートプレイに強いなあ。うちはあつて。多分僕らって役者としては180度違いますよ。

村上○いや、そうでもないんだよ。打ち出し方は違うけど2人とも組立方は似てると思う。テンションとか天然とかではなくて、ちゃんと構築していくでしょ。飲み込みが早いしね。聞き上手ですよ、二人とも。

――ところで、みなさん主に小劇場シーンで活躍されているわけですが、活動を続ける場所ですか。

小手○何か表現したくしてしょうがないという人が、きっかけを見つけて、ある人それが彫刻だたり絵だたりする人でしょうけど、僕の場合はそこに演劇があつたわけ、続けていることはすごく苦痛なんだけれど充実感があるっていう。そしてさびしがりやなんです。誰かに必要とされたいって。笑いを求めている人に対して、ぐつとくる物語にしても、それが欲しかったっていう人とはちり客席を通じ向き合えた瞬間がたまらないですね。

今週のスポットライトvol.2 レッドナイト・タイフーン

深夜の高校、演劇部の部室。そしてそこに集まる怪しい人影……。給食のおばさん(池谷)や泥棒(小手)が入り乱れ始め、やがて壮大なコント合戦が始まった!! ものすごくコワイ合コンの話、日本で一番有名なあの家族の話などなど……。ハイテンションな役者バトルの行く末はいかに!?



作・演出◇村上大樹 出演◇池谷のぶえ 加藤啓 小手伸也 千代田信一 辻修
3/17~27◎三鷹市芸術文化センター

村上大樹

むらかみひろき○73年生まれ、愛知県出身。94年、早大在学中に拙者ムニエルを旗揚げ。主宰・作・演出・役者としての顔を持つ。外部出演やプロデュース公演の企画、テレビ番組の構成作家など、幅広い分野で活躍中。次回予定◇拙者ムニエル「本気なアイツ(仮)」作・演出・出演9/29~10/10 フジテレビ「ココロミラクルタイプ」構成、「プログタイプ」出演・構成◇THEATER/TOPS、映画「メゾンド・ヒミコ」(大童一監督)今秋公開予定

小手伸也

こてしんや○73年生まれ、神奈川県出身。早稲田大学演劇倶楽部在籍中からフリーの役者として活動を続け、98年よりinnerchildを主宰。NODA-MAP、拙者ムニエル、ナイロン100℃、劇団☆新感線などの外部出演も多数。次回予定◇bird's-eye view(un-titled)5/11~22◎こまばアゴラ劇場、innerchild vol.10「逢(ニライ)」作・演出・出演9/16~23◎吉祥寺シアター、映画「星になった少年」(河毛俊作監督)今夏公開予定

永野宗典

ながのむねのり○78年生まれ、宮崎県出身。大学在学中に同志社小劇場に入団。99年に退団するまで座長を務める。98年、ヨーロッパ企画旗揚げに参加。以降、全作品に出演。次回予定◇「サマータイムマシン・ブルース」7月下旬より京都・東京・大阪・札幌・福岡5都市公演、映画「交渉人 真下正義」(本広克行監督)公開中、映画「サマータイムマシン・ブルース」(本広克行監督)8月公開





ロリータ男爵とエッヘが
ダブルブッキング?!
駅前劇場で、
食うか食われるかのガチンコバトル!
普通の合同公演とはまったく違う試みと
なった『ひみつガール』
ぎゅうぎゅうの舞台で、
それぞれがやりたかったこととは?



変幻自在の空間

田辺 今回、最初のほうはみんなでミー
ティングばかりしてたんですけど、いい加
減まずいんじゃないかと思って、それで、僕
が出たアイデアをストーリー仕立てにま
とめてみんなに見せたんです。
今奈良 あんなに勝手にやっつたのを、ま
とめる田辺くんはスゴイよ。
山田 今回まったくストレスが無かったで
すね。普通の合同公演だったらもつと気を
遣ったりするんだらうけど。
田辺 僕もストレスが溜まるのかなと思っ
てたんですけど、全然そんなことなくて。
ノリオ 田辺くんは何ひとつ演出を受け
てないですからね。
田辺 なんかロリータ男爵の中に完全に
入っちゃうのがイヤだったんです。エッヘは
エッヘで欲しかったというか。
ノリオ ゲストの猫ちゃんも基本的には
ノー演出でしたよ。
田辺 でも一番最初にやった時に、静かな
演劇をやるうとしたので困っちゃったん
です。猫ちゃんもちゃんと違和感があつた
みたいで、変えてくれたのが本番にやつた
形だったんで良かったな。
山田 演劇がすごく好きみたいで、セリフ
の練習をすこいしてましたよ。
丹野 本番出る直前とかも扉の前です
と練習してましたね。
山田 「ほっぺちゃんほっぺちゃん」つて
(笑)。
小劇場ならではの企画でし
たね。
田辺 制約がないところが一番演劇の
楽しいところですよ。
山田 なんでもありですよ。ダブルブッ
キングなんてバルコ劇場でやつても誰もな
んとも思ってくれないですから(笑)。小劇
場はやりたいことしかやらなくていい、好
きなことができていいですよ。
田辺 アイデアと形になる距離がすこ
短い感じがします。
今奈良 あんまり計算しないで行けると
ころがいいですよ。多少不安なところは気
持ち込めればいだらうって。バスでなんと



大入り後もダブルブッキング!!

かなるだろうというか(笑)。
ノリオ お客さんと距離が近いんで、その
日の空気で決め球を変えられるというか。
変幻自在にできるころがいいですよ。
エッヘに入りたい
——これからこういうことをやってみたい
ですか?
田辺 これからは、怒られるギリギリの
寸止めたみたいな感じのものをやってみ
たい。せつかく小劇場ですからね。今回本
当に楽しくて、終わったあとにすこい寂し
くなつて、「なんかエッヘに入りたかった
という間違つた感情が生まれてました笑」。
山田 こもダブルブッキングつてことで、
僕も大人に怒られそうなことをやってい
きたいです。手塚治虫先生も、大人に怒ら
れる漫画が一番いい漫画だつて言ってる
んです。手塚先生の遺志を受け継ぎます!
丹野 私も終わつてすこい寂しかったで
す。今年はロリータ男爵10周年なので、先
のこととはわからないですけど、がんば
つていきたいです。
山田 エッヘも10周年なんですよ。そも
ダブルブッキングです。
ノリオ 暖味なんですけどね(笑)。「やる
ぞ」つて言つて旗揚げして10年。お笑いプ
ームには完璧に乗り遅れましたが、気にせ
ず胸を張つてバカなことをやっていきま
す(笑)。
今奈良 今回の言い出しつべとかつて言わ
れてますけど、流されていきます(笑)。松
尾さんとも何かやりたいなあ。それは路上
でもいいですけど(笑)。

山田伊久磨

やまだいくま〇70年生まれ、香川県出身。HIGHLEG JESUS旗揚
げメンバー。95年、H3メンバーの森本、今奈良と共にコントグル
ープ「エッヘ」を結成。ライブなどでも活躍中。俊敏な動きを生かした
アクション芝居や、静かで風情のある芝居など、俳優として幅広い
ジャンルの作品に出演している。
次回予定〇動物電気夏休みスペシャル8/20〜28〇三鷹市芸術
文化センター・星のホール

田辺茂範

たなべしげのり〇74年生まれ、長野県出身。多摩美術大学在学中
に「ロリータ男爵」結成。ポップなメロディとおもしろな歌詞で展開
するミュージカル劇団として活躍中。今年結成10周年を迎え、観客
の投票によるアニバーサリー公演を上演。
次回予定〇田辺茂範プロデュース公演「創的改造!ビフォー&ア
フター」〜「劇」とその創作過程を公開!〜5/28〜30〇世帯フック
ドリー ベターボーゾプロデュース公演「ハンサムユニオン001」〜
初々しくエロやかに〜8/24〜29〇THEATER/TOPS
「信長の素」10/20〜24〇吉祥寺シアター、11/11〜13〇in→
dependent theatre 2nd

丹野晶子

たんのあきこ〇79年生まれ、北海道出身。多摩美術大学在学中の
00年にロリータ男爵に入団。以降、マンガチックでちょっぴりドジな愛
すべき女の子のキャラクターなどを演じ、今やロリータ男爵に欠か
せない存在に。エッヘとはライブのアシスタントをつとめなど、親
交も深い。
次回予定〇ホチキス「殺し文句」7/29〜31〇シアターモリエール

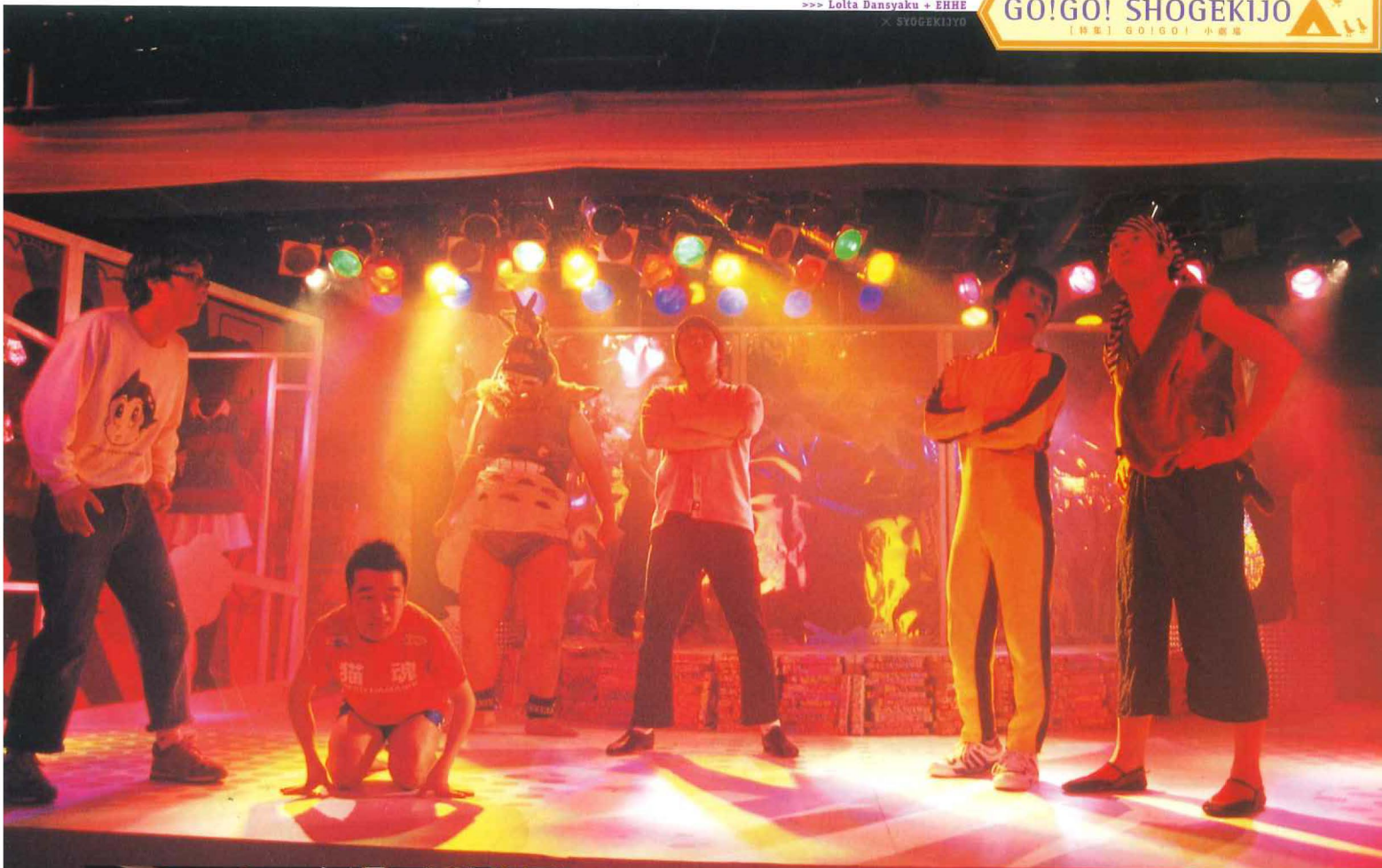


財団法人ノリオchan

ざいだんほうじんのりおちゃん〇71年生まれ、兵庫県出身。中学生男子
の甘酸っぱさを残したコントグループエッヘで活躍中。俳優としては本名
の森本訓典で時折活動。
次回予定〇ベターボーゾプロデュース公演「ハンサムユニオン001」

今奈良孝行

いまならたかゆき〇70年生まれ、滋賀県出身。恵まれたスタイルと野
性味あふれる魅力でワイルドな役柄を演じさせたらビカイチ。H3メン
バーの森本、山田と共にコントグループ「エッヘ」としての活動中。見
事な歌唱力でバンドのボーカルをつとめるなど、多才な面も持つ。
次回予定〇「縁と今奈良と依田」(ダンス公演)7/8〜11〇OFF・
OFFシアター damim「迷子」8/20〜28〇ザ・ポケット他



魔法界から人間界に遊びに来た、真っ赤な
ほっぺの女の子、アップルホッペは、ピンチ
を助けてくれたトル君に恋してしまう。お
世話になった人にはお礼をきちんといけ
ないという魔法界の掟を守るためにホッペ
はトル君の願いを叶えようとする。物語の
合間で自分勝手にコントを繰り広げるエッ
ヘは、実はホッペの魔力が落ちて、変身が
失敗した時の姿だった。果たしてエッヘは
ホッペに戻れるのか?ホッペの恋路の行く
末は——?



秘密がある
もうひとつには戻れない
EHHE

he meets girl
この出逢いは
きつと
運命だよ
ロリータ男爵

ひみつ
ガール
ロリータ男爵/EHHE Wブッキング公演

——どうしてダブルブッキングしちゃった
んですか?
山田 今奈良と松尾(マリヲ)さんが酔っ
ぱらつて意気投合してしまつたつていうこ
とで(笑)。
今奈良 そうなんです。一緒に旅に出る
約束しました。
山田 という感じで始まつたんですけど、
自分の日記を読み返してたら、8月くら
いに田辺くんが街で偶然何回か会つて、そ
から始まつたんです。その時から「丹野
さんはエッヘだつた」つていうことは決ま
つて、タイトルも決まつてないのにそれは決
まつたんです。
タイトルもまた、上手いタイトルでし
たね。
ノリオ みんなで一人5個ずつ同音異義
語を持つてきて投票制にして決めました。
山田 最初は「蜜がある」と「meets girl」
だつたんですよ。
田辺 それに「」をつけて、「愛蜜がある」
と「meets girl」にしたんですけど、意
味がわからないから、「E」ならキレイだ
と。なんかノリオさんのおもしろいのが
あつたよ。
ノリオ なんだった?僕がその場で3分
くらいで考えたやつが田辺くんだけ引つ
かつたみたいで(ちなみに「夢」)と「You
May」でした。
山田 でもボツになったんですけどね。
田辺 今にして思うとそれにしなくて良
かつたと思います。今回、一番やりたかつた
のは「今夜はブギーバック」(テーマソング
がブギーバック風。異ジャンルが一緒に
なるという意味)。
山田 「丹野さんがエッヘとブギーバックを
やる」つても最初から決まつてましたね。
丹野 歌詞が似てましたね。
ノリオ 似てるというか(笑)、まあ、コラ
ージュですよ。
山田 盗作ストレスなんですけど、あの
コード進行だつたら大丈夫らしいです。
田辺 ブギーバックの発売日が3月9日
で公演の初日と一緒にだつたんです。かな
り因縁を感じましたね(笑)。

果てしなく広がる劇空間

「メッキ仕上げ」「鏡面仕上げ」という俳優の違う2バージョンで上演された、ペンギンパイルパイルズ『機械』。ほぼ同じ台本とは思えないほど、役者によって劇世界は変化を見せ、小さな空間は見せる手法によって変幻自在に広がっていく。「小劇場でできること」にこだわった人々が、追い求めた新しい可能性とは？

メッキ
仕上げ



赤堀雅秋と村岡希美が、メッキ仕上げ、鏡面仕上げでそれぞれ演じたのは、ほぼ同じ台本、同じ役割の男と女。「こも違うのか」と驚かされた今回、赤堀、村岡、玉置、ぼくもとの4人が今回の試みで体感したことは？

赤堀さんと村岡さんは倉持作品に参加してみたいかでしたか？

赤堀 ペンギンパイルパイルズのお芝居の印象として、役者として記号にならないといけないのかなと思ってたんです。でも倉持くんが半ばあきらめたのか、今回は記号的な演出ではなくいろいろとやらせてもらいました。

村岡 私は作家であり演出家の人と触れあうのが好きなんです。今回はOFF・OFFシアターという小さな空間ということもあって、そこに一緒にいてひとつのものを作るのが楽しかったですね。倉持さんは初めてだったんですけど、明確に演出をつけてくれるのでやりやすかったです。

赤堀 自分も一応雅拙ながら作・演出をやっているんで、参加した一員としてやっぱり口を出したいというか。倉持くんを信頼した上で、「こはこうなんじゃないか」とかアイデアを言わなくちゃいけないと危惧してたんです。でもそれは余計なお世話だったかなと。自分が恥ずかしくなりませんでした。

赤堀 何も言わないから、こいつら（笑）。最近は何も言わないなら何も言わないようにしてたんですけど、今回は珍しく言っていました。少人数だったし、信頼してるから言えるというのはありましたね。

観てもらうしかない

ぼくもとさきと玉置さんは2バージョンともに出演で、出ずっぱりでした。

玉置 単純に混乱しましたね。初日は相当緊張しました。2つがこちゃになる怖さがあったんで、常に不安で。村岡さんはセリフをお客さんに伝えることをきっちりされる方で、赤堀さ

演じる相手によって変わってゆく関係性

んはどちらかというと人をまず作っていくという印象でした。赤堀さんは生々しくて人間の、村岡さんはい意味で芝居然としてる。それと違うのがまたおもしろかったですね。ぼくもと 本当に混乱しましたし、体力的にもきつかったです。ゲネプロが二回、初日打ち上げが二回ありましたから（笑）。幕が開くまでは本当に大変。

今回お話の中心にある「機械」を、皆さんはどんな存在として捉えていたんですか？

ぼくもと 私は回によつてすごく大きな存在に思えたり、さつとやちうたり、本番に入ってからムラがあったりして、まさに台本通りの不安定な心理状態でした。

赤堀 倉持さんは小劇場界みたいな感じだなというけど、僕は小劇場界みたいな感じだなという。か。「機械」をめぐって、ねたんだり希望を持ったり。不毛だけれどそれに依存するしかないようなところがありますよね。でもそれは僕の場合なので、お客さんはそれぞれ自分の中でリンクしてくれればいいと思うんですけど。ぼくもと 結構自分にあてはめて考えてくれた人が多かったみたいです。

村岡 アンケートとか見ても、みなさん良く考えているなあって思いました。

玉置 いろいろあるんですけど、上手く言えないんです。やることしかそれを見せられないという。か。やることがすべてだから、観てもらいしかないと。ボキアラーがない書いてるんですけど、僕にはできないので演じるしかないんです。でもこの「機械」というお芝居に関しては言たところでもう観に来られないですもんね。次はぜひ劇場に来ていただきたいです！（笑）

小劇場を体感するということ

今回のような2つのバージョンのやり方で、小劇場ならではの面白さがある。

ぼくもと 私がその人に対してどう思っているのかという関係性が、それぞれのバージョンの相手によって全然違ってくるのがおもしろかったです。



鏡面
仕上げ

ぼくもとさきこ

ぼくもとさきこ 75年生。京都府出身。00年、ペンギンパイルパイルズの旗揚げ公演に参加。以降、全作品に出演。次回予定 M&O plays プロデュース 岩松三本連続公演「センター街」16/11~8日 サ・スズナリ クリオネ・プロデュース「バリアッチ」17/10~18日 新宿スペースZERO 48

玉置孝匡

たまきさあき 72年生。大阪府出身。大阪芸術大学舞台芸術学科演技・演出コース卒。97年に上京し、フリーで様々な舞台に出演。昨年の「スマイル・ザ・スマッシャー」からペンギンパイルパイルズ正式メンバーに。次回予定 M&O plays プロデュース 岩松三本連続公演「センター街」 クリオネ・プロデュース「バリアッチ」



村岡希美

むらおかのみ 70年生まれ。東京都出身。「ウチハソバヤジャナイ」version100℃〜以降、ほとんどの作品に出演。外部活動も精力的で小劇場から翻訳劇まで幅広い。次回予定 身も心も「流れ姉妹〜たつことかつこ〜」5/20~29日 青山円形劇場、6/4・5日 大阪MIDホール damin「迷子〜Mayoigo〜」8/19~28日 中野サ・ポケット

赤堀雅秋

あかほりまさあき 71年生まれ。千葉県出身。ヒラタオフィス養成所を経て、パフォーマンス集団、STAGE14'に入団。解散後、SHAMPOO HATを旗揚げ。99年にはTHE SHAMPOO HATに改名。全ての作、「みかん」以降は演出を手掛ける。次回予定 THE SHAMPOO HAT 第18回公演「事件」6/28~7/5日 サ・スズナリ、7/21~7/24日 芸術創造館

薄暗い地下に住む貪しい男・八巻（玉置）は、地上から人を捜しに来た女・梅（ぼくもと）とともに、不思議な「機械」を組み立てていた。ついに完成したその日、「機械」を地上に持ち出そうとするが、運搬していた台車が壊れ、立ち往生してしまう。そこに住んでいた男（赤堀）／女（村岡）が出てきて台車を今すぐ片づけるとまじり立てる。さらにその家の住人の友人・益子（山本）／麻巳（松）が現れて、「機械」の機能を使いこなしていく。この機械は人々の願いを叶えるためのものなのだろうか――？

メッキ
仕上げ

鏡面
仕上げ

ペンギンパイルパイルズ

幾
械

作・演出 倉持裕 出演 ぼくもとさきこ 玉置孝匡（両公演共通）松竹生 赤堀雅秋（メッキ仕上げ）山本大介 村岡希美（鏡面仕上げ）
2/17~3/6 OFF・OFFシアター
次回予定 第10回公演「不満足な旅」11/16~23日 サ・スズナリ





GEOTIM

今回の「OZ」をはじめ、萩尾望都作品など漫画が原作のものから、就美的な文芸作品まで、幅広い題材を男優のみという独特のスタイルで表現し続けているスタジオライフ。数千人キャパの小さな劇場から出発し、いまや大劇場での公演が定例化している。しかし劇団としての機能は健在で、役者たちが今でも裏方仕事にもたずさわっている。そんな劇団の推移を見続けてきた一人が笠原浩夫。彼が役者として体感してきたその移り変わり、と、舞台上に立ち続ける日々を語る。

「OZ」は2年振りの再演ですね。劇団では久しぶりの動きのある作品だということ、初演と比べて劇場が広くなつてアクションシーンが多くなったこともあつて、稽古場の雰囲気がいまもと大分違いましたね。普段はアップなんかは各自に委ねる部分が多いんですが、今回は全体でウォーミングアップをしたりして体を作っていました。気持ちのゆるみが多く怪我につながり、皆が一丸となつて望んでいくぞ、と。

劇団員には随分若い方も増えていますが、なかには大劇場しか知らない方もいるわけですね。

昔は20人のお客さんなんて時もありましたからね。ただ、大きい劇場でやるようになってからつていうのもそれなりに大変だと思ふんです。うちは劇団員も裏方を



笠原浩夫

かさはひろお○67年生まれ、宮城県出身。92年より劇団Studio Lifeに参加。劇団の看板俳優として「トーマの心臓」、「DRACULA」、「バサジェルカ」など劇団作品のほか、「一郎ちゃんがい。」をはじめとした外部舞台にも出演し、活躍の場を広げている。
次回予定○「メディア」5/6〜28○Bunkamuraシアターコクーン



第3次世界大戦が終結してから31年。2021年の世界はまだ混乱をきわめていた。そんな中の人々の間にのぼるのが伝説の理想都市「OZ」。それは戦前に科学者たちが作り上げた最先端の化学が支配する夢の都だといふ。少女フリシア（及川・舟見）は兄リオン（曾世）に出会うため、傭兵・武藤祥（岩崎・山本）と共に「OZ」へ旅立つ。機械人間1019（笠原・新納）を道案内人にして――。



NEOTIM

やりやすから、転換や仕込み、ばらしなんかの作業が舞台が大きいために色んなこと多いんです。僕らが小劇場で色々なことを緩やかに教えてもらってつかないようなものを、突然覚えるって突きつけられるようなもので。そのかわりめっちゃくちゃ働いてます。頭上がないですもん、この場を借りて感謝です。基本的には自分のちの劇団なんだから、自分たちで手を加えていこう、という考え方なんです。でも今後はもっとセットを凝つたものにするならはやはりプロの方にはかなわないし、どう進んでいくのか、劇団も過渡期をむかえてるのかなと思いますね。

役者の入口としてスタジオライフを選んだのはなぜですか。

例えばひよこが初めて見たものを母親だと思ふようなもので笑、バツと目を開

けて芝居をやつてみようと思ったところがスタジオライフだったんです。劇団の河内さんに誘われて入ったんですが、すごく真面目に稽古やつて、すごく真面目に酒も飲んで笑。酒を飲みながら芝居でなんだろうなとかそういう話を一番した時期でした。その頃の気持ちというのが、今でもベアシックにあります。

劇団以外の舞台も増えてますね。色々な演出家の方や役者さんと一緒にやっていると、知らない間に刺激をもらつて自分の引き出しが増えていく感じがして、いつものすこし勉強になりますね。

次は蛭川幸雄さん演出の「メディア」ですね。共演には大竹しのぶさんと生瀬勝久さんという方がそろつて、どんな笠原さんが見られるのでしょうか。

どうなつちやうのか僕も楽しみです

（笑）。無心でいきますよ。稽古はもちろんですけど、今回の「OZ」にしても、本番がはじまつてからも毎日が発展途上。色々なところで意識や気持ちが変わつたりするので、楽日まで落着くっていうことがなかった。最初のちよとした気持ちのはじまり方で最終的な感情が変わつてしまつたりもするんです。ちよと今日は優しくかつたかなとか怒りつぽかつたかなとか。

役者さんはそういう作業があるから楽しいではないですか。

でもね、たまに疲れますよ（笑）。何も考えず安定してやりたいなと思ふ時もあるんですけど、でもそうしたら、きつとあきるんだらうなと思う。やつぱり毎日悩んでいる方がいいんじゃないかな。



鏡面
仕上げ

「機械」はとにかく恐ろしい存在にしたかった。でも恐ろしいというだけでなく「兵器」になつちやうなんです。「兵器」は単純にただ人を傷つけるだけでそれ以上の広がりを感じられない

「機械」はとにかく恐ろしい存在にしたかった。でも恐ろしいというだけでなく「兵器」になつちやうなんです。「兵器」は単純にただ人を傷つけるだけでそれ以上の広がりを感じられない



メッキ
仕上げ



倉持裕

くろもちゆうたか○72年生、神奈川県出身。96年演劇ユニット「プリセタ」に参加し座付き作家に。並行して00年、ペンギンパイルパイルズを旗揚げ。すべての作・演出をつとめる。本誌P84で「12ページ〜見聞き6景〜」を連載中。そちらも要チェック！
次回予定○AGAPEstore「仮装敵国」（脚本）5/28〜29○シアター・ドラマシティ・梅田芸術劇場、6/7〜12○池袋サンシャイン劇場 M&Oplaysプロデュース 岩松了三本連続公演「センター街」（演出）6/1〜8○ザ・スズナリ 劇団ダンブンエノ「嘘」（作）6/22〜7/1○青山円形劇場 クリオネ・プロデュース「バリアッチ」（作・演出）



鏡面
仕上げ

昨年、6本もの新作を発表した「書き続ける作家」倉持裕が今回挑戦したのは、1時間10分の物語を、キャストを変えて2バージョン上演するということ。小劇場界の次なる担い手でもある彼の、思考を語る。

長い期間上演するのはおもしろかったですね。通し稽古で一回やるのと、本番一回やるのでは、上達の度合いがまったく違うんです。1週間から10日間くらいだと、良くなつてきたところで終わつちやうの

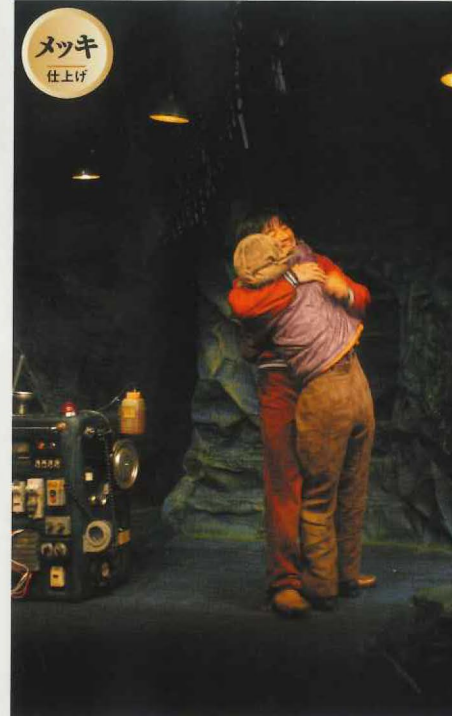
2バージョンやってみて、役者が変わることでこれほどまでに違うのか、というのを強烈に実感しました。稽古に入る前の執筆作業で作家が考えることなんて、芝居全部を構成する要素のわずかでしかなくて、役者が身体を通してやるのが一番大きいんですよ。そう感じられたのは、僕の中の演出法が変わってきたからかもしれません。役者から発信されたものを受け止めて、反映させるようになってきたんです。劇団旗揚げ当初は役者も自分も経験が浅いので、結構動きを決めて作つてたんです。でも余裕が出てきたのか、その辺が面白い意味でゆるやかになってきました。

玉置とほくとの間に流れる恋愛感情も、役者から発信された、稽古場でできたことで、ただ、稽古場の思いつきというのには、上手くはまるとすこし力のあるものになるけど、下手すると一人よがりとか、内輪ウケになつちやうので、その見極めは慎重にやらないといいけないと思います。

「機械」はとにかく恐ろしい存在にしたかった。でも恐ろしいというだけでなく「兵器」になつちやうなんです。「兵器」は単純にただ人を傷つけるだけでそれ以上の広がりを感じられない

「機械」はとにかく恐ろしい存在にしたかった。でも恐ろしいというだけでなく「兵器」になつちやうなんです。「兵器」は単純にただ人を傷つけるだけでそれ以上の広がりを感じられない

半ば強引な形で2つも劇場があるという、そのいかがわしさも楽しんで欲しいです。劇場側もその方向で演出してみてもいいかもしれない。通路を不穏なほど薄暗くするとか笑。この暗い階段を上がつて劇場に入ってきた人には何を思えたり入つて来るところから盛り上げるのもいいですね。



メッキ
仕上げ

演劇集団キャラメルボックス
劇団創立20周年記念公演 part.1

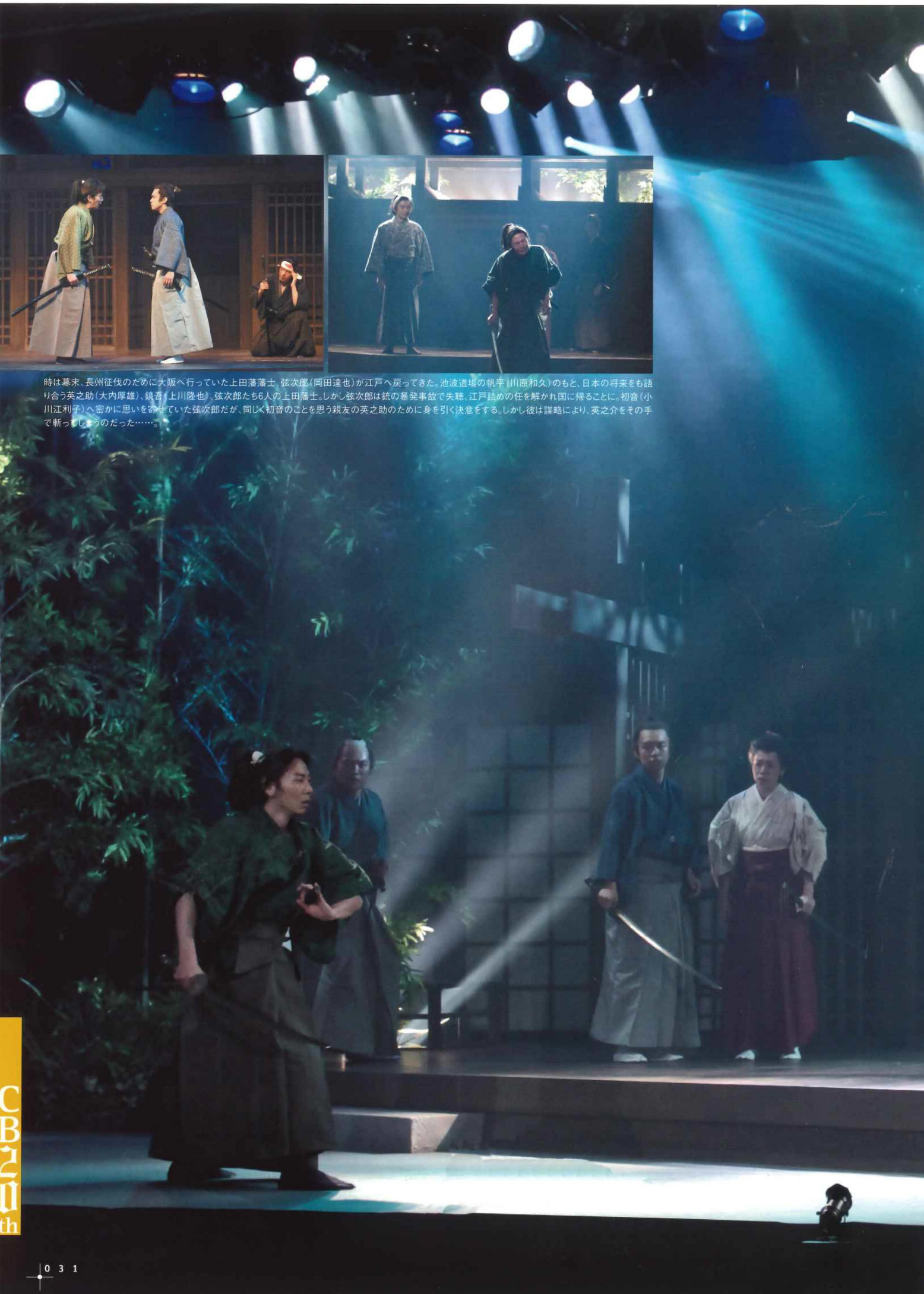
—TRUTH—

脚本◇成井豊十真柴あずき 演出◇成井豊
出演◇岡田達也 上川隆也 大内厚雄 細見大輔 細中智行 筒井俊作 篠田剛 小川江利子 岡田さつき 岡内美喜子/川原和久
2/17~3/27◎サンシャイン劇場 3/31~4/3◎メルパルクホール OSAKA 4/7~4/10◎新神戸オリエンタル劇場
次回予定◇演劇集団キャラメルボックス劇団創立20周年記念公演第2弾「広くてすてきな宇宙じゃないか」[僕のポケットは星でいっぱい] (2本立て公演) 5/19~6/12◎シアターアプル 6/18~26◎新神戸オリエンタル劇場



動乱の幕末の時代。歴史の流れの片隅ながらも
己が信念を守ろうとする志士たちに、課せられた苛酷すぎる運命。
しかし彼が選択したのは、生きてゆくという道だった。
その身に、罪も悔恨も全てを引き受けて——。

今年、劇団創立20周年を迎える演劇集団キャラメルボックス。
本誌では、2005年に上演される全ての作品を通して、
彼らの軌跡と魅力を検証すべく、総力特集をお届けします。



時は幕末、長州征伐のために大阪へ行っていた上田藩士、弦次郎(岡田達也)が江戸へ戻ってきた。池波道場の帆平(川原和久)のもと、日本の将来をも語り合う英之助(大内厚雄)、鏡吾(上川隆也)、弦次郎たち6人の上田藩士。しかし弦次郎は銃の暴発事故で失聴、江戸詰めの任を解かれ国に帰ることに。初音(小川江利子)へ密かに思いを寄せていた弦次郎だが、同じく初音のことを思う親友の英之助のために身を引く決意をする。しかし彼は謀略により、英之介をその手で斬ってしまった……。



というか、揺らがないようになりつつあるんですよ。それが6年前との違いかもしれません。やっぱり大丈夫になっているんですね。川原○それは劇団の良さだよね。プロデューズ公演とは違って。

岡田○上川さんが自由にやれているっていうことは、どこに投げかけてもみんなが受け止められるようになってきた、ということなんだろうね。でも劇団員ではない川原さんの仕掛けたことをうちの劇団員が受け止めてるのを見ると「みんなすごい大人になったんだなあ」と思います(笑)。

川原○最近、ようやくくちよとなじんできたんですよ(笑)。僕は稽古に時間がかかるタイプなので、キャラメルボックスの稽古に乗り遅れるんです。本番になるとやっぱ調子が出てくる。

岡田○厚みがある風に見えますよね、川原さん。岡田○まあね、どうしてもね、人間に厚みがあるからね。

川原○でもほんと、頼れる存在ですよ、川原さん。

――「ベヴィー」な内容でかつ長い公演ですが、体力面や精神面はいかがでしょう。

上川○1回幕が下ればリセットで、次が始まる時はまた一から始まるので、回数が多いいことは全然気にならないですね。

川原○上川は元気だね、ホントに。

岡田○そこが、上川さんはアンドロイドじゃないかと思わせるところですよ。

川原○達也なんかは、終わった瞬間へ口口に疲れてるのがわかるよね。あんまり動かない俺なんかでも疲れる。上川君は、2ステージに慣れているからねえ(笑)。いつも長距離を全力で走らされているから、このくらいなら平気なこと?

上川○いやいや……。川原○和装、疲れない?

上川○大丈夫です。

岡田○僕は普段と違うから、やっぱり疲れる感じはしますね。

川原○中にバスタオルいっぱい巻いてたりするから、物理的にも大変だね。なのに上川は平気。おかしいよな。なんかいい薬もってんじゃない?

上川○危ない危ない! メディアで変なこと言わないで下さい! (笑)。

20周年記念公演の最初を飾るのは、再演希望の声が高かった人気作『TRUTH』。「キャラメルボックス初の悲劇」として上演されてから早や6年。舞台上で感じた劇団の成長や、20年の歩み……。様々な思いを振り返ってくれたのは岡田達也・上川隆也と、キャラメルボックスにはなじみの深い客演・川原和久の3人。作品とは一転(!)、笑いの絶えない賑やかな対談となりました。



川原和久

かわはらかずひさ○61年生まれ、福岡県出身。82年、高橋いさをらと共に「劇団シヨマ」を旗揚げ、以後看板俳優をつとめる。自転車キンクリート、劇団☆新感線、泪目銀座、演劇集団THE・ガジラなど客演も多数。また、映画・ドラマでも活躍。キャラメルボックスにはアナザーフェイス公演「また逢おうと竜馬は言った」、昨年の「ヒトミ」に引き続きの参加となる。

次回予定◇「エデンの東」5/1〜21◎東京グローブ座、5/27〜29◎シアターBRAVA!

上川隆也

かみかわたつや○65年生まれ、東京都出身。89年より演劇集団キャラメルボックスに参加。95年NHKドラマ「大地の子」陸一役役に抜擢され、注目を集める。それ以後はテレビ・映画・プロデュース公演と幅広く活躍。ちなみに川原とは92年の「また逢おうと竜馬は言った」の竜馬(川原)×岡本(上川)以来の共演。

次回予定◇2006年NHK大河「功名が辻」山内一豊の妻 山内一豊役

岡田達也

おかだたつや○68年生まれ、鳥取県出身。92年より演劇集団キャラメルボックスに参加。主な主演作に「俺達は志士じゃない」「クローズ・ユア・アイズ」など。また、加藤健一事務所、東京ハートブレイカーズなどにも客演。今回は初演に引き続き弦次郎役を熱演した。

次回予定◇「僕のポケットは星でいっぱい」



双方向コミュニケーション

初演から6年を経ての再演ですが、何か変化などは感じられますか?

川原○そうですね……。

岡田○いやいやいや、川原さんは前回いないですから(笑)。

上川○岡田も大内も僕も、配役が変わっていない人間に関しては足腰の強さというか、お芝居をしている時のふんばり、自分の位置の決め方が明確になっている感がありましたね。それぞれがちゃんと自分のフィールドみたいなものを見据えて、自由に動けるようになってるような。演出が一方的に何かを提示して、役者がそれにしたがって表現はするというのではなく、こういう表現はどうでしょうというのを、役者の側からも出して、双方向でやれるようになった。6年前と比べても、そういう傾向が強くなっています。

岡田○今思えば、初演の時は初演の時必死で頑張ってたんですよ。でもわりと、右も左もわからずにただガッツとやってた。一緒にやってくるメンバーも、以前より視野が広がったというか、舞台の広範囲を見てお芝居を構築することができてるんじゃないかな、と思います。

――ちなみに、初演時の岡田さんのコメントで「30歳超えてやる芝居じゃない」というものがあつたんですが……。

岡田○あー! (笑)。それは今でも同じ気持ちです。

上川○今回は40になろうかという男や、超えちゃってる人がやってくるよなあ。

川原○でもこの芝居「青春群像」のはず。中年群像になっちゃってるな(笑)。

岡田○でもなんだかんだいって、川原さんが客演を引き受けてくださって嬉しいですよ。

川原○青春群像と言われたときは、失敗したかなあと思いましたが(笑)。

アンドロイド疑惑!

――上田藩士のシーンが皆さん楽しそうで印象的でした。アドリブとかをお互いに仕掛けてる感じがしましたが……。

川原○……約一名が大きく仕掛けてくるんですよ。

岡田○この人(上川)ですよ。

上川○いやいや(笑)。でも多少逸脱するよなことをしても、ちゃんとぶれずにいられて

振り返ったときの「20周年」

――さて、今回は20周年記念公演の第一弾ですが、何か思われることは。

岡田○実は僕自身は「20年だから」という思いは、特別にはないんです。もし30周年を迎えるとしても、10年後も劇団が存在して、お芝居をしていればそれだけで感動です。

川原○いいよなあ……うち(劇団シヨマ)も20年以上続いてますけど、活動してませんから(笑)。

上川○成人式を迎える時って、親御さんや親戚はものすごく盛り上がるけど、本人は

意外に冷めてたりする事がありますよね。それに近いんじゃないかなあ。成人式って、本人よりもその人を育てた人の感慨が大きいと思うんですよ。劇団の20周年もそういうもののかな、と思ったり。

岡田○通過点でしかなかったりするんですよ。その時はピンと来なかったりして……。

上川○もちろん、節目というものはあるけど。先になつて振り返った時に、「20年目、いい年だったな」と思えばそれがなによりでしょうね。

川原○……うちの劇団、20周年の時活動してなかったな。

上川○結局そこですか! (笑)。

特別企画!

畑中智行による「TRUTH」東京公演日記

2/17

こんにちは。こんばんわ。演劇集団キャラメルボックスの畑中智行です。1ヶ月の稽古期間を経て「TRUTH」の初日です。いつも初日は口から心臓が飛び出しそうなど緊張しますが、今回はお客さんの「再演希望ナンバー1」な作品なので、むしろ心臓は飛び出さず、むしろ「はい、はい!」と。本番直前、緊張をほぐすために新人の子が遊びで用意してくれた「大丈夫ボタン(スマイル)」なるものが登場し、みんな必死で押ししていた何やつんだか……。今回は上川さんが2年振りの出演というこもあつて、客席は超満員。さすがに難しい作品だけにミスは多量。あんなもの、何とか無事に初日を迎えることが出来ました。長い長い公演の始まりです。みんなで頑張るぞ!!

2/24

私事ではありますが、今日から僕のカツラが変わりました。キチンとカツラ合わせをしていたものの、どうやらジャストフィットしていなかったようで、急遽変更(に)何せ、本番前の通し稽古でカツラを飛ばしてしまっていた。キャラメル時代劇で本番中にカツラが変わったのは今回が初めてらしいです。

2/27

今日、本番始まった直後にアクシデントがありました。主役の弦次郎が僕にしようはずの手紙がなんと客席に落ちてくるん!! お客さんの視線が舞台から客席前方に集中した。予備があつたので何とかりましたが、さすがにヒヤッしました。

3/1

今日はとにかくみんな元気だ。良い声出てるし、体もキレる。特に1番元気だったのが上川さん。殺陣のスピードなんていつも1.5倍! (つまり、ぎりぎり目で見えなくなるスピード) 大暴れの川原さん、勢いあまつせつと柱に刀を叩き込んでました。次の日、柱を確認してみたら子供が身長を測ったような傷が……。怖ああ!!

3/2

今公演、男子楽屋では、福本信行さんの漫画「カイジ」が流行っています。この漫画は、ダメ男カイジがオリジナルの賭博ゲームで勝ち抜き、のし上がっていく漫画です。この漫画の中に「Eカード」という賭博ゲームが出てくるのですが、これが非常によく出てくるゲームで、「みんなで作って実際にやってみよう」ということになりました。40分の時間を費やし完成! とりあえず遊んでみると、みんなやばいぐらいはまってしまいました。(特に僕と細見さん……)「Eカード」を知りたい方は、今すぐマンガ喫茶へGO!!



楽屋のムードメーカー3人衆。うわー、ツイテですねー(笑)。



今回も命を削って頑張っている主役の方。……あれ? サザエさん?

3/6

いつもカツラをかぶる前に「羽二重」というものを頭につけ、髪を押さえて隠すのですが、今日、僕の羽二重がヒリッと裂けてしまいました。原因は、筒井君が付けた時に引つ張りすぎたから。筋肉隆々な筒井君……筋トレしすぎですからああ!!

3/19

今日は「TRUTH」ビデオ撮りでした。なんとカメラが10台近く、いつも通りやればいいのにやっぱり緊張しました。滞りなく終わるかと思いきや、銃の暴発シーンで、あまりのSEの大きさに客席から「えーん」という子供の泣き声が。何とか無事にビデオ撮影は終わったものの、今回のDVDにはその子の泣き声が入っているでしょう(ビックリさせてごめんね)。



細見さんの番組「細見PRO」のメンバー。本番の合間を縫って撮影しました。お笑いが好きな人々。

3/23

今日、終演後に劇団員全員で集合写真を撮りました。現在、劇団員は41人。全員が揃ったことがまずないので、みんな口々に「こんなにあんなだあ」と言っていました……。僕もそう思いました(笑)。

3/27

ついにやってきました東京千秋楽! 長いようで短かった1ヶ月半でした。さて、今日は千秋楽という事で本編の中にスペシャルゲストが登場しました。月真和尚のシーンに中村恵子さんと藤岡安美さんが小坊主の役で。そしてなんと、作・演出の成井さんも劇団員の役で舞台に登場したのです! もう客席は異常な盛り上がり。成井さん、上川さんの篠田さんによる壮絶なアドリブ合戦。舞台袖からあてていた僕も笑いっぱなし。最高の千秋楽でした。明日には、関西公演に向けて大阪入りです。キャラメルボックスは今年で20周年。まだまだ走りていきますよ!! んじゃ!!



畑中智行

はたなかともゆき○78年生まれ、奈良県出身。ENBUゼミ成井クラス卒業後、00年キャラメルボックス入団。今回は初音の弟・三郎大役を好演。

俳優

監督

を
目指す人へ

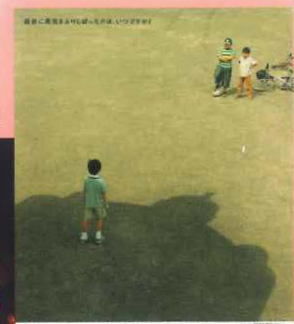
前田司郎演出作品「いやむしろ忘れて草」



村上大樹演出作品「HYPER DX寿姫」

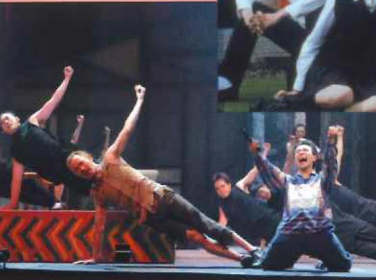


富樫 森監督作品「鉄人28号」



鉄人28号

松村武演出作品「超人」



古厩智之監督作品「ロボコン」



大谷健太郎監督作品「約三十の嘘」

演劇科

●演劇コース(昼間部/夜間部)

[基礎を学び、一年後劇場で作品を発表します]

講師・黒川麻衣 松村武 村上大樹 板垣恭一 前田司郎 横山仁一

映像科

●映画監督コース(昼間部/夜間部)

[基礎を学び、映画を撮り、映画館で公開]

講師・大谷健太郎監督「約三十の嘘」/安藤 尋監督「blue」

●映像俳優コース(昼間部/夜間部)

[1年間で2本の映画に出演、映画館で公開]

講師・富樫 森監督「鉄人28号」/古厩智之監督「ロボコン」

●監督×俳優コラボレートコース(夜間部)

[監督と俳優を同時募集! 篠原組を結成しよう!]

講師・篠原哲雄「月とキャベツ」「深呼吸の必要」

▶▶▶ その他の開講コースはお問い合わせ下さい。

05年5月開講コース

応募〆切5月16日

声優コース5月新設!

「演劇」の基礎をベースに、声優としての技術を深く学びます。

詳しい内容につきましては、72ページをごらんください。

資料請求(無料)・お問い合わせは

電話:03-5366-7588(10:00~22:00) 携帯:こちらの2次元コードから→
E-mail:zemi_info@enbu.co.jp ホームページ:www.enbu.co.jp/zemi/

演劇ぶっく社が運営するアートスクール

ENBU[演劇&映像]ゼミナール(えんぶぜみ)

〒160-0005 東京都新宿区愛住町13-10 ENBUゼミ係[電話]03-5366-7588(10:00~22:00)

「面白いと思えること」が原動力になる

観客にはおなじみの開演前の前説。今回の公演で行われた全国縦断クローズド・サーキット。サンシャイン劇場を真紅に染めたオリジナルのシートカバー……。劇団の作品が持つ魅力を、更に増幅させてゆく数々のアイデア。プロデューサー・加藤昌史の存在は、キャラメルボックスを語る上では外すことができない。走り続けてきた20年を振り返り、彼が今、思うこととは。

制作を始めたきっかけ

最初から制作という仕事に惹かれたわけではなかったんです。音楽をやったり、放送部にいたこともあって、もともとテレビとかラジオとかに興味があった。それが偶然成井の芝居と出合っ、あまりにも面白かった。その場で劇団に入っちゃったんです。こういう面白い芝居を100万人に見たい、と、自分には役者としての素養はないので、できるのはチケットを売ることに、芝居の面白さを伝えていくことだと思っただけです。それが制作の仕事だとはその時は知らなかったんです。魂が震えるようなことをしたい、そこから始まるんです。

「出合い」の重要性

劇団って、いろんな出合いが重要なんです。例えば、成井、加藤、真柴、西川、大森の出合いがあったからこそ、今のキャラメルボックスがある。特に大森さんのばよばよした雰囲気になり救われて。あれがなかったらもうとくにケンカして解散してしまっただけ。そして出合いがどんどん大きな渦になって、その渦が大きな渦になるほど人が増えていくし、

マッチメイクを楽しむ

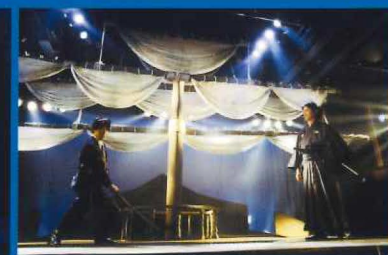
実は今回の作品に出演した11人中、主役をやつてないのは2人だけ。でも、西川浩幸・大森美紀子、坂口理恵といったいわゆるキャラメルの顔と言え、役者は出ていない。劇団のメイキングが出ていないのに豪華に見えるというのが、キャラメルの、そして成井の凄さというところで、すよね。観ている側は気がつかないかもしれないけど、これはマッチメイクの楽しみ方。つまりプロレスの楽しみ方なんです。今回で言えば岡田達也がどう成長してきたか、細見がどうこの役に頼んだのか……すべてに理由がある。例えば川原さんと上川は、12年前に初めて劇団ショーマと組んでやった「また逢おうと竜馬は言った」以来の競演ですから、観る人が観ればドキドキなんです。また、毎年入ってくる新人の成長も楽しめる。これが「劇団」の良さです。

凄いなたちが巻き込まれてくれるんですよ。そのためには、誰かがどんな外に出てくイグイっばってこなくちゃ。僕はそのために、演劇に限らず面白そうなお仕事に働く、いいことアンテナをたててます。

今計画していることですか? 近い将来、小さな劇場でやりたいと思ってます。もって近くで劇団のパワーを伝えたいんです。役者もお客さんを近くに感じたら、もっと芝居が好きになると思います。そうそう、最近面白かったこと、夏休み期間にキャラメルの公演の横でウルトラマンフエスティバルやつてるんですけど、その円谷プロから会場内のステージを手伝ってもらえないかと話 came。なんでもうちにそんな話がくるんだ! って思っ、やらせていただきますって答えちゃった笑。演劇好きの人からは他の事やらないで、もっとちゃん

演劇集団キャラメルボックス

85年、早稲田大学の学生演劇サークル「てあとろ50」出身の成井豊、加藤昌史、真柴あずきらを中心に結成。結成当初は社会人劇団として活動していたが、結成3年目からプロ化を決意、年間3~4公演、というハイペースで公演を行うように。90年12月には観客動員が1万人を突破。その後も動員は伸び続け、現在は年4回の公演で、年間動員15万人に。創立当初は成井豊が作・演出を全て手がけていたが、93年より真柴あずきも脚本を執筆、現在は二人の合同作品が主流に。また、電話やインターネットによりチケット予約システムのいち早い導入や、千秋楽のインターネット生中継など、演劇界において斬新なアイデアを常に打ち出す劇団でもある。

「不思議なクリスマスのつくりかた」
90年◎シアターアプル、新神戸オリエンタル劇場アナザーフェイスvol.1「また逢おうと竜馬は言った」
92年◎監演桜ヶ丘アウラホール



九代目 林家正蔵



はやしやしょうぞう○62年生まれ、東京都出身。78年、15歳の時に、父である林家三平に入門。87年には真打ちに昇進。祖父は七代目林家正蔵で、親子三代の真打ちは落語界初。新作・古典ともにこなし、このたびの九代目正蔵襲名によって、さらに古典への評価は高まっている。タレントとしてもその親しみやすいキャラクターで活躍中。食や趣味へのこだわりも相当なもので、エッセイなどの執筆も多い。活動予定◎大銀座落語祭2005「林家正蔵初演の会」7/16◎銀座プロッサム 中央会館

りますね。
良い時期に「タイガー&ドラゴン」も始まりますしね(笑)。宮藤官九郎さんの台本はおもしろい。あのドラマは、噺家がやりたいなと思うようなカット割りをしてあるのがすごいんですよ。噺って結局カット割りなんですよ。それは山田洋二さんの作品を去年高座にかけた時に思ったことなんです。山田さんに、「最後のセリフはアップですよ」と言われたんです。「アップだと思ってアップ意識してください」と。落語家ってそんな稽古方法をしたことはないじゃないですか。いろいろな方と一緒するといろんなことがわかっておもしろいんですよ。
正蔵になって、やりたいことが山ほどあるんです。落語家の方でも、他のジャンルの方々とコラボレーションをやっている方がいらっしゃいますよね(春風亭昇太さんがラサール石井さんや清水宏さんと「パンタロン同盟」というユ



ニットを組んだりね。そういうのを見てると、今の風をたくさん吸わないうとダメだなと思うんです。これから、僕がおもしろいと思った人と新作を作っていくことも思っています。今やりたいなと思うているのは、ブルースカイさんやと連絡が取れて、書いてくれるって、すごく楽しみです。
確かに正蔵という名前は大きな名前なんですけど、自分が正蔵を名乗った今、逆に攻めの姿勢でいろいろなことをやってみたいんです。正蔵という名前を調べていくと、江戸時代に活躍した初代は、本来だったら素語りのものを、小屋を建て、焼酎火でもって火の玉を出し、鳴り物が鳴って、お客様がうわごと怖がるような噺を聞かせてたんですよ。これはケレンといつて、イイ意味でのエンターテインメント。そういうこともやってみたい。大名跡であることをふまえて、攻めに入ろうと思っています。

寄席小屋に行こう!



新宿末廣亭

DATA
住所:東京都新宿区新宿3-6-12 TEL:03-3351-2974 URL:http://suehirotei.com/
営業時間:昼の部 12:00~16:30、夜の部 17:00~21:00(昼夜入れ替えなし)
料金:一般 2700円、学生・友の会 2200円、シニア 2200円(65歳以上)、小学生 1800円(3歳以上)※団体割引あり。

新宿三丁目の雑多な街角に木造で趣のある建物、末廣亭はある。都内の寄席では唯一の最盛期の「横敷席」が残っており、昔ながらの気分で寄席が楽しめる。

vol.12 ワライザケ!!



様々な「笑い」をあらゆる角度から取り上げ、紹介するこのコーナー。
最近、にわかに訪れている「落語ブーム」。
寄席小屋にも若い人の姿が目立ち、大いに盛り上がっている。
今回は、九代目襲名でそのブームを牽引する存在でもある林家正蔵が登場!
さあ、みなさん今すぐ笑いにでかけましょう!



こぶ平時代には、その親しみやすいキャラクターで人気者だった林家正蔵。タレントとして活躍しながらも、落語家として「古典落語を学びたい」という欲求が高まり、クラシックな古典と真剣に向き合い始めたのが四年前。稽古に励んでいたら、今回の襲名の話が舞い込んだという。披露目の高座では、声色を見事に使い分け、「古典の正蔵」とも言えるような、一生懸命で味のある一席を見せた。

ここからがスタートです

常に見聞勝負
桂米朝師匠直伝とい
う「一文笛」を末廣亭でも
やってらっしゃいました
ね。
真剣に古典をやろう
って思った時に、先輩からア
ドバイスをいただいた。選
んだ噺のひとなんて。
地味で笑いどころが少な
いですが、「これはやっ
かいな噺だな」と思いまし



まずは、九代目正蔵襲名おめでとうござい
ます。大名跡を継いだ今の気持ちはいかが
披露目を始めて、やっと自分の名前に馴染
んできた感じがあります。まだ、周りの人が戸
惑われるんですよ。「何て呼んでいるのか
な?」「笑。でもここからがスタートだと思
っています。これは、長い落語家人生の折り返
し地点とも言えるでしょうか。ここからいよ
いよ、ピンと定まった道をまっすぐにこうと
いう感じですね。
披露目の高座に上がって、やっぱりお客
様の氣に押されましたね。やっぱり、お客様も
「何をやるんだ?どう語るんだ?どうするん
だ?正蔵!」って、みんなファイティングポーズ
をとって観てますから(笑)。だから、気合いも
入りますよ。
小屋によっても全然空気は違いますからね。
鈴木本演芸場で10日間慣れて、あよかったと
思ってた末廣亭にまた来た途端に、小屋の空気が全然
違う。小屋にはやっぱりそれぞれ好き物がある
という。だからお願いしますね、頭下げて
やります。だつてその小屋は385日ずつと落
語を聞いているわけですから、半端なことをした
ら許さんぞっていう小屋の雰囲気があるんで
すよね。

た。でもね、やっていくうちに、先輩がなんでこ
の噺を薦めたのかわかってきたんです。今ま
では、一本のうちに2、3回はクスツでもワツで
も笑いがあつたものをやってきました。つま
り、無言の中で語り続けて耐えられるかってい
う修業だったんですよ。最初のうちは、怖く
て怖くて仕方なかった。でもオチのところド
ンとウケて、「良かった〜」って思うという。真
剣勝負で、僕がまだ正蔵としてつたことを
とは重々承知なんです。だからやっていると
すべて一生懸命お見せするしか手がないん
です。へんに反り返つても仕方ないし、媚びても仕
方ない。正直今はここまでしかできないです。か
ら、「次はここまで行けるようにします」ってい
う、健気な、まるで新入生みたいな気持ちです
ね(笑)。
まったくくだらないんですけど、自分がお客
様になってこの披露目を見たいなって思っ
たんです。今回末廣亭には、上方落語の師匠たちが
来て、落語をやってくれたんです。春団治師匠
の落語とか、客席で見たかった。鶴瓶師匠の落
語はブルースだ、三枝師匠の落語もものすご
くおもしろい。「あ〜カッコイイ!」って思いま
した。
最近ではにわかに落語ブームと言われて
いますが、この襲名でいよいよ落語も盛り上

固定概念にとらわれない
作品を創り続ける。
コクーン歌舞伎は、
歌舞伎の最先端!

二年に一度のお楽しみとなっている、
コクーン歌舞伎の季節が今年もやってきた。
今回、おなじみのメンバーの中に、
襲名披露興行中の勘三郎の名前はないが、
だからこそできる演出、
激しくも悲しい人生を生きる『桜姫』で、
六月の渋谷を盛り上げる!
一座の中心となる中村福助と、三回連続出演となる中村七之助。
二人がそれぞれ語る、コクーン歌舞伎への思い。



中村 福助

なかむらふくすけ○60年生まれ、東京都出身。
本名・中村栄一。屋号は成駒屋。父は七代目中村芝翫。67年「野崎村」で五代目中村児太郎を名乗り初舞台。美貌と実力を兼ね備えた立女形として数々の大役をこなす。92年「金閣寺」の雪姫、「道成寺」の花子で九代目中村福助を襲名。

コクーン歌舞伎の「盟三五大切」で初めてお仕事させていただいた時に、「福助さん、なんで花道つて必ず左側にあるの?」って串田さんに聞かれたんです。僕にとっては子供の頃からそれが当たり前ですから、違和感を持ったこともないし、こういうものだって思込んでたんです。でも、必ずそうじゃなくていいのかもじゃないんですよ。ね。串田さんの発想は歌舞伎に染まり過ぎていて我々にはないセンセーショナルなものでした。例えば、暗い場面だったらとんとん暗くしていくのが普通なんだけど、コクーン歌舞伎でそこをバツと陽光にしてみたら、それが妙に怖かったり。「盟三五大切」でも、殺人を犯す時に白日のようないやな灯りにして、「だんまり」(本来は暗闇の中で探りながらの立ち回り)という手法を使ってみたり。そうやって串田さんが手を入れてくれたことによって、たくさんの変化が生まれました。だから、すべてコクーン歌舞伎から始まっていると思うんです。野田秀樹さんとも、渡辺えり子さんとも、串田さんとの作業がなかったら成功しなかったんじゃないかなと。

気持ち大切に演じていきたい

以前、コクーン歌舞伎で「三人吉三」をやると言われた時はびっくりしました。それまでお嬢吉三は立ち役がやるものだというふうな風潮があったんです。僕は女形ですから、「三人吉三」はほとんど勉強してなかったんです。もちろんセリフは知ってましたけど、踏み込んで取り組んだことはなかった。まさか自分がやることになるのはね。

その時串田さんが、「自分たちの不遇な背景に対する思いを悶々と溜めてる三人の若者が出逢う

すべてコクーン歌舞伎から始まった

て居場所を見つかるんだけど、結局排除されていつて、街の片隅で雪の中で死んでいくっていう気持ちを表現したいとおっしゃったんです。それで今までの型を崩していったんです。『大川端』の出逢いの場面だけはすごく大変でした。この場面はものすごく様式的に捉えられている場面です。でも、初日から舞台に出たら吹っ切っちゃった。『お客さんが求めているのは、こういう「三人吉三」なんだって思ってたんです。様式とか形式とかよりも、物語があつて気持ちが動いているものなんだって。今回の「桜姫」も、お姫様なんだけど不義の子を出産してたりと、今に通ずるような要素がたくさんありますからね。自分の信念を貫いている、「この女に触れたらケガするぜ!」みたいな子なんだけど、最後にはやっぱり家が大事で、仇討ちで愛する人を殺してしまう。なんとも言えない人間の業を感じたお話なので、きつくりと気持ちも演じたいと思います。

新しい力と伝統を現代に伝える

今まである「桜姫」の台本を使うのか、変えていくのか、ということが気になる方もいらっしゃると思うんですけど、そうじゃなくて、作者の鶴屋南北の思いに近い台本で、どれだけ串田流でお客様にアピールできるか、ということが大事なんです。それがコクーン歌舞伎の意味なんじゃないかと。

新しい、力にあふれたものをやりたいと思っています。ですけど、それと一緒に古典も大切にしたいです。伝統はやっぱり残しておかないと。でも、現代に生きてる伝統じゃないとね。良きところを取って取捨選択して行くことは非常に大事

進化し続ける場所

コクーン歌舞伎には「三人吉三」「夏祭浪花鑑」と出させていただいて今回で三度目になります。が、「どんどん進化してるな」と感じます。普段の歌舞伎だと演出家がいなくて、歌舞伎役者は自分で役を作り上げることが普通なんですよ。でもコクーン歌舞伎だと演出家がいるから、みんなでアイデアを出し合える。もう、みんなのテンションが全然違います。ペタランから若い人まで、全員が「ここで死んでもいいぞ」という熱意でやってくるんですよ。前回の「夏祭」の時も千秋楽になるにつれて劇場の外にも人が増えて、いたりして盛り上がりましたけど、お客様にも僕たちの熱気が伝わるんじゃないでしょうか。コクーン歌舞伎では新しいものが見られる、これは期待していただいていると思います。

僕にとつての串田和義さんは「監督」。最初の「三人吉三」の時、あまり歌舞伎に出てない時期だったんですが、大役を任されて、もうどうしていいかわからない状態で、そんな僕につきっきり

で、マンツーマン状態でいろんな事を教えてくれたんです。その後から自分でも「これじゃない!」と思うようになったという経験があつて。僕にとつて本当に信頼できる方です。頼りになります。最初に今回「桜姫」をやると聞いたときは、少し意外に思ってたんです。でもその後、福助さんや串田さんの考えを聞いて、なるほど、と。例えば「女殺油地獄」とかだったらリアルです。コクーン歌舞伎「らしい」と思っています。それをあえて荒唐無稽な「桜姫」を持つてくる……これって「攻め」だと思いませんか。多分お客様の方も、見るまでどうなるか想像がつかないんじゃないでしょうか。エロティックな部分を強調するのか、もしくはあえてサラッとやるのか。長い演出なので、どこをカットするかも違いますし、でもこの演出は、デビューですけれど結局は人間の究極の愛の話です。よね。どんなに話がずれても、芯がしっかりしている。なのでそういう部分もお客様には楽しんでいただければと思います。



三月大歌舞伎「近江源氏先陣館 綱盛陣屋」

渋谷・コクーン歌舞伎
『桜姫』
6/5~26◎Bunkamuraシアターコクーン
作◇鶴屋南北 演出◇串田和義
出演◇中村福助 中村七之助 中村勘太郎
中村七之助 坂東弥十郎 中村扇雀 他
お問い合わせ
チケットホン松竹◇03-5565-6000
Bunkamuraチケットセンター◇03-3477-9999
チケットWeb松竹◇http://www1.ticket-web-shochiku.com/p/(パソコンから)
http://www.ticket-web-shochiku.com/(携帯から)

スタイリスト◇寺田邦子 ヘアメイク◇宮藤誠



中村 七之助

なかむらしちのすけ○83年生まれ、東京都出身。十八代目中村勘三郎の二男。85年「鹿」の祭りの子で初お目見得。87年「門出二人桃太郎」で二代目中村七之助を名乗り初舞台。主演映画「真夜中の弥次さん喜多さん」も公開され、幅広い活躍が続いている。

藤原 竜也

ふじわら たつや 1982年生まれ、埼玉県出身。ホリプロ「真尋丸」の主役オーディションでグランプリを獲得し、97年ロンドン・バービカン劇場でデビュー。その後「唐版・源の白糸」「近代能楽集〜弱法師〜」「エレファント・マン」「NODA・MAP」「オイル」「ハムレット」「ロミオとジュリエット」など、数々の舞台に出演。今回は00年、01年に続き3度目の「弱法師」出演にして、初のNY公演も控えている。

次回予定の「近代能楽集〜卒塔婆小町/弱法師」6/1〜19の3回の国さいたま芸術劇場大ホール、6/24〜26の新潟市民芸術文化会館劇場、6/30〜7/3の金沢勤労会館、7/9〜17のシアターBRAVA、7/28〜30のニューヨーク・ローシアター

揺るぎない輪郭

5 Questions

1・本番中に欠かせないモノは？

吸入器と、マスクと……ってみんな答えますよね(笑)。「ロミオ〜」の時ハマってたのは「お疲れさんにクエン酸!」っていうクエン酸の飲み物があって。野田秀樹さんに紹介してもらったんですけど……。効果ですか? 疲れ取れるんでしょうね。多分。全公演飲んでたんで、飲んでなかったらどうなのかはよく分からないんです(笑)。

2・最近気になること

ゲームとかあまりしないんですけど、最近友達に薦められて「桃太郎電鉄」を買ってしまったら、これホントの話なんですけど、今日も昨日も朝の7時までやりました(笑)。でもいいですよ、外に飲みに行かなくていいし、家の中で友達と飲みながらワイワイやってるんですけど。キングボンビー(注:これが付くと一気に最下位になる疫病神キャラ)、大嫌いです。胃が痛くなるくらい本気で嫌いです。

3・最近嬉しかったこと

なんだろう……なんかでも最近はそのゲーム関連のことが多いですね(笑)。あ、記者会見でニューヨークに行った時、母親を連れて行けたこと。母は初めての海外旅行で。それは嬉しかったですね。

4・自分に合った格言・熟語

……前に、北村有起哉さんと飲んだ時に、「有起哉さんの好きな言葉ってなんですか?」って聞いたら「“切磋琢磨”だな」って言ってたんですよ。それを借ります。大して意味は知らないですけど(笑)。

5・これからの抱負

ゲームばっかりしないで、プライベートでも努力しようと思います(笑)。僕、今自分は舞台もテレビもバランス良くやれて幸せだな、と思うんですよ。でも一緒にやってみたい人はまだまだいっぱいいるんで。舞台に限らず、才能のある色んな人といっしょにやりたいな、と思いますね。

[表紙・P41]ジャケット¥68,250 タンクトップ¥18,900 ジーンズ¥54,600/kiminori morishita
[P40]シャツ¥26,250 パンツ¥29,400/PAUL & JOE
お問い合わせ:ワグリンク(kiminori morishita)/03-5791-1501 PAUL & JOE/03-5784-1709

照明を全て落としたスタジオの中、プロジェクターの投影する画像が白いフレームのように浮かび上がる。強い光源に照らされる眩しさをものともせず、カメラに投げかけられる射るような視線。後ろの壁に黒々と映る影の存在が、彼の輪郭をよりくっきりと際立たせてゆく。――何だか、「ぶれない」人だなあという印象がある。舞台上でどれだけはね回っても、その輪郭が揺らぐことはない。眼差しが、台詞が、一つ一つ観る者に真っ直ぐ突き刺さる。地面に対して常に垂直に存在しているような、清廉な存在感。

そんな彼がこの夏「近代能楽集〜弱法師」の4年ぶりの再演に挑む。00年の初演時は、三島作品に対するアプローチの仕方や作品の難解さに、精神的にかなり追いつめられていた様子もかいま見えていた作品だった。彼が演じるのは実の親と育ての親に親権を争われる、盲目の青年・俊徳。

「この間ニューヨークでこの『近代能楽集』の記者会見やったんですけど、行く途中の飛行機で久々に台本を読んだんです。45分という短い時間で、こういう世界を表現するというのは今でも難しいだろうな、とあらためて思いましたね。これまでにシェイクスピア作品を2本やらせてもらったことで、演技的な幅は広がったと思うんです。でも、18、9歳の頃の若い興奮というか、エネルギー的なもの……内臓から出る、全てに興奮してるような熱っていうのは、もしかしたら年月が経ってるから失われてるかもしれない。その差を埋めるのが大変かなと思いましたね」

過去の自分に有ったものと無いもの。それを冷静に語る口調に少し驚かされる。04年は大河ドラマ「新選組!」、そして「ロミオとジュリエット」公演と息つく間もなく走り続けた一年。そしてその度に新たなものを確実に吸収した彼の姿がそこにある。特に稽古期間を含めると4ヶ月以上にわたる「ロミオ〜」後の反動は、かなりのものだったようだ。

「なんか最近、舞台をやってる時は充実してるんですけど、一つの作品が終わるとどうしようもない人間になっていて(笑)。市村正親さんが「役者なんて役を取ったらただの“もの”だよ」なんて仰ってたんですけど、本当にその通りだなと。経験としては積まれていくものがあるけど、一つの舞台をゼロから作りあげて、そして終わる。あの拍手はどこにいったんだ!? みたいな(笑)。本当に大変なことをやってるなあ、と思いました」

そして彼自身の成長に伴いながら、演出家・蜷川幸雄との関係にも若干変化がみられつつあるという。

「ここ数年ですごく変わってきましたね。蜷川さんも「ようやく対等に話ができるようになってきた」って仰ってくれましたし。前は細かく指導してくれたんですけど、最近は「まず何を持ってきたんだ、やってみろ」という感じで。プレッシャーは前よりあります(笑)。でも、蜷川さんと新しいものにどんどん挑戦していきたいという気持ちは変わらないですね」

初演から再演、再演から再々演へ。演出家は妥協せずハードルを高く提示し、役者はそれに応えていく。それは端から見れば果てしない作業に思えるが、彼の目に逡巡や迷いは見受けられない。“23歳”の藤原竜也が体現するその景色を、しっかりと焼き付けたい。



Sug-
gestions?01
印象に残っている役柄・作品は?

自分の作・演出した演劇作品は、それぞれ印象深いんだけど、それ以外ということで印象に残っているのが脚本を書いた『サラリーマン教室』というテレビドラマ。僕はこれまで映像をどこかバカにしていた部分があったんですけど、昔の映画は好きだったけど。そのドラマで周防正行監督と出会ったんですが、初対面でノートに俺の本のダメ出しをびっしりと書いてきたんですよ。あ、この人の言うことは信じていいなと思いましたね。同世代ではじめて映像のことをちゃんと考えてる人に会ったなあ。あとは宮藤官九郎君の芝居(ウーマンリブ『グレイプフルーツちょうだい』)には純粋に役者として出たんで楽しかったですね。荒川良々とも出会ったし(笑)。

02
この仕事の魅力は?

僕の場合何なんだろう、作、演出家、俳優とあるけど、その中で劇作家というのが一番職業っぽいかな。演出家となると、演出家オンリーの方がいるけど、それとは自分は違うような気がするし。役者はもうただ楽しんでやっている感じだし。一番それ相応に苦しんでやっているのが本を書く作業だなと思ってんです。普段は物事を色々と考えない人間なのに、考える時間を与えてくれるっていうのは本を書く時間なんですよ。だから魅力っていう言葉が適切かどうかかわからないけれど、劇作っているのは怠惰な自分を怠惰でなくしてくれるっていうものなんです。自分が勤勉に思える。なんだ、俺ってまじめなんじゃないか、ってね(笑)。

03
次世代の人に一言。

あまり短絡的に答えを求めず、わからないものを常に抱えて、そこに価値を見いだせる人間でいてほしいですね。解決のないところにこそ問題はあんだ。言葉で説明できちゃうものは、ただそれだけのことでしかないと思うんですよ。世間では気の利いたことが言える人がえらいとか、うまいことを言えない人はえらいくないっていうことになるじゃないですか。でもわからないものに価値があるんだっていう風に考えると、人間にはそんなに価値の差はないんだっていう理屈になってくる。逆に言葉にできないことのほうが、より多くを含む力を持つとも言えますね。言えちゃった分問題は狭まっているわけですよ。そういうレベルでものを作っていってほしいですね。

Information

M&O playsプロデュース
「岩松了3本連続公演」
『アイスクリームマン』
5/11～29 ◎ザ・スズナリ
作・演出◎岩松了 出演◎荒川良々
小島聖 高橋一生 近藤公園 平岩紙 他
『センター街』6/1～8 ◎ザ・スズナリ
作◎岩松了 演出◎倉持裕
出演◎伊藤正之 谷川昭一朗 長田奈麻
加藤啓 他
『隣りの男』6/15～26 ◎本多劇場
作・演出◎岩松了 出演◎大森南朋
鈴木砂羽 戸田昌宏 久遠さやか

構成・文◎高橋涼子 インタビュー◎田代幸子 撮影◎石原敦志

静かな中に潜む衝動、そして隠された人間関係。一見たわいもないような状況が淡々としかしドラマチックに展開する。この人でしか描きうることができない世界。それを描くのが岩松了、その人だ。そんな彼の過去の3作品『アイスクリームマン』、『センター街』、『隣りの男』が連続上演される。自身の中でも様々な転機になったという時期に書かれた作品に、再びガッチリと向き合うことになった。『センター街』の演出には、若手劇作家・演出家の倉持裕があたるといい、新たな岩松世界への期待も高まる。

無意識なラジカルとの対峙

——現在から振り返ってみると、どのようこの3作品を見られていますか。
改めて読み返した印象は、まずセリフとセリフの間のテンポが早いなというところです。この3作品を書いた時期を境に様々なところに芝居を書き始めていて、その後スピードは変わってきていると思うんです。だから純粹なスピードがあったころの作品だと思えますね。『アイスクリームマン』(92年)と『センター街』(95年)は若者の青春群像を描くという同じコンセプトで作ったものなんです。僕は92年までは東京乾電池という劇団にいたんですが、劇団の芝居に出られない若い人たちのために書くという感じで、それまでずっと劇団のために書いてきたのが、少し散らばってきた頃の作品ですね。『隣りの男』は、90年の竹中直人の会の第1回公演で、僕が劇団

以外のために書いた最初の作品です。僕は本を書く時は、とりあえずラジカルでいたいなと思うんですが、この頃は無意識的にラジカルなんじゃないかな。劇団に入った初期の頃、僕はわりと緊張感のないシチュエーションのものをシリーズでやってたんです。それが『アイスクリームマン』になると、シチュエーション自体や人間関係がギスギスしたものになってきている。そういう意味でも少し変わり始めた時期の作品だと思ってるんです。ようやくくちよち歩きができるようになった時期かな(笑)。

——今回の作品のキャスティングについてはいかがですか。
『隣りの男』のキャスティングはなかなか決まらずに悩んでるんですけど、僕が思ってたことのない人が多いんですが、思いもつけないキャラクター以外の人もいろいろいる。それは一種の賭けみたいなもので、逆にやる前からわかっていたらつまらないですからね。そういう中で湧き上がるエネルギー、しかもそれをちゅちゅい劇場でやるっていうところに、何か意味があるような気がするんですよ。

——今回初めてこれらの作品を見る観客も多いと思うんですが。
『アイスクリームマン』って合宿自動車教習所での話なんですけど、まだ携帯が浸透してない頃だから、今の様子と絶対違うと思うわけ。だから今見せるものとしてはすごくいいだろうな気がするんです。当たり前のように携帯が身近な状況の中で、ほんの何年か前はこうだったんだなって考えると、けっこうおかしいなと、最初にテロップで「これは携帯のない頃の話をすて出したいよね(笑)」「センター街」は携帯が出てきてるんだけど、この2作品の間で広まり始めたんだろね。

——前回は見た人も今回見るとまた違った感じ方をするでしょうね。
昔のものをやるっていうことは、そこにある風化しないものを見るってことでしょ。時代を経ても変わらないもの……そこには何らかの意味があるような気がするんですよ。『センター街』を演出する倉持裕さんに期待するところは、もう好きにやってほしいなと思います。『センター街』の初演に倉持は役者として出演しててなんです。だからまるつきり外側からはこの作品を見ていないのかもしれないし、自分なりに像を描きやすいくもしれない。どんな風になるかまったくわからないんですよ。倉持さんは常に岩松さんからの影響を公言されていますが、確かに緻密に積み上げていくところや、稽古場の緊張感といったところで共通するのかなと思うんですが。

——倉持さんは僕とはそんなに近い感じがするんです。僕よりも宮沢章夫さんに近い感じがする。ただ演出していることは『センター街』でけっこう厳しくやったつもりなので(笑)。人に見せるものとして、やっぱり緊張感っていうのは大事なことでしょ。

——過去の作品を振り返ったことで、また新しい展開に繋がることになるかもしれないですね。
絶えず次に書きたいものは考えてますけれど、知らない役者さんたちとやることで自分の中に起る感情もあるだろうし、生理的に何か動くことがあればいいなと。そこは期待してるとは、今回は若い人たちに自分の演劇観を伝えなきゃならない時間かなり出てくると思うんです。『このういう風』に僕は考えてるんだよって喋ることは、ようするにそれまで自分が過ごしてきた年月を喋るわけですよ。実は僕、未だに自分は演劇が好きなのかわからないんですけれども、もしかしたら今回は、自分は演劇が好きなんだって感じるシチュエーションになるのかもしれないと思うんです。だって僕は演劇以外の生き方をしなかったわけですから、自分の生き方を肯定させるって、そんなにいいことですか。ここにきてようやく演劇が好きだったことに気づくという、そんな状態にね(笑)。

岩松了

いわまつりょう 52年生まれ、長崎県出身。劇作家、演出家、俳優。自由劇場、東京乾電池を経て、竹中直人の会、小林薫とのユニット・マニネをはじめ岩松了プロデュース、シアターナインス「夏ホテル」、蜷川幸雄演出「シブヤから遠く離れて」など、様々な舞台を手掛ける。89年「蒲団と遠慮」で岸田國士戯曲賞受賞。



「ホテル ステラマリス」



2～4月宙組東京公演「レビュー伝説」

男役スターの相手役として、
舞台上で
女性ファンの夢を叶える
宝塚の娘役は、
さまざまな点で
厳しい観客の要求にさらされる。
美しくなければならないし、
同時に歌、ダンス、演技についても
一定以上のレベルを
クリアしていなければならない。
そんな条件に十分すぎるくらい
のクオリティで応えて、
いよいよ月組主演娘役として
スタートする彩乃かなみ。



月組「Ernest in Love」
彩乃かなみ・瀬奈じゅん



KANAMI AYANO 彩乃かなみ

あやのかなみ◎宝塚歌劇団月組、群馬県出身、獅子座、O型、97年初舞台。花組に配属直後から、美貌と抜群の歌唱力で注目される。99年パウホール公演「ロミオとジュリエット'99」でジュリエット、また新人公演のヒロインも経験。01年パウホール「マノン」でもタイトルロールを演じる。同年宙組に組替え、以来、新人公演や本公演のヒロインを数多く演じる。05年「ホテル ステラマリス」では、セレブの令嬢役でこれまでにない役柄を新鮮に演じた。4月4日より月組に組替え、瀬奈じゅんの相手役に、7月梅田芸術劇場公演より月組主演コンビとして始動する。次回予定◇月組公演「Ernest in Love」7/9～7/25◇梅田芸術劇場メインホール

今日の延長上に明日が

—今、東京公演中の「ホテル ステラマリス」のアリソンは、セレブで勝ち気な女性役で、いつもの彩乃さんとは違う顔が見えました。

自分でも演じたことのない役柄なので、楽しく取り組んでいます。でも心の内にある気持ちを表現したいという思いが、役を通して出て、「ハアーツ」って（笑）。

役への集中力がすごいので、お芝居が好きなのがよく分かります。ふだんも役を引きずるほうですか？

意外と引きずらないほうだと思います。でも日によって違いますね。アリソンも他の役でも、舞台が終わったら役を忘れていた時もあるし、逆に家でも考えていることもあります。どの役も、自分の中にある部分を広げていって、いかにその役として生きるかですが、その作業は、本当に集中力が必要だと思います。そして、その集中力がたまたま稽古中などに欠けてしまったら、相手の方にも申し訳ないですし、自分でも申し訳ないです。表現に対する欲が深いんですね。

以前はとくに、気持ちが出てくる前に形をやってしまうところがあった。「いけない！いけない！」という反省はよくあり

ました。毎日毎日、もっと向上したいし、もっと出来るようになりたいと思うので、いつも不安で、迷いの中にもいます。もちろん舞台上では集中していますが、出番が終わる度に考えが止まってしまうんです。

—歌・演技・ダンス、何でも出来る娘役さんで、とくに歌唱力には優れている彩乃さんですが、どんな勉強をされてきたのですか？

—歌うことは、宝塚受験用に2年ほど勉強しただけなんです。が、ピアノとエレキトーンは小さい頃から習っていました。その音楽教室は、作曲をやったり和音の聴き分けがあったりして、自然に音感が養われたと思います。その当時は楽しさと苦痛と両方でしたけど、でも、宝塚音楽学校時代に一番好きだったのは演劇の授業だったんです。すごく得意なわけではなく、楽しかったです。でも興味深く、楽しい授業でした。

—さて次の作品ですが、月組に移って、瀬奈じゅんさんとコンビで演じるミュージカルですね。

—明くるはハートフルな作品になります。わりとクラシカルなタイプのコメディのようです。今から私も楽しみです。

—主演コンビを組む瀬奈さんとは、「マノン」で共演もされていますが、どんな方ですか？

—舞台の男役ではとても男性

的な魅力溢れる方ですが、オフはとても繊細で、優しくて温かみのある方です。いつもお客様に楽しんでいただきたいと思つてらっしゃいますし、あらゆる方への愛情があらにあらに。だからとても素敵な舞台になるんだと思います。

—相手役と決まった時どんな話をされましたか？

—一刻も早くご挨拶をと思つて、すぐにご連絡させていただきました。不安があるかもしれないけれど、全然心配ないからね。これから一緒にがんばっていくね」とおっしゃっていたので、「よろしくお願ひいたします」と、お話をさせていただきました。

—これから月組の主演娘役になるわけですが、どんな自分になつていきたいですか？

—今はまず、きちんと自覚しなくてはという気持ちと、自分が考える足りない部分を、努力して補っていききたいなと思う気持ちがあります。そして、いつでもそうなのですが、まず目の前のことに取り組んでいくことが大事です。今を大切にしていきたいな、と思つているんです。明日というのは、その延長上にあるのではないかと。これまでもそんなふうをやってきましたし、これからも、それは変わらないと思います。

HARUHI RYŌGA 遼河はるひ



りょうがはるひ◎宝塚歌劇団宙組、名古屋出身、水瓶座、A型、96年初舞台。月組に、01年宙組に組替え、02年「鳳凰伝」で新人公演初主演。03年パウ・ワークショップ「春ふたたび」で初主演（2本立ての1本）を経験。また04年のパウホール公演「THE LAST PARTY」では、作家ヘミングウェイに扮し迫力ある演技を見せた。本公演でも05年「ホテル ステラマリス」では職人風のイタリア人シェフで強烈な印象を残し、ショーでも各場面で活躍。大型男役の多い宙組らしいスターとして力強い存在。



2～4月宙組
東京宝塚劇場公演
「ホテル
ステラマリス」

6年いて宙組に組替えになり、それから次々にチャンスをいただいている。まず新人公演の主役をさせていただきました。続いて「パウ主演」の時は「どうしよう」と思いましたが、つねに新しい目標に向かって、進んでいくことは幸せなことだと思います。一生懸命やってクリアして、また上を目指そう。そうやって、どんどんチャレンジしていくのが舞台なんだと思います。

新人公演で同じ役をさせていただいたこと、主演の和央ようかさんや、いつも近くで見させていただいているのが、一番嬉しいのは、動きに難なところとか無難なところがいいこと。それが美しさに繋がるのだと思います。小さい時から好きだったのは歌なんです。男役の歌は本当に難しいです。ね。役によって歌い方が違ふし、芝居の延長上で歌う時とショーの歌でまた違うし、そういう分けがうまくできたら楽しいなと思います。

自分に自信を持つて

男役としては、今年が10年目。月組に

らいなんです（笑）。ずいっと存在感とか華やかに自信があったんですが、最近になって少しづつ周囲から「頑張っていただき」と「そうですか」と素直に喜べるようになりました。

この主演をチャンスに、意識ももっと変えたいし、ステップアップして、空間を一人でも埋められるような存在になりたいですね。



「ホテル ステラマリス」

宙組一という身長、そして優しい声と表情で、男役に必要な大きささと温かさを感じさせる悠未ひろ。だが、ささまじいばかりの迫力で見せた悪役や、殺人という過去の医者役を演じたりというキャリアを踏まえて、いよいよ主演作品に挑むことになった。

は、はっきりとわかりませんが3年前の「鳳凰伝」の新人公演で、盗賊のパラクという準主役を演じた。また本公演の「白昼の稲妻」で、二度目の新人公演の主役に、05年「ホテル ステラマリス」では、妻を安楽死させられる元医師の役で陰影を見せ、またショーでもソロパートを歌うなど活躍。宙組一の長身という恵まれた容姿を持つスケールの大きな男役スターとして、期待が集まっている。



100周年に向けて
若手たちが
主演する公演が
次々に登場する
宝塚歌劇。
次の時代を飾る
スターとして、
今回紹介するのは
長身が舞台で映える
宙組の男役スター2人。

公演予定

遼河はるひ主演◇
『Le Petit Jardin
—幸せの庭—』5/16～6/3
◎宝塚パウホール

悠未ひろ主演◇
『Le Petit Jardin
—幸せの庭—』6/10～6/19
◎宝塚パウホール

HIRO YŪMI 悠未ひろ



ゆうみひろ◎宝塚歌劇団宙組、東京都出身、蠍座、O型、97年初舞台。翌年宙組に配属。03「備兵ビエール」で新人公演初主演。同年パウホール公演「里見八犬伝」では悪役毒田素藤をダイナミックに演じる。また本公演の「白昼の稲妻」で、二度目の新人公演の主役に、05年「ホテル ステラマリス」では、妻を安楽死させられる元医師の役で陰影を見せ、またショーでもソロパートを歌うなど活躍。宙組一の長身という恵まれた容姿を持つスケールの大きな男役スターとして、期待が集まっている。

作・演出◇松村武
出演◇味方梨恵子 織笠裕美 加藤真由美 川手真希子 川端桜 小泉朱美
古賀真由美 小峰京子 小山圭太 柴田哲行 東条鮎友子 原澤早苗
堀正幸 宮本正也
4/6〜7◎スフィアメックス
STORY★ほんの少しの日常のズレからモスクゾーンへと落ちていってしまう人間達。一体モスクゾーンとは何なのか。本当に存在するものなのか。とある姉妹の日常を中心に、それぞれのモスクゾーンに翻弄される人々を描く。



私と 松村クラス

仲間と言うより家族みたいなクラス。時に想像もつかない物凄いパワーを発するクラス。だからこそ他のクラスでは経験できない辛さとそれ以上の感動。卒業公演という枠を大きく越えた『モスク・ゾーン』は今後私達が胸を張って自慢していけるひとつの作品となりました。TEAM松村'04はこれからも永遠に不滅です。合言葉は『モスク・ゾーン』!!!



●松村クラス生徒
小峰京子さん

松村武クラス (カムカムミニキーナ)

モスク・ゾーン



2005年度 春期生 募集中!

演劇コース専任講師は、
【昼間部】黒川麻衣・松村武・村上大樹
【夜間部】板垣恭一・前田司郎・横山仁一
▶▶▶ www.enbu.co.jp/zemi/

5
16 最終締切!

卒業生NEWS

演劇フェスタ☆2005に 卒業生劇団が出演!

5月の一ヶ月間、豊後ファクトリーで有名な、演劇のまち、
主催の演劇フェスタ☆2005に卒業生の劇団が多数出演します。

劇26.25団

ENBUゼミ2004年度秋期演劇コースのメンバーで昨年旗揚げ。出身クラスは赤坂雅秋クラス、政岡憲志クラス。劇団名は、旗揚げ時のメンバー平均年齢から命名。
次回予定◇5/24〜26「黒い部屋」◎豊後ファクトリー
(写真左から)赤坂純子 岡尚子 熊笹御堂彰 杉田歩



45theaterとは
45分間という短い時間で繰り広げられる様々なドラマ。
2004年12月に初演された4作品を、さらに練り上げ、磨き上げて、生まれ変わらせます。
2時間前後の作品が主流の最近の演劇作品とは、ひと味違った時間の流れと感動をお楽しみ下さい。

——今回の「黒い部屋」は旗揚げ公演にやったものの再演ですね。
杉田 ゼミに通っているときに、みんなで劇団みたいなのやってみてもいいんじゃない?って感じで話してたんです。で、実際卒業するときに、とりあえず女四人で作りたいと思って。
岡 あえて女の子だけで。
赤坂 でもみんな男っぽいからね。
杉田 かといって女おんなしてないので、気持ち悪くは。そんな感じで卒業間際にやろうって。
岡 やるんだったらすぐやろう!って。いって。
杉田 たぶん卒業公演やったあとにみんなぼっかり穴があいちゃうじゃないですか。それは寂しいからすぐ稽古やろうって、すぐ台本書いて。
赤坂 すぐでほんとよかった。
杉田 ハイペースでやっていきたいです。
岡 決まってるじゃないかと不安って言うか、淋しくなっちゃう。
赤坂 なんか廃人みたいになっちゃう。テレビ見ても面白くないので(笑)。
——「黒い部屋」はどんなお話になりそうですか?
杉田 舞台とはあるテレビ局の一室なんです

けど。その部屋にいろんな人達がくるわけなんです。
赤坂 お客さんは、その場で起きてくる出来事をのぞき見るみたいな。
岡 このひとたちはどういう関係かみたいなのをずっと45分みてもらおうと、判明していきます。
赤坂 ひとりが際だってその脇を固めるみたいなことじゃなくて。一人ひとりがたってるって。いい味なんですよ。一人ひとりにドラマが込められてるというか。
熊笹御堂 今回は、いつも26.25団を見ているお客さん以外にも見られるかと思うので、いろんな感想が聞けるのが楽しみです。ぜひ、来て下さい。
杉田 旗揚げ公演より第2回公演のほうが面白かったと思うんです。でも第2回公演よりも今回の方がよりお客さんが「劇場にきてよかった」って思える芝居にしたいと思います。



詳しくは68ページを!

PART 1

ENBU★フェスタ! 2004



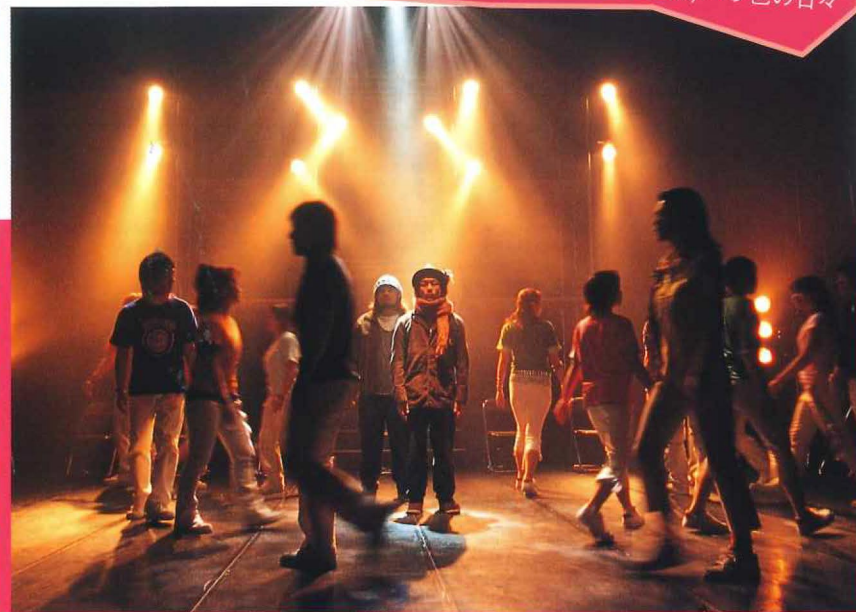
一年間のENBUゼミでの生活の集大成、ENBUフェスタ。
1年間チャレンジし続けた自分と、一緒に育ってきた仲間と、講師の演出する舞台に挑みます。
今回は3クラスの卒業公演の模様をレポート!各クラス生徒のメッセージも寄せてもらいました。

ヨムゼミとは、
演劇ぶっく社が
運営するアートスクール。
ENBUゼミの情報を
お知らせします。

横山仁一クラス (東京オレンジ)

Shock beat!

[enbu04/05ver.]~La Vie En Rose/バラ色の日々



構成・演出◇横山仁一
出演◇阿部みゆき 井上紀子 奥田満 柿本亜紀 金田有司 小笹将雄 米谷陽子
近藤史郎 齋木恭兵 佐藤拓実 鈴木久也 高田洋治 津留崎勝巳 浜口綾子
松澤寛 南奈々 茂木絵里香 山根純子 横田香織 渡辺智香子
3/30〜31◎スフィアメックス
STORY★個々が自分を切り取るキーワードを持ち寄り、集団創作を通して、自分を見つめ直すという方法を選んだ横山クラス。横山クラスという演劇事務所(横山氏談)を、ついに黒立つ時がやってきた。

私と 横山クラス



正直、本番までに何度かENBUをやめようと思った。別に稽古や誰かが嫌だったわけではない。芝居うまいし、楽しい皆の中で、芝居も人付き合いも下手な弱い自分がさらけ出された気がして、そこから逃げ出したかった。でも、最後まで逃げ出さなくて本当に良かった。最後の最後に舞台の上で皆と最高の瞬間を共にできたから...



●横山クラス生徒
高田洋治くん

きだつよしクラス (TEAM発砲・B・ZIN)

マスカレイダー

●きだクラス生徒 北川由美さん



私は稽古でも、本番でも、夢の中でも、より高みを目指し闘い続けました。だって先生方が不甲斐ない私達を最後まで諦めずにいてくれたから。千秋楽直前まで稽古が続いても、負けてたまるかと叫んでいても、先生の愛情をヒシヒシと感じればこそ頑張れました。



た。きだクラスは先生の愛がある限り、これからもずっと無敵です。

私と きだクラス

作・演出◇きだつよし
出演◇安達美保 岩崎伊佐央 上田進 金田大樹 北川由美 幸阪浩志
河野直樹 小坂明 坂本華江 清水慧 白石真奈美 神馬美樹子 鈴木里実
鈴木優子 土屋多恵 宮崎泰樹 安原舞 若林さほ 渡辺聡美
4/2〜3◎スフィアメックス
STORY★自分の体の中に、もう一人の自分、通称ステップという特殊能力を持つマスカーたち。最強のマスカーを決めるため、「仮面舞闘会」が開催された。普段は弱いはずの愛士も出場することに。マスカー最強の地位は誰のものになるのか。





ひげ太夫「蛇骨ボウズ」
4/13〜17◎萬スタジオ
宣伝美術◎渡辺佳代

これは「どうかしてる」のをわざとやっているという、むしろ「どうかしようぜ!」っていう、もっと変に、もっと変になっていく姿勢が見える。パソコン使ってるんだけど、技術的には下手(笑)。今どき珍しいちぐはぐなカラージュなんだけど、それが逆に新鮮というか、これを作りながら笑ってる感じがする。現場の勢いが感じられ、サービス満点でいい。



花組芝居「極端大騒動〜ゴクネ〜
mad Cat's panic」
6/9〜21◎全労済ホール/スペース・ゼロ
宣伝写真◎加藤孝 宣伝美術◎島井和昌

これは……どうかしてますね(笑)。「CATS」大衆版というか、無意識にマネしたらこうなっちゃった、といったような。ふざけてるのはか真面目なのか分からないんだけど、どうやら真面目らしい、というのがたまに可笑しい。お金もかかってるし、泥臭い所と、今っぴくしてる所が混じってる。例えば爪の長さとか、細かい部分まで贅沢に笑える。



シティボーイズミックスPRESENTS
「メンタル三兄妹の恋」
4/27〜5/8◎アースフィア、5/12〜15◎梅田芸術劇場、5/18・19◎名古屋市民会館ホール、5/24・25◎北九州芸術劇場
写真◎坂本順子
オブジェ制作◎ボク松本

よく見れば分かるんだけど、これはオブジェを実際につけて、お金がかかってるんだよね。ヤカンに覗き穴があったりとか細かいところまで気を使っていて、すごく考えられてるし、完成度も高い。最近なかなかこういう事やらないじゃない? CGでやればいいじゃん! ってなるから。やっぱり手をかけたものはシンプルでも深みがあるよ。



五反田団「キャベツの類」
3/8〜13◎こまばアゴラ劇場
宣伝美術◎藤原未央子
イラスト◎前田司郎

これを見ただけで、今劇団がノってるのが分かる。両面4色印刷なのに使ってるのはほぼ2色だし、微妙な色使いと手書きの感じ……このチラシから、劇団の自信を感じるよね。アナログな感じもするし。ここまで大胆に、すごく奮ってるのに、見る方が何かひっかかる。バランスもすごくいい。きっと芝居もムダなく面白いだろう。



ボツドール「愛の渦」
4/20〜27◎THEATER
TOPS
宣伝美術◎富田中理

「エロ」ということをはっきり言っている(笑)。恥ずかしいんだけど、それを恥ずかしくないように上手くやっているか……そこまで上手くはないんだけど、言いたいことはよくわかるよね。どんな作品をやっているか、という自分達の姿勢をテレと逃げがなく、潔いチラシ。これを見て来た人に、何を観せるのか。興味がある。



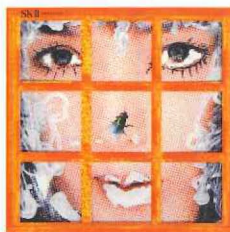
単品開発「百物語」
4/2・3◎駒場少空間
チラシ制作◎篠本貴久

一見「なんだろう」と思うし、こういうチラシも一点入れたかった。抽象的で、パッと見は二色なんだけど、ちょっとだけ黄色が入ってる。でもこの黄色がデザインの効いてないのが残念(笑)。あと、チラシを作ってる時点で内容は何もできてないんじゃないかという感じがするんだけど(笑)。何か新しいことをしようとする意思と、自分たちの名前を覚えさせようという気合いがフレッシュですね。

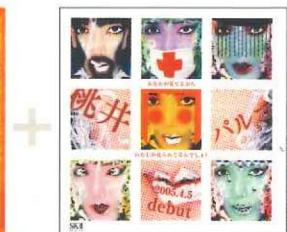


珍しいキノコ舞踏団
「家まで歩いてく。」
3/10〜12◎彩の国さいたま芸術劇場小ホール
宣伝美術/イラスト◎藤本康生

これは手堅いんだけど、イラストがいいし、コンセプトが感じられる。公演タイトルのロゴも丁寧だし、逆に公演情報をゴシックでシンプルにすることで、余計なロゴが目立つ効果になっている。全体的にシンプルだけど、丁寧な仕上がりがいい。あと、チラシでは横位置で少ないんだけど、このチラシに関してはすごく横位置が生きてる気がする。安定感があるよね。



SK II presents 桃井かおり
「一人芝居」
4/5〜10◎バルコ劇場 宣伝美術◎デイモン・レイノウス
※公演情報が書かれた中身と、格子状のスリットが入ったケースが別々になっているチラシ。



お金がかかってるし、誰でも見ちゃうよね。「とっておきとなる」チラシ。まずこういうのを作ろうという自由な発想と、実現する行動力が強い。こういうデザインが無くなりたい欲しい。たかがチラシなんて、というじゃなくて、チラシ自体が芝居の表現の一つ。これを手に取ったところから確実に芝居が始まっている。



阿佐ヶ谷パイダース「悪魔の唄」
2/17〜3/2◎本多劇場、3/5・6◎シアター・ドラマシティ 他
宣伝美術◎Coo Graphics(藤枝憲・高橋有紀子・河野真) 宣伝写真◎笹原清明(風景)



ベタといえばベタなんだけど、これも自分たちの作品に自信があることがチラシから分かる。見た目は真っ黒なんだけど、開くとハッとさせるような色の写真があって。僕的にはガイコツの絵とか壁のイラストがちょっと怖いかなあと思っただけ。見開き型のチラシの中ではこれが一番良かったかな。



久住昌之

くすみまさゆき◎58年生まれ、東京都出身。美学校・絵文字工房にて赤瀬川原平に師事。81年泉崎紀と「泉崎」名で漫画家デビュー。90年より実弟とのユニット「QBB」の活動も開始。文章・イラスト・デザイン・装丁など活躍の場は幅広く、劇団青い鳥、WAHAAH本舗など、演劇公演のチラシも多数手がける。演劇ぶっく誌上では94〜98年の間チラシに関する連載を担当。

チラシから舞台は始まる

僕もデザインしてたから分かるんだけど、演劇のチラシの場合、入稿がだいぶ前だから大抵は全然脚本ができてないんだよね(笑)。でもそこで演出家の意図をくみ取って、さもありげなものを作らなきゃいけないのがチラシのデザイン作りの難しさと醍醐味。今ポスターって作らないことが多いから、チラシが劇団の旗印だと思うんだよね。いい旗になってると劇団員も盛り上がりていくだろうし。チラシも演劇の一部、それを見た時点で芝居が始まってるという風にならないとダメだと思う。

総評としては、みんな上手くなってきてるよね。パソコンの普及で、「それらしいもの」を作るのは簡単になってる。でも逆に、本当にシンプルで面白い物は少なくなっちゃったかな。ここに残したのはみんな「もうひと仕事してる」もの。デザイン的にまとまったものを作るだけでなく、何かもうひとつ工夫したり、「それらしいもの」をどこか越えようとする本気さがある。チラシは、お客さんの目に長く見せた方が勝ち。オリジナルなチラシは負けない。目に止まり、裏までめくらせる、ここが大事。演出家・役者のエネルギーをいかにチラシから放出させられるか、そこを工夫するのがデザイナーの仕事だと思う。

ブレヒトとミュラー、2人のドイツ演劇界の巨匠による
最高傑作がついに日本上陸!

ヒトラーが独裁者としての地位を確立していく過程をシカゴのギャングの世界に置き換えて描いた風刺劇。主役を演じるヴトケの常人離れしたパフォーマンスにも注目。

アルトウロ・ベルリナー・アンサンブル ウイの興隆

作 ベルトルト・ブレヒト 演出 ハイナー・ミュラー

日本におけるドイツ年 2005/2006 新国立劇場海外招待作品 Vol.4

共催:朝日新聞社 後援:東京ドイツ文化センター 協力:ドイツ連邦共和国大使館

2005年6月22日(水)―30日(木) 中劇場

チケット料金(税込):S席7,350円 A席5,250円 B席3,150円

好評発売中 ドイツ語上演 イヤホンガイド(有料)あり[翻訳 新野守広]

6月	22水	23木	24金	25土	26日	27月	28火	29水	30木
●1:00			休演	●	●	休演		●	●
●7:00	●	●					●		

開場は開演の45分前です。



PHOTO:David Baltzer

シリーズ「笑い」④

Noises うら騒ぎ

舞台の表と裏で、ハプニング続出!

傑作コメディが待望の登場。

世界で活躍する劇作家であり、チェーホフ翻訳家としても知られるマイケル・フレインが1982年に発表、数々の賞を受賞した傑作喜劇を、新国立劇場初登場の白井晃の演出で開幕。



沢田亜矢子



今井朋彦



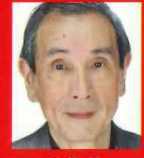
井川 遼



羽場裕一



山崎実貴



森塚 敏



白井 晃



大林洋平



谷村実紀

作:マイケル・フレイン 翻訳:小田島恒志 演出:白井 晃

出演(台本順):沢田亜矢子/今井朋彦/井川 遼/羽場裕一/山崎実貴/森塚 敏/白井 晃/大林洋平/谷村実紀

2005年6月27日(月)―7月14日(木) 小劇場

チケット料金(税込):A席5,250円 B席3,150円

前売開始 2005年5月28日(土)

6・7月	27月	28火	29水	30木	1金	2土	3日	4月	5火	6水	7木	8金	9土	10日	11月	12火	13水	14木
●1:00			●			●		休演		●			●		休演		●	
●2:00	●	●	●	●					●	●	●	●	●			●	●	●
●7:00	●	●	●	●					●	●	●	●	●			●	●	●

開場は開演の30分前です。



新国立劇場

2004/2005シーズン・特別支援企業グループ

KONAMI TBS TOYOTA ぴあ ローム株式会社

ボックスオフィス
03-5352-9999

http://www.nntt.jac.go.jp

ぴあ/イープラス/CN/ローソン

作・演出家の本谷有希子が1年半ぶりに自身の劇団に書き下ろした新作『乱暴と待機』。この暗〜く歪んだ、しかし最高にピュアなラブストーリーの主演をつとめたのは、本谷と同年生まれの馬淵英里何。最近では中・大劇場での活動が多く、小劇場への出演は久々となる彼女が、雰囲気も客数も異なる小空間で体感したものとは? 2人に今回のコラボレーションの成果を語り合ってもらった。



「本谷有希子×馬淵英里何」 実現の経緯は

馬淵 昨秋の前回公演『断れども、悲しみの愛を見せろ』を観た時、すごく面白かったの。『本谷さんの舞台に出たいな』と周囲に話していたら、それを聞き付けた本谷さんが「出ませんか」と言ってくれて、それなりにハードルはあったと思うんですけど、私自身は絶対にやっていたかった。今はやつて良かったという気持ちでいっぱいです。

本谷 私はとにかく、馬淵さんにユークロのスイッチを着せたくて(笑)。大きな劇団、大きな劇場ではやらないような役を馬淵さんにやらせよう、馬淵さんが今までで一番輝いて見えるようにするにはどうすればいいかと考えた時に、まず外見的に綺麗な恰好をさせないことにしようと思ったんです。小劇場で活動する吉本(奈穂子)さんが笑い担当で、馬淵さんが綺麗どころ担当というふうに甘やかす

本谷有希子 馬淵英里何

もとやゆきこ○79年生まれ、石川県出身。高校卒業後、大人計画「ふくすけ」、宮沢章夫監督「alt.4」に出演。00年、「劇団、本谷有希子」を旗揚げ。専属の役者を設けないプロデュースユニットとして活動を開始し、主宰、作、演出を手がける。次回予定○劇団、本谷有希子10回公演「本谷祭り(仮)」12月○吉祥寺シアター、ラジオ「オールナイトニッポン」金曜深夜1〜3時パーソナリティ

まぶちえりか○79年生まれ、香川県出身。93年のデビュー以降、ドラマや映画など様々なメディアで幅広く活躍中。舞台では劇団☆新感線の「大夜叉」「レッツゴー! 忍法帖」や、松本幸四郎演出の「アマテウス」、湖上尚史演出の「リンダ リンダ」など、幅広い作品に出演している。次回予定○映画「いつか読書する日」(監督:緒方明)6月下旬公開予定

馬淵 私は強い女の人が好きなんです

同世代のリアルさ、 小劇場のリアルさ

これはしないぞと。お姫さま扱いするんじゃないぞと。馬淵さんに率先して笑いを取りにいってもうしエグい芝居もしてもらおう。その前提から始めましょうよと。
馬淵 厳しいですよ、本谷さんは! 妥協をしないし、それに自分が書いたキャラクターに対してでもうさだげと、役者さんに対してでも愛が深いんですね。「この人だから、こういう芝居をやらせる時にはこうした方がいい」という考えをベースに演出していることが役者にも分かるから、本谷さんの期待に絶対に応えなくちゃと素直に思える。
本谷 シアターモリエルという劇場で、この4人の俳優だったからこの作品になった、という自信はありますね。役者が1人でも入れ替わったら、話の中身も随分変わっていたんじゃないかな。
馬淵 私は強い女の人が好きなんです



劇団、本谷有希子 乱暴と待機

作・演出○本谷有希子
出演○馬淵英里何 市川訓練 多門優 吉本葉穂子
4/8〜17/シアターモリエル

「自分が他人にどう思われているか」を過度に気にする奈々瀬(馬淵)は、家にもりがち。同居する「お兄ちゃん」は、12年前に起こした事故で人生を滅茶苦茶にしてしまった相手だ。屋根裏に潜み復讐方法を考える男の視線を感じながら、奈々瀬は自分に罰が下されるのを待っている。独特の均衡を保っていた二人の生活は、「お兄ちゃん」の職場の同僚とその恋人の侵入で崩れていく……。

舞台七変化

たとえ同じ劇場であっても、作品が変われば舞台美術もまったく違うものになる。綿密な建て込みでリアリティある建物が出現したかと思えば、想像力をかき立てる幻想的な世界も広がる。そこで! 夢幻自在な空間作りが出来る小劇場、シアタートラムに出現した7つの別世界をご紹介します! とくにご覧あれ〜!



NODA・MAP番外公演 『農業少女』

2000/9/8〜10/9
美術○堀尾幸男 撮影○佐渡谷威純

中央に舞台があり、客席は対面式。まるで舞台と客席が一体となったかのような舞台装置で、シンプルでありながらもイメージが膨らんでいく。最前列などは舞台の一部のような至近距離だ。野田秀樹お得意の客いじりあり、キャスト・付箋簡を「客席」に見立てた趣向あり、逃げるカーテンを引き幕にしたり、写真のように一列に稲穂がゆめくシーンありと、あらゆるところにこだわりを見せた。



MONO 『相対的浮世絵』

2004/12/23〜28
舞台美術○西田聖 撮影○岩田えり

墓場も近い公園という設定。その舞台装置は、湖沼地の遊歩道のような、手すりのある木製通路と円形の休憩所があり、周囲には葦にみたてた高低角材がびっしり並んでいる。舞台奥は、なに出るかわからない、漆黒の間。そんな薄暗い空間で、罪悪感を持った人間と幽霊の会話がコミカルに演じられる。使用された素材は木材のみというシンプルさ。その分人物たちの心情が浮き彫りにされた。

遊機械オフィスプロデュース 『ピッチフォーク・ディズニー』

2002/5/24〜6/23
美術○松井るみ 撮影○佐渡谷威純

通常の客席部分をつぶして仮設の客席を組み、奥行きがあり天井が高く、開口が狭い、独特の空間。周りが真っ黒で部屋がひとつというシンプルなセットだが、劇場に入ったときのインパクトは相当なもの。「卵の中の皮膜」のような、破けそうな壊れそうな感じを出すため、とことんまで細部にこだわった舞台装置だ。この作品で舞台美術の松井るみ氏は、第10回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞、第37回紀伊国屋演劇賞個人賞を受賞。



飛ぶ劇場 『ジエンド オブ エイジア』

2001/2/9〜11
美術・造形製作○橋本茜 装置○リーダー寺田と仲間たち

巻き貝をイメージしたという舞台装置は、木造りのヒマラヤ山頂のロッジ。中心には赤い八角柱が高くそびえ、螺旋階段が下から上手中二階まで取り巻く。後方の壁には小祭壇やお面、八角柱の棚には骨董ラジオと民族楽器が飾られ、エキゾチックな雰囲気を出している。見たことのない、でもどこか懐かしい気持ちを起こさせる家屋。小さく流れる異国のラジオ放送や、ストーブの上で湯気を出すやかんなど、細部のリアリティにとことんこだわった。



二兎社 『日暮町風土記』

2001/12/13〜27
美術○大田創 撮影○林漢泉

天井の太い梁が目を引きとどろりとした日本家屋は、江戸時代末期に建てられた文化遺産級という設定。中央奥の引き戸が玄関、木戸を開けると母屋に繋がっていく……というように、舞台セットとして見えている部分以外の家屋の広がりや周辺の様子にまで想像が膨らむ。家屋解体を中止しようとする人々と、解体の意志が固い持ち主。旧家へ向けられた様々な人々の思いと相まって、消えゆく日本の姿へのノスタルジーを感じさせた。



遊機械オフィスプロデュース 『宇宙でいちばん速い時計』

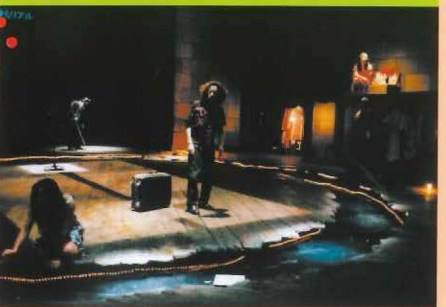
2003/10/3〜20
美術○松井るみ 撮影○佐渡谷威純

劇場に入ると、通常なら正面にあるはずの舞台が、なんと横側に。一瞬めまいを起こしてしまうような、斬新な舞台装置だ。前作『ピッチフォーク』とは正反對に、開口が広く奥行きが極端に狭い舞台。卵の殻のようにひび割れた壁や金網越しに上部から差し込むうすすらした光が、横長の独特な空間に陰影を投げかける。立体感のある日常的な空間をブツッと横に切り、観客はそれを盗み見ているかのような錯覚におちいった。

アジア現代演劇コラボレーションプロジェクト 『ホテル グランド アジア』

2005/3/8〜17
美術○ローハン・ジャーニー・メンバー 撮影○宮内勝

通常の客席部分をつぶして仮設の客席を組み、奥行きのある舞台が実現した。中央に水を張り鳥を浮かべるといふ、斬新な舞台装置。階層のある上手側は機橋ようになっており、時には舞台全体が舟の甲板に見えられ、薄く灯る裸電球がアジアの路地裏の猥雑さを感じさせる。アジア七カ国で活躍する演劇人が一堂に会し、構成、作、演出、舞台美術にいたるまで、メンバーのアイディアが形となった実験的な公演。



20th特集
連動対談
1

演劇シーンに

身を置いて



扇田昭彦

せんだあきひこ○40年生まれ、東京都出身。朝日新聞編集委員を経て、現在、演劇評論家、静岡文化芸術大学教授。



細川展裕

ほそかわのぶひろ○58年生まれ、愛媛県出身。関西大学卒業後、株式会社KENWOODを経て、85年幼年みでもある鴻上尚史が主宰する第三舞台に制作として参加。同年、株式会社サードステージとして第三舞台を法人化し、現在取締役。00年には有限会社ヴィレッチ(劇団☆新感線)の代表取締役就任。社団法人日本劇作家協議会の常務理事を務める。



劇団☆新感線『鶴舞城の七人』 04年「アカドクロ」版 撮影○青木司



第三舞台『朝日のような夕日をつれて'87』 87年



夢の遊眠社『半神』 88年再演版

Senda
×
Hosokawa

今号からスタートした演劇シーンを多角的に眺めていく、演劇ぶっく20周年記念特集！その連動企画として、その号の特集に合わせたゲストと演劇評論家の扇田昭彦氏が語り合う対談ページも同時スタート！第一回目は、第三舞台の制作者として演劇界に新風を吹き込み、現在は有限会社ヴィレッチ(劇団☆新感線所属事務所)の代表取締役でもある細川展裕氏。劇団を裏側からささえる大黒柱が歩んできた20年を振り返り、未来の演劇シーンを占う。

演劇との出会い

扇田 85年に細川さんが第三舞台の制作者になって、劇場のロビーにビシッと決めたスーツ姿で立っているのを見て驚きました。それまでの小劇場系のプロデューサーはラフでアティスティブい感じの人が多かったんですね。細川さんは全然タイプが違っていました。

細川 僕は第三舞台以前は演劇には全く関わってないんです。なぜ背広を着ていたかという、ほかに服がなかったから。それまでKENWOODという会社のサラリーマンで、仕事をする時の服でスーツ以外持っていなかったんです(笑)。

扇田 鴻上さんとは愛媛県新居浜市で幼なじみなんですよ。

細川 幼稚園、小学校、中学校が一緒で。大学時代は別々で正月に帰省した時に会うぐらいだったんです。その後僕は大阪で勤めてたんですが、「来年は紀伊國屋ホールでやる、制作が必要だ」という鴻上に誘われて大隈講堂裏のテントでやつた第三舞台の「ジャウ」を観に行くと、その前にたまたまいのうえひでのりが演出してた「スターボーズ ジェダイ屋の女房」(83年)っていうのを観に行っていたんですね。新感線という認識もなく、ただふざけたことやってる奴がいるなあという興味で(笑)。大学時代は無理やり誘われた芝居を一度観たきりだったし、演劇に関しては本当その程度で。制作って何をやるんだ？からのスタートでした。上京しても知り合いは鴻上一人しかいないし、制作としての最初の一言が「紀伊國屋ホールでどこ？」という(笑)。

扇田 80年から90年代にかけて第三舞台は大ブームを巻き起こしたわけですが、当時の人気劇団に野田秀樹さんの夢の遊眠社があります。遊眠社は代々木体育館や青山劇場などの大劇場で公演する方向へ行きま

したが、第三舞台はサンシャイン劇場やシアターコロンより大きなところではやりませんでしたね。

細川 それは鴻上の希望が強かったからなんです。マイクを使わずにできるギリギリの広さ。それ以上広いところに行ったら、作品が観客に伝わらないうという。

扇田 細川さんは劇団に入った85年にはもう第三舞台を株式会社にしてるんですね。当時の若い劇団で、ビジネス感覚を持った制作者は細川さんと遊眠社の高萩宏さんぐらいだったと思います。

細川 僕が劇団に対してできる手助けっていうのは、ビジネスにしていこうとかお金の計算をしていくとか、ということでした。それまでから。

扇田 でもそれは強みでした。演劇をビジネスとしてちゃんと考えるプロデューサーがいたわけです。

細川 それが鴻上とちょうどバランスがよかったんでしょう。彼はビジネスにはあまり興味がなく、僕も作品そのものの口を出すというタイプではなかった。当時は上の世代からテレビみたいな芝居だなんて言われてましたけど、僕にはそれ以外の演劇で想像もできないし思いつかなかったです。僕らって子供の頃からずっと生活の中心にテレビがあるという世代なんです。たとえば北海道と九州から出てきた何の共通点もない2人が、長年にわたって離れた場所でも同じものを見て時間を共有していたりするんですよ。テレビを通しての共通感覚が全国区ででき始めた時期だと思っんです。僕は愛媛県の人間ですけど、地方にいて演劇が人形形成に影響を与えるなんていう機会自体がそもそもない。テレビで人格形成してきた表現者とお客さんが、80年代の東京にはいっばいいて、だから第三舞台みたいなバンバンバンとシークエンスを変えていくような芝居をすんなりと受け入れた



これからの展開を占う

扇田 去年はヴィレッチ・プロデュースで長塚圭史さんの作品「真昼のピッチ」をやりましたが、細川さんは色々な劇場に行つて若手のウォッチングをしているそうですね。

細川 自分自身のガス抜きも含めて方向性の違うものを観たい、せめて制作会社にいるわけですから、そこにあるノウハウを使つてほかの人とやることで、現場の演出家や若い俳優さんたちには驚きもあるだろうし、それは続けていきたいですね。扇田さんはこの20年を占観になつていていかがでしたか。

扇田 80年代はバブルの時代でしたから、今はいろいろ批判されていますが、なかなか一番面白い時代だったと思います。

細川 そうなんですよ。僕なんかは今の若い子はネオ新劇というか、大体観に行くのと新劇だなあと思ってしまうんですよ。本来仕掛けを持ち込んだり多少の破綻があつても役者の力で埋めていたり、2時間観ても

んだと思うんですよ。

様々な展開へ

扇田 第三舞台の公演と並行して、サードステージ・プロデュースという形の公演も始めています。

細川 85年に男優だけの「朝日のような夕日をつれて」という芝居をして、87年にもやることになったんだけど、せっかくみんな上手くなつてきているのに女優はどうするんだという話になって、じゃあ女優だけの芝居をやらうと。サードステージ・プロデュースV.O.ー1は「朝日」の女性版をやったんです。そういう経緯がなければ始まらなかったかもしないですね。当時は劇団を中心に行っている会社で独自にプロデュース公演を立ち上げるってこと自体が珍しかったと思います。

扇田 00年に細川さんは新感線の事務所であるヴィレッチの代表取締役社長になりました。細川さんの意外感のある転身は当時、演劇関係者の間でずいぶん話題になりました。

細川 ヴィレッチの取締役は95年からやってはいるんです。たまたま大阪に新感線を観に行つてましたし、91年にデーモン小暮閣下の一人芝居というのをサードステージで制作していて、新感線にデーモンさんが出演することになった時に、だったら手伝いますよ、という感じでお付き合いが本格的に始まったんです。00年に新感線の事務所を東京に移すことになった時、それまで社長だった方が関西に生活基盤があるから東京には行くわけにはいかないと。じゃあそれを機会に……という流れなんです。

扇田 細川さんがヴィレッチの社長になつてから、新感線は松竹や東宝と提携して、どんどん大きな舞台を手掛けるようになっていきました。

細川 僕が本格的にヴィレッチのプロデュー

うちにその破綻も気にならなくなる……というの、演劇を観ていて充実するということなんじゃないかなと思うんです。

扇田 今は圧倒的な影響力をもつ劇団やグループはないように思います。観客側にもバブル期の喧噪はないです。それに今は「サブカルチャー」という言葉自体がなくなつてしまっていますからね。70年代はテレビで有名な俳優よりも状況劇の俳優の名前知つるほうが格好いいとか、演劇ファンでなくてもこういういと遊眠社くらいはとりあえずおさえておくという、常識があつたけれど、そういう劇団が今の若い人の間にならなくなっている。

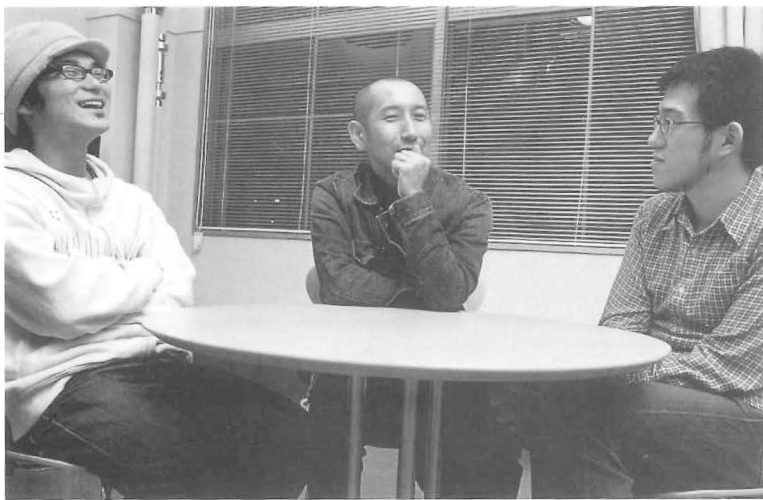
細川 最近の客席で思うのは、意外と小劇場に年配のお客さんが増えているなあ。昔は若い人ばかりで、例えば第三舞台なんかだと40歳くらいでも目立っていた。この間「コーカサスの白墨の輪」を観に長野県松本市のまつもと市民芸術館に行ったんですが、すごい客層でした。若い人もいれば年配の方もいるという空気感がとてもよかったです。

扇田 私松本で何回か観ていますが、本当に地元の財界人、インテリを含めいろいろな人たちが観に来ていて、世代的にもバランスが実について。演劇は今、全国的にも主流というものがなくて、すごく細分化しています。メジャーなものあれば別の小さな流れも無数にある。また大きなブームが起つたりすると変わるかもしれないが、その変化も大きなところから始まるわけではなく、むしろ、小さなところが大きく化けるといふところに面白い可能性があるわけですよ。

細川 そういう対象を探していくしかないですよ。制作というのは演劇作りの充分条件ですから。人の才能ありきの仕事です。でも、テレビ世代の第三舞台が出てきたのと同じことが、今も起つてると思うんですよ。携帯電話とインターネットのない時代は想像もつかないという子たちがどんどん集まり始めている。そういう子たちの中からまた、圧倒的に違うものが出て来る時期なんじゃないかと思っています。劇団、本谷有希子とかね。

関西小劇場シーンの今

東京に背を向け、独自のペースと姿勢をつらぬく表現者がつどう関西演劇界。最近はいいつく劇場閉鎖が話題になったが、それをバネに逆に劇場数を増加させてしまうなど、したたかさは健在だ。ベテラン役者川下大洋、若手作・演出家の竹内佑&上田誠が、関西で芝居をする面白さとその可能性を語りつくす。



上田●20代前半ぐらいで00年以降に結成した勢いのある集団がそろそろ出てきていい時期なのにほとんど評判が伝わってない。川下●でも今劇場が、昔のように面白い劇団だけを上演したいと思っても、品ぞろえが少ないんだと思いますよ。えり好みしたら店内がスカスカになっちゃうから、取りあえず今あるもの全部を陳列しようという感じ。特に僕らより下の世代の劇団が不足している。

川下●「でもそれだけ面白いことに今実際なっているのに、いまいち盛り上がりつつあるように見えないのはなぜだろう。これはやはりお客さんが少ないからじゃないか。」上田●「初めて観に来ましたって人は常にいるけど、よその劇団から観客を引っ張ってきたり、逆に下げていくのが難しい。」竹内●「デス電所のお客さんも、うちの芝居を観て他の劇団も観るって人は多分少ない。一つの劇団しか観ない層がかなり多いの。」上田●「昔ならOMSのような劇場が『ここに来れば面白い芝居を観られる』という感じで観客と劇団をつないでたと思うんですよ。東京だと下北沢の街がその役割を果たしているけど、関西は今特にそういう『場』がない。」

川下●「でも今劇場が、昔のように面白い劇団だけを上演したいと思っても、品ぞろえが少ないんだと思いますよ。えり好みしたら店内がスカスカになっちゃうから、取りあえず今あるもの全部を陳列しようという感じ。特に僕らより下の世代の劇団が不足している。」上田●「でも今劇場が、昔のように面白い劇団だけを上演したいと思っても、品ぞろえが少ないんだと思いますよ。えり好みしたら店内がスカスカになっちゃうから、取りあえず今あるもの全部を陳列しようという感じ。特に僕らより下の世代の劇団が不足している。」

だど珍しくないみたいですけど、劇団や劇場単位で動くことが圧倒的に多かったこれまでの関西では、あまり見られなかったんじゃないですかね。竹内●「そうやって考えると、あの頃の僕たちはOMSに甘えていたのかも知れない(笑)。」上田●「作品のクオリティも、関西小劇場ブームの頃や東京の芝居と比較しても劣つていないと思いますしね。どの表現者も自分の世界を突き詰めてキチンと作品を作っているし、作品的にも状況的にも今の関西は本当に面白いと個人的には感じていますよ。遠吠えに聞こえていたらアレですけど(笑)。」

川下●「でもそれだけ面白いことに今実際なっているのに、いまいち盛り上がりつつあるように見えないのはなぜだろう。これはやはりお客さんが少ないからじゃないか。」上田●「初めて観に来ましたって人は常にいるけど、よその劇団から観客を引っ張ってきたり、逆に下げていくのが難しい。」竹内●「デス電所のお客さんも、うちの芝居を観て他の劇団も観るって人は多分少ない。一つの劇団しか観ない層がかなり多いの。」上田●「昔ならOMSのような劇場が『ここに来れば面白い芝居を観られる』という感じで観客と劇団をつないでたと思うんですよ。東京だと下北沢の街がその役割を果たしているけど、関西は今特にそういう『場』がない。」

川下●「でも今劇場が、昔のように面白い劇団だけを上演したいと思っても、品ぞろえが少ないんだと思いますよ。えり好みしたら店内がスカスカになっちゃうから、取りあえず今あるもの全部を陳列しようという感じ。特に僕らより下の世代の劇団が不足している。」上田●「でも今劇場が、昔のように面白い劇団だけを上演したいと思っても、品ぞろえが少ないんだと思いますよ。えり好みしたら店内がスカスカになっちゃうから、取りあえず今あるもの全部を陳列しようという感じ。特に僕らより下の世代の劇団が不足している。」

川下●「でも今劇場が、昔のように面白い劇団だけを上演したいと思っても、品ぞろえが少ないんだと思いますよ。えり好みしたら店内がスカスカになっちゃうから、取りあえず今あるもの全部を陳列しようという感じ。特に僕らより下の世代の劇団が不足している。」上田●「でも今劇場が、昔のように面白い劇団だけを上演したいと思っても、品ぞろえが少ないんだと思いますよ。えり好みしたら店内がスカスカになっちゃうから、取りあえず今あるもの全部を陳列しようという感じ。特に僕らより下の世代の劇団が不足している。」

竹内佑

(デス電所)

たけうちゆう(右)●77年生まれ、愛知県出身。近畿大学在学中の98年、「デス電所」を結成。作・演出、役者、デザインをつとめる。00年「THE BEGINNING AND THE END」(再演)にて、CAMPUS CUP'00大賞受賞。次回予定◇うめだプレミアムソライブ「ゲームセンター 曾根崎2〜デスヒント〜」(出演)5/24◇うめだ花月

上田誠

(ヨーロッパ企画)

うえだまこと(中央)●79年生まれ、京都府出身。同志社小劇場を経て「ヨーロッパ企画」を旗揚げ。以降全作品の作・演出・音響を手がける。また、TV・ラジオ他各メディアの構成作家としても活動中。03年、第10回OMS戯曲賞にて、「冬のユリゲラー2002」が最終候補になる。次回予定◇「読むフォーメーション・リロード」『サマータイムマシン・ブルース2005』2作連続上演 7/30〜8/10◇アートコンプレックス1928.8/17〜29◇駅前劇場『サマータイムマシン・ブルース2005』9/2〜5◇インディペンデントシアター2nd.他札幌、福岡公演あり

川下大洋

(Piper)

かわしたたいよう(左)●58年生まれ、長崎県出身。劇団そとばこまちを経て、97年後藤ひろひと氏とPiperを結成。テレビのナレーションなど、声の出演も多い。01年、自らが役者としてやりいた芝居をプロデュースする「川下大洋劇(ゴゴリーハケン)」をスタートさせた。次回予定◇「ニッポンのひみつ」6/2〜5◇梅田・HEP HALL.6/9〜12◇新宿・SPACE107.「姫が愛したタニ小僧〜Princess and Danny Boy〜」7/22〜31◇アーツスフィア



川下●「でも今劇場が、昔のように面白い劇団だけを上演したいと思っても、品ぞろえが少ないんだと思いますよ。えり好みしたら店内がスカスカになっちゃうから、取りあえず今あるもの全部を陳列しようという感じ。特に僕らより下の世代の劇団が不足している。」上田●「でも今劇場が、昔のように面白い劇団だけを上演したいと思っても、品ぞろえが少ないんだと思いますよ。えり好みしたら店内がスカスカになっちゃうから、取りあえず今あるもの全部を陳列しようという感じ。特に僕らより下の世代の劇団が不足している。」

川下●「でも今劇場が、昔のように面白い劇団だけを上演したいと思っても、品ぞろえが少ないんだと思いますよ。えり好みしたら店内がスカスカになっちゃうから、取りあえず今あるもの全部を陳列しようという感じ。特に僕らより下の世代の劇団が不足している。」上田●「でも今劇場が、昔のように面白い劇団だけを上演したいと思っても、品ぞろえが少ないんだと思いますよ。えり好みしたら店内がスカスカになっちゃうから、取りあえず今あるもの全部を陳列しようという感じ。特に僕らより下の世代の劇団が不足している。」

演劇と映像の融合



大根仁 (テレビディレクター)

おおねひとし 68年生まれ、東京都出身。演出家、02年より「少年タイヤ」、「演技者」、「劇団演技者」といった一連の番組の総合演出を担当。テレビ東京「30minutes」、「ホテル サンライズ〜伝説の男」の演出をはじめ、数多くのテレビドラマや映像作品で活躍中。次回予定「電車男」(堤幸彦監督との共同演出)8/5〜27新宿パークタワーホール



ボツドール「激情」撮影◎奥野若菜



THE SHAMPOO HAT「雨が来る」

一年前に番組名が「劇団演技者」になったんですが、劇団としてのごより演目ごとのプロフィールの特性を絶妙に融合させた、新感覚のドラマを生みだし続けている。その総合演出家である大根仁氏に聞く、小劇場界の若い才能との出会いと番組の新たな展開について。

一年前に番組名が「劇団演技者」になったんですが、劇団としてのごより演目ごとのプロフィールの特性を絶妙に融合させた、新感覚のドラマを生みだし続けている。その総合演出家である大根仁氏に聞く、小劇場界の若い才能との出会いと番組の新たな展開について。

な、という感じはありましたね。僕も性格がゆがんでるんで、同じ感じがする「THE SHAMPOO HAT」やボツドールは応援したくなっちゃいますね。この2劇団の作品で、自分の中でこういうことがやれたらいいなと思ってた、今までのいいドラマが作れたとは思っています。

でもそれボツドールの「激情」でやりつくした感じがあつて、今までのように元々ある作品をドラマ化することから、演劇でしかできないことをやっていた劇団でも、作家にオリジナルを書いてもらうのもありだな。この春からはその方向で、4月はスロウライダーの山中隆次郎君、5月は拙者ムツルの村上大樹君がオリジナルを書いてくれています。

今後は、たとえばシベリア少女鉄道の土屋亮一さんなんかにもぜひ。あれこそ舞台じゃないと成立しないですね。でも3週目までは普通のドラマとして描いて4週目でひっくり返すというのもありかもしれない。最近では観るのを少しはぼろぼろすけれど、この間の阿佐ヶ谷スパイダース「悪魔の唄」はすごく面白かった。若い劇団ではノゾエ征爾君のはえきわや、武沢宏君のアーノルドシワルツェネッガーにも期待しています。

新しい才能を求めて



玉山悟 (王子小劇場運営責任者)

たまやまさとし 74年生まれ、岩手県出身。18歳で上京後、役者、スタッフとして数々の劇団の公演に携わる。某有名劇団の研修生を経て、97年の秋から王子小劇場の立ち上げに参加、98年7月のオープンから運営責任者をつとめている。



ボツドール「騎士クラブ」(再演)撮影◎奥野若菜



シベリア少女鉄道「耳をすませば」撮影◎青木司

劇場職員という立場から、若手劇団を見つけている玉山悟氏。王子小劇場の運営責任者になった時は24歳という若さだった。しかしそのフットワークの軽さを武器に個性的な劇団を数々発掘し、王子での公演へと結びつけてきた。劇団へ対する指摘は厳しいが、逆に言えばそれは強い愛情があればこそ。

王子小劇場オープン当時から運営責任者をつとめてますが、うちはなるべく劇団さんがやりやすいように自由にやらせてもらって力を合わせて面白いことをやっていけるような協力関係を目標としています。オープンから最初の3、4年はスタッフは私1人。大変でした。その代わり一存で自分が気に入った劇団を呼ぶことができたんです。劇場が空いてくるくらいだったから格安で貸しますよと。ボツドールやシベリア少女鉄道も、それがきっかけでうちでやっただけです。当時は王子の人間だと言うと、あ、ボツドールの……と言われたくらい、話題になりましたね。

今は職員も5人に増えて、半年先まで予約が入るようになりましただけでもやはりプログラムの充実させたいですから、若い才能を求めて今でもたくさん観歩いてます。それから私はうちの劇場でやっている劇団さんの公演を客席で観てアンケートを書きながら、本当に面白くない作品のどこがダメなのか、それにはどんな理由があるのかまでじっくりと。外で観た時と同じスタンスでいなきゃと思うんです。やはり面白いものをやってほしいし、それが演劇全体のイメーリアップにもなるわけですから。本当は世田谷パブリックシアターのよ

うに劇場主導で公演が出来たら一番いいんですけどね。たくさんさんの劇団を見て確実に言えることは、小劇場のサイズに合わせた劇団はダメです。骨組みつくってペーパー張った上に板を置いて机です。つてやってくる劇団は絶対売れないですね。パルコ劇場で公演する時にもそれを使うの？本物のいい机を借りてくるよね、何で小劇場でやる時にはそんなものか。もちろん低予算でやっているのはわかるけど、大きな劇場の縮小コピーを持つてこい、グレイドを落とすものではダメだよと。よくこれだけのものを持つてきた、作ってきたなんていう劇団は必ず上に行きますよ。

あとは自分たちのやっていることが面白いかどうかの検証作業を真摯にやっているかどうか。多くの劇団がやれていないと思います。つまり役者の人数出せば客は増えるんですよ。知り合いが観にくるから、でも誰に観てもらいたいのか。友達に観せるために芝居やっつてるとか、違うよね、つていうことなんです。当日券が出ないような公演に意味はないと思うんです。

今年最大の話題作つてうのを王子から出したいですね。シベ少を最後に最近はお出でないの。ヒット作がない劇場は死んだ劇場になってしまいますからね。

小劇場を様々な立場から観続けている人がいる。

観る立場が変われば、その数だけ感じ方があり。

それでも共通するのは自分とガッチリ感性のあった表現者との出会い。

日々その出会いを求める3人に聞いた、それぞれの見方。

UNITA nomiichi

ONE hitoshi

TAMAYAMA satoru

特権的な快楽



ウニタモイイチ (演劇エッセイスト)

うにたもいイチ 61年生まれ、東京都出身。慶應義塾大学卒業後、会社員生活のかたわら小劇場を中心とした膨大な舞台を独自の視点から見続ける。雑誌コラムや「えんげきのページ」などで、いち早く若手劇団を紹介するなど、執筆活動を続けている。

演劇エッセイストとして弊誌でもおなじみのウニタモイイチ氏。毎夜どこかの劇場に姿を現し、独自の審美眼により数々の個性的な劇団を発掘。その発掘した新しい原石たちを、弊誌コラムでも数多く紹介してきた。長きにわたる劇場通いで出会った奇跡的な瞬間と、観劇し続けるモチベーションはどこから湧きだしているのだろうか。

別に魅力ある原石を発掘し磨き上げて世間に威張ってみせようとか、そんな生臭い欲望にかられて行動しているつもりはないんです。ただ個人的な嗜好として、大きくて綺麗な劇場で観る商業的なお芝居よりも、狭くて汚い小劇場で観る出来の悪い舞台のほうが断然好きで、大多数の人間と感動を分かち合うことは耐え難く、なるべく小さなサイズで特権的な快楽を味わいたいという、本当に我がままな理由からなら

次なる自分だけの宝物を探すべく小劇場の森に戻ってゆくといい、ただそれだけのことなんです。よ、私の行為は。

柳美里の「青春五月党」(前川麻子の「品行方正児童会」を最初に観た時の印象はそれと鮮烈でした。2人とも20歳そこそこ、才能の凄みが舞台から電流のようにビリビリと伝わってきたのを覚えています。そうやってフッリと観に行つて偶然に素晴らしいものに会えると思え、以前おでしたね。かと思つて、以前「グリマンデルと工事現場2号」という独特なコントをやる2人組がいたのですが、そのグリマンデルから電話がかかつてきて「明日、義弟がダンスグループの旗揚げ公演をやるから見てやつてくれ」といささか迷惑な表情を浮かべつつ足を運んだところ、これが途

轍もなく面白くて、以来熱烈なファンになつてしまったのが、井手茂太率いる「イデビアン・クルー」でした。最近では「えんげき」の「王座」にしかどななきからネットでも得た極々僅かな情報だけを頼りに観に行つた「シベリア少女鉄道」の旗揚げ公演がとりわけ強烈な印象として残っています。2時間に及ぶ壮大なフリと、残り1時間に及ぶ徹底的にくだらないオチによつて構成される、今まで見たことのない演劇史を揺るがすかのような革命的な実験劇が、僅か5、6人しかない客の前で上演されている、そんな奇蹟の場に立ち会えた感動といったら！日頃ハイスクを冒してまで特権的でインビタ快楽を食らうとする演劇オタクとしての自分を珍しく褒めてあげたいと思ひました(笑)。



イデビアン・クルー「ウソツキー改訂版」撮影◎秋本竜太



シベリア少女鉄道「天までとどけ」撮影◎青木司



ニットキャップシアター 『ヒラカタ・ノート』

作・演出◇ごまのはえ 出演◇朝倉詩 板橋響範之介
大木湖南 門脇俊輔 高原綾子 筒井彰浩 安田一平
渡辺瑞穂 他 04/12/9～14◎京都芸術センター

にっこきやぶしあー〇98年の旗揚げ準備公演を経て、99年、作・演出のごまのはえを中心に旗揚げ。京都を中心にハイペースで公演。ごまのはえは、『愛のテール』で第11回OMS戯曲賞大賞を受賞。京の舞台芸術新生事業～創造空間2005～演劇コンクール新・KYOTO演劇大賞では、大賞・観客賞などを受賞。4/22～24、大阪現代演劇祭＜仮設劇場＞WAで第20回公演を終了したばかり、次回公演は、06年3月、大阪・精華小劇場演劇祭に参加予定。詳細は<http://knitcap.jp/>まで。

苦味のある青春の風景

ニットキャップシアターって、どういう作品を上演している劇団？と聞かれると、とても困る。それくらい観るたびに作風が違ふ。ただ言えるのは「青春」と「笑い」と「怒り」が必ずスパイスとして隠されているということ。「音楽と小説とマンガ」を原動力に、「村上春樹や島田雅彦・つげ義春や山本直樹などの世界観は、世間ではエンタテインメントとして成り立つのに、どうして演劇では成り立ちにくいのか」ということに強い疑問を持ちながら、いわゆるサブカルの世界観をエンタテインメント色の強い演出で見せることに闘志を燃やす、代表で作・演出のごまのはえ。

『ヒラカタ・ノート』では、そんな彼の原風景である、団地で起こる様々なエピソードが、朗読とダンスと芝居と映像で綴られた。交通事故で亡くなった女の子の周辺の話、同級生とのバカ話を楽しんでいた普通の高校生が次第に引きこもり、それから旅立っていくこととする様、その中で異質に見える老人と若い女の寓話的物語などなど、本当に「綴られた」という表現が似合う。団地と学校のグラウンドを合体させたような舞台美術の中で、90年代に青春を過ごした人たちにとっては懐かしいであろう「青春」を感情的ではなく淡々と無機質に描くことで、よりセンチメンタル度がアップ。ときどき耳を通り抜ける台詞のセンチメンスの美しさや、高校生の純粋さを体現していた俳優たちの姿も、それを助長させていた。

今回の作品は、「ごまのはえ曰く」「ビターなセンチメンタル」。手を変え品を変えているんな「青春」を表現しているニットキャップが、円形劇場に初挑戦した4月から約1年後に開くのは、「どんな」青春のタイムカプセル「なのか」……楽しみだ。
(金田明子)

re-view スペシャル

毎日膨大な量の作品が生み出されていく小劇場の舞台。その中から若手を中心に、注目を集める6劇団をピックアップ！レビュー形式で紹介します。

四畳半のスペクタクル

ごたんだん〇97年、主宰で作・演出、時に出演の前田司郎が和光大学在学中に結成。98年頃からこまばアゴラ劇場を中心に公演を続ける。極端に排除されたシンプルな舞台セットや手書きのチラシ、脱力した不思議な劇空間が話題に。03年より青年回リンクとして活動。04年「家が遠い」の演出で京都芸術センター舞台芸術賞受賞。昨秋上演された「いやむしろわすれ草」は第49回岸田劇曲賞最終候補作のひとつに選ばれた。詳しくは劇団ホームページ<http://www.uranus.dti.ne.jp/~gotannda/>まで。

記憶を取り出しキャベツに移す手術をして、茫然自失の男がひとり。妻も頭の中に虫がいるため記憶は穴あき状態だ。そこに現れるのは、重傷を負った彼女の娘に、落ち着きのない兄とダンスの先生。そして神を名乗る女。大さっぱで曖昧な会話と、滑稽でいて切なく残酷な展開が、がらんとした小さな空間で進んでいく。

岸田戯曲賞の最終候補に挙がった前作「いやむしろわすれ草」は、作者の前田司郎が言うところの「キャッチーでわかりやすい」作品だった。対して本作は非常に感覚的だが、そこで描かれるものは変わらない。人間関係の中に潜むコミュニケーションの齟齬と、それらが引き起こす皮肉な結果に作者は疑問を投げかける。目に見えるものは信じられるのに、目に見えないものは信じられず、お互いに関心があるようで関心がなく、関心を持ちたくても持つことができず……。そしてそのわかり合えなさへの憤懣や喪失感が、男の手で引き剥がされ粉々になるキャベツに重なっていく。

それにしても今回のスペクタクル度合いは圧巻だ。パンをひねりながら天地創造するどてら姿の神、巨大化した妻が、夫そして世界をも飲み込んでしまふ様には度肝を抜かれた。前田は本作を「夢」のような話にしたかったという。そう考えると不条理な展開や会話にも納得がいくし、空間の大小は意味をなくす。夢の中では何でもあり、なのだから。夢というところから飛躍すれば、劇場全体がまるで誰かの頭の中であり、観客はその記憶の断片として存在している……。そんな錯覚に陥った。

彼ほど空間にとらわれない人もいないだろう。リアルに六畳一間の日常を切り取ったかと思えば、時には四畳半の大スペクタクルへと観客を導く。小空間の這い手がこれからどんな世界を生み出すのか、見守っていきたい。
(高橋涼子)



撮影◇前田司郎

トリコ・A プロデュース Live.2 『潔癖少女、募集します』

作・演出◇山口茜 出演◇内田和成 鈴木正信 石田陽介 藤原大介 岩田由紀 筒井加寿子 森衣里 山口茜 3/3～5◎精華小劇場、3/8～10◎東京芸術劇場



とりこえーぶろでゅーす〇京都を拠点にして活動する、劇作家・演出家・俳優の山口茜によるプロデュースユニット。山口は遊劇体を経て、魚船プロデュース名義で7作品を上演。その内の「他人（初期化する場合）」で第10回OMS戯曲賞大賞を受賞。劇団としてトリコ・Aを旗揚げが、3作品上演後、活動停止して04年より現在の形に。次回公演は05年12月～06年1月、京都・アトリエ劇研および、こまばアゴラ劇場にて。他にも公演あり。詳細は<http://toriko.chips.jp/>にて。

切なく可愛い不思議空間

左右に分かれている舞台上には、窓枠と枯れ木と机と椅子だけ。非常にシンプルだけど、温かみのある空気を生み出している。真ん中に浮かび上がる月を境に、右側では男性たちが、左側では女性たちが、時間差ではほぼ同じ台詞を言っている。芝居は始まった。モノを取った取らないといったような、他人にとっては些細でくだらないけれど本人たちには重要な出来事によって起こる、人間関係の様々な摩擦や心の動き。それらが、劇団なのに公演を行わないという矛盾を抱えた劇団員たちの関係を通して描かれる。左右から聞こえる台詞は、同時進行したり別進行したり、また掛け合ったり重なり合ったり。それによって、舞台に吸い込まれていくような感覚に。あえて棒読みで吐かれる言葉は台詞というより音効に、動きも演技というよりダンスに近い。なのに、次第に目的を果たさずにいる登場人物たちの切ない感情が伝わってくるから不思議だ。

なんだか摩訶不思議な舞台空間。それは、作・演出の山口茜が「現代のイギリス演劇のメソッドやコンテンポラリーダンスなど、海外演劇やダンスの手法に影響を受けていて、「演劇とダンスに境界線をつけること自体がバカバカしい」という思いが表現されているからに違いない。アトリエ空間の中にチラホラ見え隠れる演劇の匂い、ときどき挟まれるシニカルな笑い。タイトルのごとく少女チックで可愛いらしい衣装も劇空間の演出に花を添える。

そんな様々な要素がバランス良く散りばめられていて、心地良い空気を生み出しているトリコの世界。その心地良さは、言うなれば輸入雑貨店に足を踏み入れた時のよう。品物のひとつひとつから刺激を受け、時に癒されて……。トリコの世界に身を置くことは、そんな感覚に近いのかもしれない。
(金田明子)

弘前劇場+ROGO 『FRAGMENT「F.+2」』

作・演出◇長谷川孝治 出演◇鈴木真 古川康大 山田竜大 平塚麻似子 福士賢治(弘前公演のみ) 杉田浩子 佐藤良洋(東京公演のみ) 05/3/9～13◎スタジオ・デネガ、3/16～21◎新宿pamplemousse 次回予定◇「ケンちゃんの贈り物」5/12～15◎スタジオ・デネガ、7/7～9◎青森Quarter、7/15～18◎こまばアゴラ劇場



撮影◇横山英樹(※写真はROGOバージョンのもの)

ひろさきけきしょう〇長谷川孝治・福士賢治・野村真仁を中心に1978年に結成。劇団の本拠地である青森を中心に活動を行う。共通語で書かれた脚本を俳優が自身の生活言語に翻訳するという方法論に基づいて舞台づくりを行い、01年より沢田聖悟を加えた2人の作・演出家を擁することとなる。「家には高い木があった」公演が6月、ドイツ・シュツットガルトにて開催されるテアター・デル・ヴェルト(世界演劇祭)への参加を予定。

「何者か」になる瞬間

舞台上に海沿いの小さな町の寂れたガソリンスタンドが現れる。冒頭、一台のバイクを丹念に磨く中山(古川康大/山田竜大)の独白には、雪に包まれた静寂な世界が広がる。しかし今は全てを覆い隠す雪はなく、季節は太陽が照りつける真夏であることが分かってくる。大学時代からの先輩・粕谷(鈴木真)は、暑さによる無気力なのか仕事もせずに中山に絡んでくる。かつて共に夢を追いかけていた学生時代、今となっては何者でもないことを痛感している二人。しかしまだ諦め切れずもどかしい怒りをあらわにする中山と、深い空虚へと落ちて行くような粕谷。二人の男の存在は美しくも哀れに感じられる。この哀れみは終幕、絶望へと転じる。外気の暑さと内から湧き出る熱さが、痛みを伴いながら包み込むべき皮膚を焼き焦がすかのよう。通常の弘前劇場の公演とはまた違う、少人数の役者との濃密なアプローチで創り出されてゆく「FRAGMENT」シリーズ。94年初演のこの作品を鈴木・古川らが上演したいと思ったのがきっかけで、今回の公演の実現へと繋がった。このことによって彼らは自らの限界に挑戦し、それに答えるように作・演出の長谷川孝治や弘前劇場のメンバーが向き合った。この「FRAGMENT F.+2」は役柄を越えて演じる者を「何者でもない」から「何者かである」と導き、昔の作品でありながらも今の時代を生きた俳優が演じたいと思わせる魅力を持っている。喜びも悲しみも苦しみも痛みも、全てに向き合うことによって俳優が形成されていく瞬間。そこには限界はない。
(島崎友紀子)



倉森勝利

(サモ・アリナンス)

1>>>20代前半の頃、大好きな小松くんと一緒に台本を書いて適当に演出したら大ウケした。簡単かも思った。バカだね。
2>>>一生とまではいかなくともそれに近いぐらいまで続けていければ〜。ムリかな〜。あと全ての芝居を顔パスで入る。
3>>>『倉森物語』という自分史を芝居にしたら楽日に拍手がなりやまなかったことがありまして、「なんだ?この世界は!」と思った。面白かった。やり方によってなんでもあり、これが魅力なのかな。こーゆー感激は、TVや映画には絶対ないものだと思う。

くらもちかつし〇66年東京都生まれ。加藤健一事務所、東京乾電池を経て、92年にサモ・アリナンスを結成。作・演出を担当し、役者としても出演。ワークショップ主催、ラジオドラマ脚本などの外部活動も行っている。
次回予定〇劇団ワンダフルズN0.2 10月中旬〇下北沢駅前劇場



天野天街

(少年王者館)

1>>>曲馬館が、「天皇をキロチンにかけろ」の巨大な文字にガンリンかけて燃やしたり、腐った鯖をムサボリ喰ったり、日本維新派が一升壺のキチガイ水を一挙飲みしては一挙吐きし、糞尿を自給自足していた頃、高校時代の友人が大学の友人と作った「紅十字舎」という劇団に看板絵とチラシデザインをたのまれ、勢いで役者として舞台上に立った。
2>>>「ナミノナイ」から始まって、限られた時空を間に詰められるだけのモノを詰めまくる、やはりサイコは「ナミノナイ」にもどるコト。「トツゼン」や「ジュンカン」や「ゼンゴ」や「アトサキ」や「偶然」などを如何にあやつるコトが出来るか、又は、どう止揚もない「或る奇妙な情熱」の表出。「夢」の現出。
3>>>「エンゲキ」に限らず「ずばり」と云えぬところが魅力の本質。「エンゲキ」から一等トオかったりチカかったり、実にその「核」となる本体の空虚を「ウチュウ」や「ジブン」に重ねた時に立ち昇る「ナニカ」。「ずばり」云えば「ナツカシサ」。

あまのてんが〇60年愛知県生まれ。82年少年王者館を結成。幅広いジャンルの舞台演出を多数手掛ける傍ら、漫画執筆、デザインワーク、エッセイ、映画制作などでも活躍中。賞も多数受賞している。
次回予定〇少年王者館「百人芝居」〇真夜中の弥次さん喜多さん/8/10〜13〇愛知勤労会館

演劇をはじめました

さまざまな舞台があるように、演劇との出会いも、演劇への思いも人それぞれ。そこで8名の舞台人たちに質問。教えて下さい、あなたと演劇の関係性!

Q1・演劇をはじめたきっかけは。

Q2・演劇を続ける上でのあなたの夢(野心)は。

Q3・ずばり、演劇の魅力とは。



土屋亮一

(シベリア少女鉄道)

1>>>興味を持ったきっかけは高校の頃テレビで観た東京サンシャインボーイズの「ショウ・マス・ニュー・オン」。結局そこから大学卒業まであったくはじめませんでした。身近な知り合い(サークルの後輩)が結構な倍率のオーディションを突破してプロ声優になったのを見て「こりゃやってもん勝ちだな」と思えたのではじめられました。
2>>>続け続けることが夢です。ヤンキースの松井がよく言っていたんですが、全試合出場させてもらってるんならそれなりの結果が残せてるってことだと思うから。それを達成した上でワールドシリーズのチャンピオンリングを手に入れることが出来れば最高の名譽だと思っています。松井は、僕は坂下千里子に会いたいと思っています。
3>>>お客さんがわざわざ「観よう!」と思って来てくれて観てくれるところ。反応(笑い声とか)がダイレクトに返ってくる。あとは、制約がある箇所と制約のない箇所のバランスが「笑い!」とって程良いところ。

つちやうより〇76年東京都生まれ。99年「シベリア少女鉄道」結成。演劇的な枠組みをひっくり返す斬新な方法で、新しい笑いを生む鬼才。
次回予定〇シベリア少女鉄道vol.13「笑顔の行方」5/6〜11〇紀伊國屋サザンシアター



桑原裕子

(KAKUTA)

1>>>高校1年より演劇部へ。ともかく男子と出会いたい一心で部活を探し、運動部系のマネージャーになろうとするも志願者の多さに諦め、フラットに入った演劇部の新入生歓迎会に男子部員を発見して即入部を決意。「演劇をやっている男子と出会える」というところが全て。
2>>>5年後…同窓会で会った友人に「演劇をやっている」と説明してもチケットの押し売りだと思われないような社会的地位を得ている。10年後…稽古場つきの事務所を設立している。15年後…事務所のローンを完済している。あとは、人生の宝となる作品に出会いたい。
3>>>どれだけ同じ芝居をしても、劇場と同じ顔ぶれが揃うことは二度とない。一日として同じ日はないということを実感する場所であること。そしてやろうと思えばお金がなくても仕事があっても誰でもいつでも始められるところ。

くわばらゆうこ〇76年東京都生まれ。KAKUTAの主筆であり作・演出家である。また劇団結成以来全公演に出演、創作曲での評判も高い。阿佐ヶ谷スパイダースを始め人気劇団への客演も多数。シナリオライターとしての活動も。
次回予定〇KAKUTA第15回公演AoyamaFirstAct#6「南国ブルの熱い砂」5/11〜15〇青山円形劇場



田村孝裕

(ONEOR8)

1>>>映画が好きだったのに、なぜか舞台美術学院に入学してしまったから。そして、近しい先輩にペタカンやモダンスイマーズがいて“自分にも出来る”と勘違いし、劇団を作った。
2>>>なんだかすごいような書き。き。
3>>>チケット料金の高さ。

たむらたかひろ〇76年東京都生まれ。舞台芸術学院演劇部本科卒業後、97年ONEOR8結成。ONEOR8の作・演出を手掛けるほか劇団外の演出なども。また役者としては他劇団への客演や、テレビや映画への出演も果たしている。
次回予定〇ONEOR8第17回公演「29/6/21〜26〇THEATER/TOPS



土田英生

(MONO)

1>>>大学の学生劇団、立命館大学にお笑いやりたいたい(勘違いして)入団したのがきっかけ。一年生の時に鴻上尚史さんの「デジャ・ヴ」を上演した際、大きな役をもらい終演後に勝手に感激して演劇を続けようと思っ。大学中退して東京に移り住んだが、一年でイヤになり京都で劇団を旗揚げ。
2>>>いい作品を作りたいとは思っている。それが全てに對するモチベーション。夢というような素敵なものも現在の私の中にはない。元々は野心家だった私だが最近はそのような野心もあまりない。それでも時折、無性に演劇をやりたいなと思う。
3>>>手軽に作品が作れて発表出来るということに尽きる。公演規模の大小によって違ってくるけど、それでも基本は自分が書き、役者と共に一ヶ月稽古すれば演劇として立ち上げることが出来るのが魅力。またそれを直接お客さんに披露出来ることもやはり大きいと思う。

つちだひでお〇67年愛知県生まれ。MONOの主筆であり、作・演出・出演をこなす。89年立命館大学在学中にB級プラクティスを結成。91年MONOに改名。公演活動続ける。99年にはOMS戯曲賞大賞受賞。海外留学経験もある。
次回予定〇AGAPEStore#10「仮装劇」5/28・29〇シアター・ドラマシティ
6/7〜12〇サンシャイン劇場



明神慈

(ポカリン記憶会)

1>>>(要因は…)通っていたキリスト幼稚園内の教会で毎週礼拝があり、儀式めいた時空を体感する機会が多かった。クリスマス会がごっこ域を超えたもので、あの時に演じた天使の経験が現在の私を形成している。天使の仕事は天と地をつなぐこと。それが演劇に置き換えられたという具合に。
2>>>「人類ポカリン計画」を進めてゆくこと。人類が繰り返している愚行を螺旋にシフトさせてゆく。観客の聴覚が豊かになれば、呼吸は自ずと深くなり、彼らの周囲の人々も変化してゆく。物語は人類の進化=深化を促すため、カタルシスに甘んじることなく、劇場内での昂揚感(=共振)を通過した。その先にある覚醒した精神と身体力行を探索している。
3>>>生きているうちに宇宙旅行が叶わないとしても、劇場という船に乗り込めば、船長の舵取り如何では誰も辿り着いたことのない至福の楽園に着地できる。至福の時は鮮明な記憶となって美化され、何度でも蘇る。俳優が醸すオーラの色や波紋がじっとり味わる。

みょうじんやす〇高知県生まれ。ポカリン記憶会の会長であり劇作家・演出家である。「地上3cmに浮かぶ楽園」を標榜し現実の皮膜が誘引してゆく「観想的空間」を国内外で体現中。ワークショップも幅広く手掛ける。
次回予定〇ポカリン記憶会第12回公演「短い声」6/4〜6〇東京デザインセンター・ガラリホール
6/11〜12〇高知県立美術館サイト-www.pocarine.org



撮影〇飯田研紀

チェルフィッチュ

『ポスト*労苦の終わり』

作・演出〇岡田利規 出演〇山崎ルキノ 山縣太一
松村翔子 トチアキタイヨウ 増田理 3/18〜23〇横浜STスポット

ちえるふいっちゅ〇全公演の脚本と演出を担当している岡田利規によるソロ・ユニット。97年に横浜で旗揚げ、以降も横浜を拠点に活動を継続中。当初は「スタイルには無自覚な、いわゆる普通の小劇場演劇」(岡田談)を行っていたが、01年より超リアル日本語を使う作風に変化。第13回ガーディアン・ガーデン演劇フェスティバルにて上演された「三月の5日間」の台本により、05年度岸田國士戯曲賞を受賞。

「私実は結婚することになったばって超素直に嬉しくて今浮かれてるんですけど私ぶっちゃけ」
ソロユニット「チェルフィッチュ」を主宰、「三月の5日間」(04年2月上演)で第49回岸田國士戯曲賞を受賞した岡田利規。受賞後第一作となる本作は、昨秋の公演「労苦の終わり」に「ポスト・プロダクション」編集&加工を施した「風変わった再演作品だ。前回同様、結婚を決めた2人と結婚をやめた2人が登場して饒舌な会話劇を繰り広げるのだが、今回は後者のカップルに焦点が当てられ、結婚にまつわる「労苦」の側面がより一層強調されている。
とにかく一度この独特な劇空間を体験すべき!冒頭で引用したような演劇の台詞らしからぬ台詞が、「じゃないですか」「ていうか」とか言つて等々の助詞助動詞によって延々と繋がれていく「お喋り」は、まさに「超リアル日本語」(HPの表記より)。しかも、台詞は常に2度以上リズミカルに反復される傾向にあるし、1人の登場人物を2人以上の俳優が入れ代わりで演じていく場面も少なくない。そこに俳優の「演技」とも少し異なるコンテンポラリー・ダンス風の「身体表現」が加わるのだから、観客は心地よい混乱に陥るばかりだ。
また、俳優は場面転換ごとに必ず、「今から〇〇の話をやります」と観客に宣言してから芝居を始める。他ならぬ目の前の誰かへ舞台上の登場人物だけではなく、見ず知らずの誰かへ観客に向けて俳優たちが語り出すからこそ、独特のリアリティを伴った言語空間が生まれるのでは。だって、見ず知らずの他人の方が、恋愛に関する本音とか言い易かったりするじゃないですか。結論、チェルフィッチュの演劇スタイルはコイバナと相性がいい!



野嶋

『お花畑でつかまえて…』

作・演出〇水谷圭一 出演〇佐伯さち子 畑田晋事
堀口聡 雷谷和美 山田桐子 小山田花絵 佐々木幸子
村井亮介

3/4〜6〇スフィアメックス
次回予定〇「お花畑でつかまえて(愛蔵版)」5/14・15
〇神戸アートビレッジセンター・KAVCシアター

のぼと〇作・演出をつとめる水谷圭一が大阪芸術大学在学中に結成した劇団を母体として、佐伯さち子らと共に01年東京を拠点に旗揚げ。当初は役者陣は地方在住で、公演のために上京し、帰郷するという不安定な状態だったが、04年からは主要メンバーは東京住まいに、照れる時は「デヘヘ」、怒るときは「ふくれる」など、古き良き時代のマンガを引用したセリフまわしと動きは、オリジナリティにあふれている。

漂う学芸会感徹底したマンガチックな演出、コミカルな型に沿った役者たちの演技、ストーリーにしろ、セリフにしろ、セリフにしろ、野嶋のお芝居には「野嶋はこころでなくつちや」がふんだんにある。今回の公演「お花畑でつかまえて」は、ガーディアン・ガーデンフェスティバルへの参加作品ということで、かつてない規模のスフィアメックスでの公演となった。一体あの広すぎる「野嶋」としては、劇場を演出の水谷圭一はどう使うのだろう?無性に心配になってしまうのも、野嶋だからかもしれない。
ところがその心配には及ばず、客席はすべて桟敷席になっていて、まさにそこは「お花畑」文化祭のような雲間を覗きながら、確実に豪華になっている舞台セットに心が躍る。そして役者たちが「お花畑」の中央にある花道を、マチャリで走り抜けたりと、広い会場だからこそその手法も凝らしていたのだ。だが、会場が広すぎて、まだはけされていないのに、気を抜いてしまふ役者の姿も見られた。それも野嶋らしさ、それでいいのだ。
お話をいつものとおり「SF」少し不思議な満点。ある日突然女の子になってしまった主人公・不二雄が、大好きな女の子小豆畑さんと女同士の親友になってしまふ、ウソをついている辛さと好きという気持ちを抱えて苦悩するという青春ストーリー。第一回から出演している看板女優、小豆畑を演じた佐伯さち子がとてもイイ。一向にお芝居が上手にならない彼女がすなわち野嶋を体現しているのだと思ふ。
当日パンフレットの「本作品の鑑賞方法」が、またふざけている。花道で芝居が始まったら大胆に角度を変えて鑑賞して頂くことをおすすめします。首だけだと少し疲れます。これだから野嶋と一緒にふざけたいなあと思った。そう、中学生の頃(石本真樹)

「じゃないですか」のリアリティ

らしさ、を貫く姿勢

夏期演劇集中講座 生徒募集

1 週間の実践的な演技教室です。30 年の伝統を持つ俳優養成の名門が、夏期の一週間に、経験のない初めての方にも、一対一の始動によってその演劇的才能開発の手助けをします。「進学・進路相談」もありますので、本格的な演劇学校入学の手がかり、演劇大学志望の高校生の受験準備としてもぜひご利用下さい。

詳しくはHPをご覧ください。
<http://www.act-aoyama.com/>

定員:各クラス 15名
(定員になり次第メ切ます)

費用:入会金 5,000円
会費 35,000円
期日:8月15日(月)~20日(土)

8月15日(月)~20日(土)	
11:00~14:00	18:00~21:00
A教室	B教室

場所:アクト青山世田谷スタジオ
京王線千歳烏山駅下車13分

至急電話で教室をご予約下さい。
03-3300-5888

■桐朋・日芸・玉川・桜美林等の演劇科への進学希望の高校生のために受験の予備訓練をする「演技基礎教室」です。OBの現役大学生を交えての「進学・進路相談」もあります。

■授業内容 発音・発声の基礎から、セリフ、動きの自在性、バックマインド、面接、作文、小論文等の表現力を養います。毎週、日10時~12時 講師 渥美國泰(俳優・アクト青山主宰)

■費用 入会金70,000円 月謝20,000円

■申し込み方法 電話(03-3300-5888)にて面接日をご予約下さい。見学も許されます。

高校生以外の方の受講にも応じています。

演劇大学志望の高校生のための
演技基礎教室生徒募集

ドラマティック
スクール
アクト青山
〒157-0061 東京都世田谷区北烏山7-5-9
TEL 03(3300)5888 京王線千歳烏山下車

演劇初心者には、お初にお目にかかる存在かもしれない。でも舞台を見続けてる人なら「お帰りなさい」と言うはず。“氣志團のマネージャーをやるために”演劇活動を休業していた明星真由美は、小劇場随一の包容力のある女優として知られた存在。そんな彼女が、ディヴィッド・マメット作の『エドモンド』で4年ぶりに舞台に帰ってくる。

役者時代第二期がはじまる

大地に根をはる緑樹のような存在感と、ゆったりと響く深度のある声。それは人に絶大な安心感をもたらす。だから観客は母親の胎内で揺られる子供のように、明星真由美の個性的でありながら安らげる演技に常に身を委ねてきたのだ。だが双数姉妹の看板女優として活躍し、劇団☆新感線、ナイ ロン100℃、NODA・MAPと怒濤の勢いで大躍進を遂げていたちょうどそのとき、明星は「氣志團のマネージャーになる」と言い切って役者業をすっぱり辞めてしまった。その潔さがまた“彼女らしいな”とも思ったのだが、才能を惜しむ声は後を絶たず、今回ついに4年ぶりに役者復帰することが決まった。「実は私としては“役者を辞めた”と思ったことは一度もないんです。確かに対外的にはマネージャーをやるために役者業を辞める、ということにはなりましたが、自分の中では一本の線でつながっていた。つまり私という役者は、とにかく悩んだり視野を広げたりして、その結果“自分”をどう見せるかってこ

とで興味を持たれる役者だと思っていたので。そのときの自分の

表現できないことを全部やっていた氣志團の創作過程に携わることは、まったく無駄ではないと思ってたんです。結果、やはり役者としての見方が随分と変わりましたね」

その“変化”とはマネージャーという創作核から一歩外的位置で仕事したことにより養われた「客観性」であり、綾小路翔という一流のプレイヤーから学んだ「虚と実を織り交ぜ本物の自分を見えに魅力的に見せるか」という作術法であるという。そんなことを糧に、明星は今回ディヴィッド・マメットによる翻訳劇『エドモンド』で舞台に戻る。「本当に低次元な話なんですけど4年前までは“自分がいかに魅力的に観客の目に映るか”で手一杯でした(笑)。客観性の欠片もなかった。でも今はそうじゃなくて、役者としての自分がその作品にどう深みを足していけるのかという、本物を作るために一番大事なことに興味がある。だからここからがやっと、私の役者時代第二期ですよ」

明星真由美

みょうせい まゆみ 70年生まれ、大阪府出身。早大出身の劇団・双数姉妹に90年の旗揚げより参加。在団中から劇団☆新感線や宮本亜門作品、NODA・MAP「半神」など数々の舞台で活躍するが、00年、NODA・MAP番外公演「農業少女」を最後に一時女優業を停止。ロックバンド氣志團のマネージャー業に専念する。今年8月の「エドモンド」で久々の舞台復帰を果たす。

次回予定○シス・カンパニープロデュース「エドモンド」
8/19~9/13 青山円形劇場
7/2前売開始 問合せ:シス・カンパニー-03(5423)5306

people circus



構成○高橋源子 文○岩城京子 撮影○アラカワヤスコ

小劇場NEWS板

GO!GO! SHOGAKIJO

【特集】GO!GO! 小劇場

特集『GO!GO! 小劇場』いかがでしたか? 最後に、小劇場関連のホットなニュース&これから観られる演劇リコメンズの公演をご紹介します!

(A)! NEWS 1

リニユール&NEWオープン劇場続々!

東京都内の劇場に関するホットなニュースをいくつか。まず、J・R・井の頭線吉祥寺駅から徒歩5分の所に5月21日にオープンする吉祥寺シアター。基本舞台使用時197席(最大定員239名)で、段床客席を取り外すことにより舞台と客席を自由に設定できる構造なので、様々な演出に対応できるのが魅力。これから落とし公演のシリーズにはKERA・MAP #4も予定。

池袋ではシアタグリーンが改装工事を終え今年の9月にリニユールオープン。客席数200、240のメインホールから80、100席の小劇場と3つのホールを兼ね備えた施設へと生まれ変わる。

また、高円寺の駅前にも2008年にキヤバ250名ほどの劇場がオープン予定とのこと、小劇場シーンはますます賑やかになりそう。

撮影○岡本勝則



関西では、仮設劇場「WA」がオープン!

劇場閉鎖ラッシュから一転、今度は数々の小・中劇場がオープンしている関西小劇場界。今話題となっているのは、大阪現代演劇祭の一貫として大阪港に誕生した期間限定の仮設劇場「WA」。コンペ形式で選ばれた劇場プランはなんと、エアリーチューブで囲まれただけの天井のない劇場! 360度どこからでも出入り自由のこの画期的な劇場を体験できるのは6月末まで。急げ!

(A)! NEWS 3

(A)! NEWS 2

今年の岸田戯曲賞は宮藤官九郎と岡田利規

「演劇界の芥川賞」と岸田國士戯曲賞。今年は3月の5日(岡田利規)と「鈍獣」(宮藤官九郎)のダブル受賞。ちなみに選考対象とされるのは「原則として1年間に雑誌発表または単行本にて活字化された作品」だ。御存知でしたか? 今年の選考委員は井上ひさし、岩松了、太田省吾、岡部耕大、竹内統一郎、野田秀樹の6人。彼らの選評を読むのもまた楽しみ方の一つ。授賞式レポートはP78を。

これから観られるオススメ公演!

花組芝居

『コクネコ~mad Cats' panic~』

花組芝居が、大衆演劇の若きスター・竜小太郎とコラボレーション! 脚本は双数姉妹の小池竹見が担当。

作○小池竹見 演出○加納幸和 出演○竜小太郎 原川浩明 佳恵一 北沢洋 溝口健二 横道義 高岡邦彦 秋葉陽司 各務立基 水下さき 植本潤 山下裕啓 八代進一 大井靖彦 嶋倉富象 森川理文 松原綾央 05/6/9~21 全労済ホール スペース・ゼロ 前売5800円、当日6000円



真心一座「身も心も」第一章

『流れ姉妹~たつことかつこ~』

小劇場の大衆演劇を目指し、猫のホテルの千葉雅子と、ハイレグジヤス永久悠代の河原雅彦が組んだ新たなユニット。個性的なゲスト陣も話題に。

作○千葉雅子 演出○河原雅彦 出演○千葉雅子 河原雅彦 村岡希美 坂田聡 要根まこと 小林顕作 政岡泰志 伊達隆 信川清順 松重豊 05/5/20~29 青山円形劇場 全席指定4500円



カムカムミニキーナ

『スパイス・オックス~雄牛の復活~』

『トリビラの泉』などでおなじみハル智人が所属。今年結成15周年を迎えるカムカムミニキーナの記念公演。

作・演出○松村武 出演○松村武 今村佳岳 吉田晋一 藤田記子 弘中麻紀 今林久弥 千代田信一 山崎みちる 田端玲実 市子鳩しのび 小島啓寿 中島崇治郎 岩倉康子 亀岡孝洋 元尾裕介 坊間節子 作曲○今村佳岳 05/5/19~22 全労済ホール スペース・ゼロ、6/3~5 大阪現代演劇祭<仮設劇場> WA 全席自由3800円(右写真・2003年「スパイス」より撮影) ○宮本和佳子



唐組

『鉛の兵隊』

数々の伝説を作りだし、未だにその創作力は衰えを知らない唐十郎率いる唐組。花園神社境内のテント公演はぜひ一度体験を!

作・演出○唐十郎 出演○唐十郎 烏山昌久 保井研 辻孝彦 福岡卓史 藤井由紀 中村田克秀 赤松由美 真名子美佳 丸山厚人 多田亜由美 05/4/30・5/1 新宿花園神社境内、5/7・8・14・15・6/18・19 西新宿原っぱ、6/10~12 雑司が谷・鬼子母神 全席自由3500円(右写真・2004年公演「限りある」より)



猫のホテルプレゼンツ

『表現・さわやか! おんなのこのキモチ』

猫のホテルの個性派俳優・池田鉄洋率いるユニット「表現・さわやか」。役者の時とは一味違った、濃縮イケテツワワールドが展開されます。

作・演出○池田鉄洋 出演○池田鉄洋 佐藤真弓 村上航 いけだしん 岩本靖輝 菅原永津 津田カシタ 05/6/22~27 北沢駅前劇場 指定席3000円、自由席2700円



(C)ATG unlimited

岩松了3本連続公演

岩松了の代表作を3本連続上演。倉持裕の演出や、小劇場オールスターキャストともいえる出演者でも話題に。

『センター街』作○岩松了 演出○倉持裕 出演○伊藤正之 谷川昭一 長田幸彦 加藤啓 玉置幸彦 ぼくもとさきこ 町田アキラ 富岡晃一郎 船倉吉洋 ノゾエ雅明 須賀貴希 佐藤銀平 太田裕・ロランス 北川智子 05/6/1~8 〆サ・ス・ス・ス 全席指定3000円

『アイスクリームマン』作・演出○岩松了 出演○荒川良太 小島聖 高橋一生 近藤公園 平岩規 少路勇介 遠藤雅 夏野涼 佐藤直子 池下重夫 チョウシンハ 中込佐和子 柳野コウセイ 杉内貴 鈴木リョウジ 橋本三直志 早船聡 坂井貴子 三浦義徳 望月秀人 05/5/11~29 〆サ・ス・ス・ス 全席指定4500円

『限りの男』作・演出○岩松了 出演○大森南明 鈴木紗理 戸田昌宏 久遠さやか 05/6/15~26 〆本多劇場 全席指定5000円



創立30周年

シェイクスピア・シアター 付属演劇研究所 31期生募集



演出家の出口典雄を中心に結成。同演出家によるシェイクスピア全37作品の上演経験を持つ、世界で唯一の劇団。常に日本のシェイクスピアをリードしてきた劇団で、紀伊國屋演劇賞など数々の受賞歴を持つ。その劇団の30年の経験と実績が生んだ演技術を、効果的に演出家が直接指導。

■昼間部 10~12時
■夜間部 18時半~20時半
ともに月・水・金 1年間
■入所金なし 月謝制2万円
■定員各30名
□試験日 6月5日(日)
他、随時募集
(詳しくはお問い合わせください)
□見学可

演出家 出口典雄による、小田島雄志訳テキスト「夏の夜の夢」「間違いの喜劇」を用いての授業。発声・動きなどの基礎訓練を取り入れた演技指導によって、あらゆる舞台・映像に通ずる演技術の習得を可能にする。

シェイクスピア・シアター 30周年記念公演

「間違いの喜劇」 「冬物語」 「エビスくん」

2005年5月18日~25日
俳優座劇場

チケットのお問い合わせは
03-5348-6993
劇団シェイクスピア・シアター



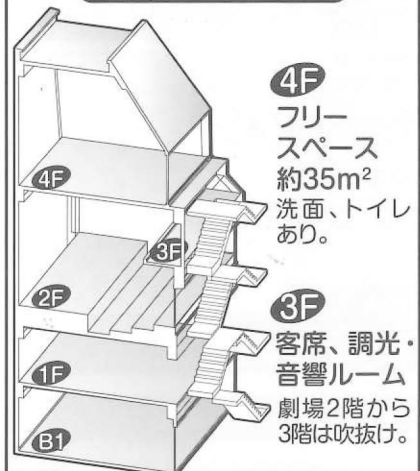
「ハムレット」

〒164-0003
東京都中野区東中野3-2-2辰巳ハイツ1F
Tel03-5348-6993 Fax03-5348-6994
<http://www2.odn.ne.jp/shkspr-thr/>
atelier@shkspr-thr.co.jp

ホームグラウンドが阿佐谷に、 2005年4月中旬OPEN!!

小劇場・稽古場・貸スタジオ

お申込み受付中

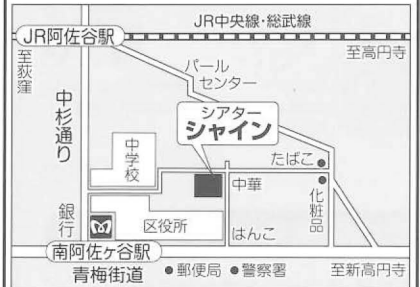


- 4F** フリースペース 約35m² 洗面、トイレあり。
- 3F** 客席、調光・音響ルーム 劇場2階から3階は吹抜け。
- 2F** 劇場、客席約80席。天井高5m、雛壇式の客席。
- 1F** 事務所、化粧室。搬入口(リフト有)、シャワールーム有。舞台への階段あり。
- B1** スタジオシャイン リハーサル室 約43m²、前面鏡(約6×2.2m)

劇場ご利用料金(1日)		
	公演日 10時～22時	仕込み・ リハーサル 9時～22時
月～木	60,000円	50,000円
金～日・祝	70,000円	60,000円

※上記料金には、照明・音響・電気代・消費税込み

- 劇場を稽古場としてご利用は、2,000円/1時間
※バック料金…15,000円(1日10時間)
- スタジオシャイン(B1F)をリハーサル室としてご利用は、1,500円/1時間
※バック料金…10,000円(1日10時間)
- フリースペース(4F)ご利用は、1,500円/2時間
- ☆当劇場で公演予定のお客様に限り、劇場とスタジオシャイン(B1F)に各々バック料金があります。



交通:東京メトロ、丸ノ内線「南阿佐ヶ谷」駅から徒歩2分、JR「阿佐谷」駅から徒歩7分。

劇団のみなさんと一緒に、成長していきましょう。

Theater
SHINE

シアター シャイン

●各フロアの間取り図はホームページに掲載しております。または、資料を送付いたします。お気軽にお問合せ下さい。

www17.ocn.ne.jp/~t-shine/

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-15-15
TEL 03-5378-9125 FAX 03-5378-9126

ビジュアルバンドSHAZNAのボーカリストとして一世を風靡したIZAM。ピンクハウスに代表される夢々しいファッションを華麗に着こなし、歌姫とも呼ばれた姿は今も記憶に新しい。そんな彼が、ナチュラルな生身の姿でブロードウェイミュージカル『ボーイ・フロム・オズ』に挑む。

イメージからの飛翔

インディーズ時代にオリコンチャート1位。ファーストアルバムはミリオンセラー……。そんな数々の伝説を残したSHAZNAのフロントランナーとして駆け抜けたIZAMが、ブロードウェイミュージカルに出演する。至極当然のようでもあり、半面、意外なこともあるこの選択を、IZAM本人はどう受けとめているのだろう。

「出演のお話をいただいた時には驚きました。もともとライブ活動で人前に立つことには慣れていたとはいえ、ブロードウェイの本格ミュージカルで、共演者は皆ミュージカル界で名を馳せておられる方ばかりでしょう? どうして声をかけてもらえたんだろうってまず不思議だったんです。で、台本を拝見したら、ゲイで男性とのキスシーンもある役どころ。あーだから俺だったんだ!と(笑)。ただ、俺自身はノーマルなんですが、ドラマの中だったらそういう設定やシーンを演じることに何の抵抗もないし、ビジュアルを含めて俺が必要だと言っていただけのなら是非



構成・文◇阿部理和子 撮影◇アラカワヤスコ



構成・文◇鶴岡美穂子 撮影◇ロビンズガ

挑戦したいと思って、演らせていただくことにしました」

確かに、ユニセックスというよりは、むしろ女性以上に可憐?とさえ思わせたビジュアルイメージは今も鮮烈だ。

「SHAZNAの頃には、女の人以上に美しく在ろうとしていましたから。俺を見た女性にある種の危機感を持ってもらうことで、皆の美意識を高めていきたかったんです。でもそんなイメージが定着するにつれて、枠に囚われて窮屈になった面があって。そろそろ生身の自分で、何をしてもそれがIZAMだと言えるようになりたいと思ったんです。実際今でも、IZAMは赤い髪を二つに結ってると思っている方も多だろうから、舞台のお客様には、あの人誰?って言われるかもしれませんね。でも、その後で、えっ?IZAMなの?こういうのもいいじゃない!と云ってもらえるようになりたいし、選んでくれた方達にIZAMを選んで良かった、当たり役だったと思っているように、頑張りたいですね」

IZAM

いさむ○東京生まれ。アーティスト、俳優、小説家、写真家、デザイナー。93年、SHAZNAを結成。ビジュアル系バンドとして人気に。97年「Melty Love」が大ヒット。続いてカバー曲の「すみれSeptember Love」や1stアルバム「GOLD SUN AND SILVERMOON」がミリオンセラーに。その他、映画、ドラマ、CMにも出演するなど活躍。00年にSHAZNAの活動を休止するとともに、ソロ歌手として、またファッションブランドを立ち上げたりと、多方面に活動の場を広げている。次回予定◇「ボーイ・フロム・オズ」6/10～27◎青山劇場



構成・文◇阿部理和子 撮影◇アラカワヤスコ



日常感がなく、ジャンルや男女の性差まで越えた不思議な魅力と、ユニークな個性で活躍する真琴つばさ。そのコンサートのクオリティは定評があるが、20周年という節目を迎えた今年は、さらにグレードの高い公演を見せてくれそうだ。

舞台とコンサートの奇跡的コラボを?!

肩書きは歌手である。だが、アルファベットのAから始まってまもなくKにたどりつくライブのステージ、ミュージカル、映像、トーク、声優と、真琴つばさの活動は多岐にわたる。つい最近も、秋元康構成の朗読劇「涙の温度」で、ちょっと切ない3つの物語にチャレンジ。子たちの中年男やサラリーマン、若い女性、少年など、さまざまなキャラクターを、“読む”というシンプルな表現の中で、生き生きと描き出し、息づかせてみせた。

「朗読は想像以上に面白かったですね。もっと抑揚をつけずに読まなければいけないのかと思ったら、感情もちゃんと乗せながら読んでよかったので。お客様に、ラジオドラマみたいだったと言っていたいたり、登場人物が見えるようだったと言ってもらったりして、嬉しかったですね。出てくる人物のなかでは少年が一番面白かったんですが、元男役としては、久々に男性をやれたことも楽しかったかな(笑)」

今は“歌手”だが、4年前までいた宝塚では、微妙な

真琴つばさ

まことつばさ○97年から01年まで月組トップスターとして活躍。退団後はステージ活動を中心にCDをリリース。その他、ミュージカル出演やテレビ・ラジオ出演も多数。アルファベット順に行っているライブも。今回は「K」になる。今年は20周年ということで、ダンスグループとのコラボレーションや朗読劇、サントリーホールでオーケストラをバックにオペラなど、様々なことに意欲的に取り組んでいる。秋には20周年記念アルバムも発売予定。次回予定◇20th Anniversary Makoto tsubasa THE LIVE 2005「KISEKI」6/30◎梅田芸術劇場シアター・ドラマシティ 7/2～5◎アートスフィア

日常感がなく、ジャンルや男女の性差まで越えた不思議な魅力と、ユニークな個性で活躍する真琴つばさ。そのコンサートのクオリティは定評があるが、20周年という節目を迎えた今年は、さらにグレードの高い公演を見せてくれそうだ。

ニュアンスやデリケートな心理表現が、かっこよさの中に見え隠れする演技力のある男役だった。そして、その頃も今も、観客の呼吸を自分に集中させて、空間を弛緩させないエネルギーには変わりがない。

「今回の舞台も含めて、最近あらためて、自分はライブが本当に好きなんだ、お客様の前で何かすることが好きなんだ、と思いますね。毎回膨大なエネルギーを必要とする作業なんですけど、同時に客席のかたたちからも大きな力をいただく。その結果、日常では出来ないようなすごいこともできてしまうから」

そんな舞台生活も、宝塚でのデビューから数えてちょうど20周年、節目の年である。

「これまでの“軌跡”を振り返る意味と、演劇とコンサートのコラボレーションで“奇跡”を起こせたらいいという想いで」

「KISEKI」と名付けられた7月のライブ。「私の気持ちにぴったり!」と見せてくれたチラシは、炎の中で眼差しだけが静かに燃えていた。

第11回公演『ジュヴラルツヴァルトの白い馬』より
Photo by 白間直子

劇団なつ

2005年 劇団員募集!

明るく楽しくほのほのとをモットーに年2回都内の小劇場で、高木実の作品を中心に公演活動を行っています。

少人数のメンバーがホットでアットホームな芝居作りをめざしてがんばっています。

～やる気のある新人を募集中!～

○資格 演技経験のあるなしに関わらずやる気のある人。

○費用 入団金40,000円 / 団費月額10,000円

★問い合わせ先★
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町3-10 渋谷山手ビルB館2F
TEL.03-3496-5234 / FAX.03-3496-6901 / E-MAIL:s.natsu@mys-natsu.jp

第11回公演『ジュヴラルツヴァルトの白い馬』より
Photo by 白間直子

スタジオなつ

2005年度スタジオ生徒募集!

☆各クラス、少人数でマンツーマン方式1クラス10名以下です。

☆本科は演技の基礎からていねいにお教えします。演技の経験がまったくなくても安心してお始めになれます。

☆専攻科は経験者のためのクラスですが、初心者でもお入りになれます。

☆渋谷駅南口より、徒歩5分

☆渋谷手線・A線/東急東横線・田園都市線/東京メトロ銀座線・半蔵門線/京王井の頭線

☆＜なつ＞のホームページもご覧下さい
<http://www008.upp.so-net.ne.jp/g-natsu/>

☆詳しくはお問い合わせください。ご希望の方には、募集要項をお送りいたします。

本 科 (月～金 10:00～12:30)
専攻科 (月・水・金 18:30～21:00)
入所金:100,000円 / 授業料月額:18,000円
土曜クラス (土 13:30～15:00)
入所金: 60,000円 / 授業料月額:10,000円

見学・体験 自由

演劇科

楽しく踊る!

珍しいキノコ舞踊団ダンス講座

ストレッチやゲームやおもしろダンスで、頭の中の風通しをよくして、気持ちのいいダンスを踊ってみませんか?ダンスを楽しみましょう。

講師 伊藤千枝

(珍しいキノコ舞踊団)

いとうちえ ● 90年「珍しいキノコ舞踊団」を結成。以降、全ての作品の構成、演出を手がける。他のアーティストとのコラボレーションなど、多彩なジャンルで活躍中。



映像科

2名の映画監督の直接指導を受ける!

映像俳優入門 1

各監督作品の脚本などを使用して、監督指導のもとグループごとに指定したシーンを演じます。その後、撮影し、自分がどのように映っているかを確認、講師から講評を受けます。

講師 大谷健太郎

おおたにけんたろう ● 02年「とらばいゆ」を公開。04年「約三十の嘘」公開。05年秋矢沢あいの人気コミックの映画化「NANA」を公開予定。



● ほか1名

映像俳優入門 2

「演技」とは何か。「自分らしさ」とは何か。他者になるのではなく、「自分らしく」存在することをエチュードを通して、考え、学んでゆきます。

講師 未定

COMING SOON

特典

①2講座以上受講の方は、2講座目からの受講料が5,000円引きに!
②高校生の方は、全講座を一律21,000円(税込)で受講できます!(2講座目からの5,000円割引きは適応されません)

映像科

短編映画を作ってみる!

映画監督講座

企画書の書き方から脚本指導、脚本決定稿を書き上げた後、撮影します。編集した後、最終日には完成した作品の上映会を行います。

講師 未定

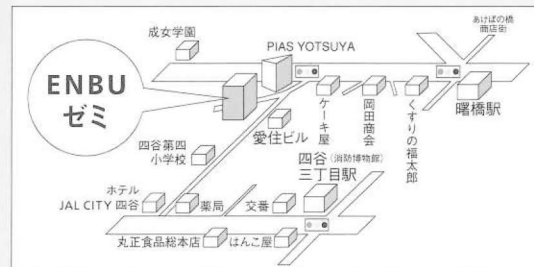
COMING SOON

●各講座の日程は、ENBUゼミのHPにて5月20日頃に発表いたします。

募集要項

対象:年齢・経験不問
定員:各講座30名
参加費:全講座 31,500円(税込み)
申込期間:2005年6月1日より受付開始
申込方法:郵便局に用意されている「郵便振替」で受講料をご送金下さい。
振込先着順で受け付けます。「郵便振替」の通信欄には、1.希望コース名、2.氏名、3.住所、4.電話番号、5.年齢を必ず記入してください(電信での振込は受け付けませんのでご注意ください)。
郵便振替 00110-0-134608 演劇ぶっく社

◎受講料納入確認後、受講証をお送りいたします(確認には一週間ほどかかります)。
◎受講料納入後の申込者都合の返金はできませんのでご了承下さい。
※定員に達していた場合、ご連絡の後、全額返金いたします。



◎都営新宿線の場合(徒歩5分)
曙橋駅A1出口を出て、新宿方面へ。2つめの信号を左へ。二股の路を右へすぐ左手。
◎営団丸の内線の場合(徒歩7分)
四谷三丁目駅2番出口(消防博物館)出口を出て、新宿方面へ。2つめの路地(薬局とホテルJAL CITYの間の角)を右へ入る。右手に愛住ビルがある路地を左へ入ったすぐ左手。

会場・お問い合わせ

ENBU[演劇&映像]ゼミナール

〒160-0005 東京都新宿区愛住町13-10 tel:03-5366-7588 e-mail:zemi_info@enbu.co.jp

ホームページ <http://www.enbu.co.jp/zemi/>

2005年8月

短期集中

サマースクール開講

最前線で活躍中の演出家、映画監督の直接指導を受けるチャンス!
8月の24時間で、魅力的な俳優、クリエイターになる。
そのための基礎やヒントをお伝えます。もちろん初心者の方、歓迎です!

演劇科

プロの役者と小作品を発表する!

下記講師の指導のもと、合同で作品を発表しあうミニ公演です。今年は、プロとして活躍している俳優をゲストに迎え、参加者と共演!当日は、各コース講師、劇団関係者も多数来場予定。多くの方々と交流が広がる場でもあります。



合同ミニ発表会日程

8月下旬を予定

場所:ENBU[演劇&映像]ゼミナール
※ゲストはただ今調整中。決まり次第、HPにて発表します。

故林広志講座

「笑い」にこだわり続けてきた故林広志氏による、演技としての「笑い」を追求する講座。「笑い」を舞台上で確かなものにするための法則を、故林氏の今までに培ってきたプランによって伝授します。

講師 故林広志

こばやしひろし ● 大学時代からコント企画を運営、関西を中心にテレビ・ラジオの構成を担当。98年から「故林広志prd.」として様々なスタイルで笑いのステージを展開中。



黒川麻衣 (iojo!) 講座

俳優は人間を描くもの。自分とは違う考え方やセンスを持つ人たちをどれだけ理解し、交わっていけるかがその後に大きく影響します。この講座でたくさんの「わからない」人たちに会えるチャンスを活かしてみては?

講師 黒川麻衣

くろかわまい ● 92年「iojo!」を結成。鋭い観察眼とスタイリッシュな作品が特徴。近年、桜美林大学でのワークショップを担当するなど、積極的に活動している。



演劇科

演出家の直接指導を受ける!

赤堀雅秋 (THE SHAMPOO HAT) 講座

日常にありふれている人間の持つ優しさ、いやらしさをよりリアルに、繊細に描く赤堀氏。その独特の視点から、自分だけのオリジナルな表現方法を探っています。

講師 赤堀雅秋

あかほりまさあき ● 96年「SHAMPOO HAT」を旗揚げ。人物が「そこに生きて在る」舞台の創造を目指す。役者としても独特の存在感でKERA・MAPなどで活躍。



高井浩子 (東京タンバリン) 講座

演技に「型」などない。まずそのまま感性をぶつけて、人と話すこと、動くことを肌で感じてみるのが大切。それを見せられるようにするには、ほんのちよっと工夫するだけ。工夫の仕方、教えます!

講師 高井浩子

たかいひろこ ● 95年「東京タンバリン」を設立し、劇作家としての活動を開始。家族など身近な人間関係の機微を表現するきめ細やかさや大胆さには、定評がある。



板垣恭一 講座

魅力的な役者とは? 俳優の魅力を引き出した舞台上、観客が心地よく観ることのできる演出で定評のある板垣氏が「こうすればもっと魅力的かも?」というポイントを伝授します。

講師 板垣恭一

いたがききょういち ● 第三舞台を経て演出家。主な演出作品として「VAMP SHOW(作・三谷幸喜)」、バルコ劇場「お父さんの恋」など。



演劇科

基礎を固める!

ヴォイストレーニング講座

俳優として必要不可欠な、身体と声のトレーニング。体に意識を持つことから始め、実践的な指導で、舞台上での効果的な声の出し方、身体調整の仕方を学びます。

講師 安田雅弘・山の手事情俳優塾

やすだまさひろ ● 84年山の手事情結成以降、主宰・構成・演出・出演を担当。構成演劇によって独自の世界を確立する。著書に「ハッピーなからだ」がある。



アクション入門講座

ストレッチや気功法、カンフー基本技、カラテ基本技から始めて、最終回には簡単な振付による発表を行います。全くの初心者を対象とした内容です。

講師 佐藤雅樹・南塚康弘 (玄舟塾)

さとうまさき ● 94年、演劇集団キャラメルボックスと出会い、殺陣を担当。01年殺陣道場「玄舟塾」を設立する。



みなみづかやすひろ ● 倉田アクションクラブ、演劇集団キャラメルボックスを経て、「玄舟塾」の設立に参加する。

演技基礎講座

発声練習・滑舌や、「日常生活のさまざまなしぐさをチェックする」などの基礎訓練を行い、自分たちで寸劇(ショート・ストーリーズ)を作ります。

講師 安田雅弘・山の手事情俳優塾

やすだまさひろ ● 84年山の手事情結成以降、主宰・構成・演出・出演を担当。構成演劇によって独自の世界を確立する。著書に「ハッピーなからだ」がある。



私は『舞台』に立つ!

5月生 募集中! **応募 5/16 まで**

ボイストレーニング、演技基礎などの基礎力をつけながら、多くの発表会をへて実力、応用力を養い、一年後に専任講師の演出で作品をつくり、劇場で発表します。

演劇科1年間のスケジュール

演劇コース(昼間部・夜間部/1年制)



専任講座 現役で活躍中の演出家のもとで、じっくりと表現について学び、一年後には劇場で作品を発表します。

昼間部担当講師

黒川麻衣
(IOJOI)

松村武
(カムカムミニキーナ)

村上大樹
(拙者ムニエル)

夜間部担当講師

板垣恭一

前田司郎
(五反田団)

横山仁一
(東京オレンジ)

前期授業内容

【昼間部】
昼間部を担当する3人の講師のワークショップを受講し、それぞれの講師の指導のもと発表会を行います。



講師によって演出方法は様々。「演劇」と一言でいっても、いろいろな表現方法があることを体験しましょう。

発表会 1・2・3

【夜間部】

夜間部を担当する3人の講師のワークショップを受講し、それぞれの講師の指導のもと発表会を行います。



ワークショップで体験した様々な表現方法をかたちにして、実際に演劇コースのみんなの前で発表します。

発表会 1・2・3

中期授業内容

【昼間部】
・エチュード
・台本稽古
・課題による発表

夏休み期間中に決定した各クラスに分かれて授業を行います。

【夜間部】
・エチュード
・台本稽古
・課題による発表

※クラスにより授業内容が変更になることがあります。

クラス分け
前期のワークショップでの経験をもとに、昼・夜間部各3人から希望の講師を選択し、9月以降のクラスを決定。希望者多数の時は選抜となります

夏休み

演技実習

担当講師 **平田オリザ** (青年団)
平田氏が主宰する劇団「青年団」の特徴でもある、同時多発の会話について、実際にテキストを用いて指導します。



学費ローンについて

(株)ジャックスとの契約により、6・12・24回払いの3種類から選択いただき、年間授業料を納入することができます。(24回払いの場合1ヶ月22,300円の支払いになります)お申込には、年齢・職業に関わらず連帯保証人が必要になります。

演技基礎

ヴォイストレーニング&ストレッチ

担当講師 **石ヶ森光政・野上絵里**
加瀬玲子・著『ヴォイステクニックの真実』をテキストに、段階的に舞台での効果的な声の出し方、身体の調整の仕方を学びます。



演技基礎

担当講師 **安田雅弘+山の手事情者俳優**
基礎トレーニングを行いつつ、グループに分かれ、小作品の発表を経験することで、演技の基本をしっかりと身につけます。



殺陣

担当講師 **佐藤雅樹 (玄舟塾)**
演劇集団キャラメルボックスなどで殺陣を担当している佐藤氏より、演技のキレの鋭さ、立ち振る舞いを学びます。



4回目の発表会

冬休み

昼間部専任講師

黒川麻衣
(IOJOI)

鋭い観察眼を武器に、繊細な心理描写とドライな笑いを織り交ぜていく作風が特徴。劇団の他にも長井秀和単独ライブの構成・演出を担当するなど幅広い活動を行っている。

松村武
(カムカムミニキーナ)

90年「カムカムミニキーナ」を結成。作・演出・出演・主宰を一手に担う。近年、外部への脚本執筆や演出、出演など多数。劇団には八嶋智人、山崎茂樹が在籍。

村上大樹
(拙者ムニエル)

94年「拙者ムニエル」を結成。以降全作品の作・演出を手がけ、役者としても活躍。プロデュース公演の企画、TV番組の構成作家など幅広い分野で活動中。

夜間部専任講師

板垣恭一

第三舞台を経て演出家に。show caseシリーズで脚本家・中谷まゆみと組み、ウェルメイドを追求中。05年3月にPARCO劇場で「お父さんの恋」を演出。

前田司郎
(五反田団)

劇作・演出家。97年、大学在学中に五反田団を結成。力みがない不思議な劇空間が話題を呼ぶ。来年はプロデューサーとしても活躍。注目の演出家である。

横山仁一
(東京オレンジ)

92年早大劇研を母体に「東京オレンジ」を結成。従来の方法論に体系的な即興システムを導入しながら、集団創作の新しい地平を目指す。

10月

11月

12月

2006年 1月

2月

3月



グループごとに分かれての小作品発表稽古。講師からアドバイスをもらい、作品の質を高めよう。

後期授業内容

【昼間部】
・クラス公演に向けて、配役決め
・クラス公演に向けての本格的な稽古



講師からのお題による即興劇(エチュード)の稽古。グループごとにエチュードを行う上での大切なポイントを伝授。

【夜間部】
・クラス公演に向けて、配役決め
・クラス公演に向けての本格的な稽古

クラス公演

5回目の発表会



いよいよお客さんを迎えての本番直前。開演のギリギリまで講師から、細かい確認が行われます。



衣装のみならず、メイク、髪型まで入念にチェックします。



終演後のロビーには、お友達や一般のお客さんで大賑わい。本番を終え、生徒たちもほっとした表情

一年間学んできたことの集大成として、劇場で発表を行います。専任講師のもとでじっくりと作品をつくり、一般の観客の前で発表することで、さらなる表現の可能性を実感してください。



舞台も完成し、一般のお客さんも超満員。いよいよ本番の幕が上がります。

教養講座

気になるアーティストの体験談
※教養講座は各講師2時間の座学になります。

ケラリーノ・サンドロヴィッチ
【劇作家・演出家】(NYLON100℃)
宮沢章夫 【劇作家・演出家】
(遊園地再生事業団)
細川展裕 【プロデューサー】
(ヴィレッジ代表)

成井豊 【劇作家・演出家】
(演劇集団キャラメルボックス)
松尾貴史 【タレント】
(アガベストア主幹)
柳家花緑 【落語家】

■俳優講座 (俳優編)
池田鉄洋 (猫のホテル)
楠見薫

小林顕作 (猫のホテル)
千葉雅子 (猫のホテル)
原金太郎
峯村リエ (NYLON100℃)

■演劇制作講座 (演劇制作者の方々)
●高田雅士 (サードステージ) ●内藤利恵子 (ナイロビ/拙者ムニエル) ●那須みちの (猫のホテル) ●花澤理恵 (シリウオーク/NYLON100℃)

自主発表会

生徒たちの運営によって自主的に行われる「自主発表会」。ENBUに入ってからではじめての外部劇場での公演になります。
<http://blog.livedoor.jp/enbumatsuri04/>



*04実行委員、この5名が成功の鍵を握る!

資料請求は無料!

詳しいパンフレット、願書一式をお送りします。
メール、ホームページ、お電話、FAXなどお気軽にご請求ください。
携帯からは、こちらの2次元コードから
または、www.enbu.co.jp/mobile/
ホームページ www.enbu.co.jp/zemi/



2005年度春期 演劇科 募集要項

■出願資格 経験不問、年齢16~35才くらい
■コース定員 昼間部60名 夜間部60名
■出願締切 2005年5月16日(月)
■出願方法 まずは資料をご請求いただき、所定の願書に必要事項を記入の上、同封の返信用封筒にてご返送ください。
資料は、巻末の請求ハガキまたは電話やホームページからお申し込み下さい。
年間授業料合計493,500円(入学金31,500円 授業料409,500円 実習費52,500円)

演劇ぶっく社が運営する映像スクール

ENBU[演劇&映像]ゼミナール

〒160-0005 東京都新宿区愛住町13-10 tel:03-5366-7588 fax:03-5366-7589

<http://www.enbu.co.jp/zemi/>

Musical musical

ミュージカル界を彩る人たちに、いくつかのQUESTIONにより、ミュージカルの魅力を語ってもらうこのコーナー。

第7回のゲストは、デビュー以来情熱的にミュージカルにかかわり鮮やかな軌跡を描き続ける、別所哲也！

Q1. ミュージカルとの出会いは？

MUSICAL [Q&A]

『ウエスト・サイド・ストーリー』の映画版を観てすごいなと思ったことはありましたが、高校時代まではバレーボール系の体育会系でしたから、縁らしい縁はなかったんです。それが大学に進んで、これからの時代は英会話が出来たほうがいいだろう、でも机の上での勉強は性に合わないし……と考えて、英語劇のサークルに入ったのが最初の出会いですね。そこで初めて接したミュージカルの魅力と、芝居というものの自体の、台本に書かれた世界を何もないうちに創り出していき、活字を立体化していく作業の面白さに取りつかれて、この世界にのめり込んでいったんです。

Q2. ミュージカル作品に出演する為に、どんな訓練を？

出会いがそんな風ですから、歌やダンスの訓練は全くしていませんでしたので、ひたすら運動神経に頼っていました。ただ幸い祖母が中学の音楽の先生だった関係で、ピアノだけは長く習っていましたので、楽譜が読めたことが非常に助けになりました。さらにこの世界に入ってから、ミュージカルに限らず芝居をしていく上で必要なビート感を得るために、様々なジャンルの音楽を聞くこと、自分の生活が虚構の世界だけにならないように、日常を大切にすること、最低限必要な体力作り等を心がけています。

Q3. 最も好きなミュージカル作品と、心に残るミュージカル・スターは？

ありすぎて難しいんですが、今は『ナイン』に夢中です。音楽の類まれな素晴らしいさに魅せられています。人ではチタ・リベラでしょうか。実年齢は70歳くらいのはずなんですが、未だにブロードウェイで一番美しい脚の持ち主と言われるほど美しく、歌いながら語り、語りながら歌う、ミュージカルの基本と言われつつ、大変難しいことをいとも簡単にやってのけ、さらに劇空間と観客側の空間を自由自在に行き来することのできる、まさに伝説の方ですね。

Q4. 出演したいミュージカル作品&役どころと、歌ってみたいミュージカル・ナンバーは？

念願だった『ナイン』への出演が叶ったので『ジーザス・クライスト・スーパースター』かな。『ウエストサイド〜』のトニーも、もう少し若ければ(笑)やってみたいですね。ナンバーは『ジキル&ハイド』。男性が挑戦しがいのあるナンバーがたくさんある作品です。やはりドラマチックなものを歌ってみたいですね。

Q5. 初心者におススメのミュージカル作品は？

『ナイン』を観てもらえば、ミュージカルには色々な可能性があることをわかって頂けるんじゃないかと思います。それから、僕の原点でもある作品で、ミュージカルの原形と言われている『ファンタスティックス』。ミュージカルというのは、こういうところからスタートしたんだという、最初の一步を観ることの出来る作品なので。

Q6. ミュージカルの魅力と醍醐味は？

演劇全般に共通する魅力は、日常から非日常に飛び込めるスペクタクル性ですが、それに加えてミュージカルには、音楽がさらに飛翔を促してくれます。普通、台詞だと大人数が一度に話したら何を言っているか聞き取れませんが、そこにメロディが伴うと人間の脳はちゃんとそれぞれを理解出来るんです。音があることによって人の能力、夢をみる力がさらに豊かに動き出して、より大きな魅力を生む。幕が降りても忘れられないメロディがあり、そのメロディが忘れられない台詞を導いてくれるんです。

Q7. あなたにとってミュージカルとは？

演劇的体験の原点。

別所哲也

べっしょつや○静岡県出身。慶応大学在学中に受けたオーディションに合格し、87年ミュージカル『ファンタスティックス』の主人公マット役でデビュー。以後、舞台を中心に活躍する一方、映画、TV等にも幅広く出演。近年は『レ・ミゼラブル』のジャン・バルジャン、『ミス・サイゴン』のエンジニア等、大型ミュージカルの大役を次々にこなし、富実な歩みを続けている。
次回予定◇『nine ナイン THE MUSICAL』5/6〜15◎大阪シアター-BRABA! 5/27〜6/12
◎アートスフィア



『nine』稽古場にて

Musical key word

「先入観」

いわゆる食わず嫌いに代表されることですが、人間には訳もなく苦手だとか、訳もなく敬遠してしまうことがママあるものです。別に何もありませんのに、とっつきが悪そうに感じたり、絶対に合わないと思っ前から決めつけてしまうといった、理由のない先入観を持ってしまった記憶は、誰にでも一つや二つあるでしょう。

それはミュージカルの世界も同様で、決してそんなことはないのに、何となく「難しそう」という先入観をもたれやすい作品がいくつかあります。今回ゲストの別所哲也さんが主演する『ナイン THE MUSICAL』もその一つと言えるのではないのでしょうか。けれども別所さんも「むしろミュージカルとはこういうものという先入観のない方がご覧になったら、演劇的な面白さを一番に感じてもらえると思います。」「初心者の方にもおススメ！」と太鼓判を押されたように、この作品は難解どころか、新鮮な刺激の宝庫。音楽の重層的な素晴らしさはもちろん、1人の男優と16人の女優で演じられる形態からしてエキサイティングな上に、長く封印されていた作品を新たに蘇らせたのが、鬼才デヴィット・ルヴォーなのですから。

「声を聞いているだけで鑑ていたものを全部降ろせるといって、心をナチュラルに開かせてくれる催眠術師のような演出家」と別所さんが語るルヴォーは、客席の私達をも包み込む魔力を持った作品の力そのもの。先入観にとらわれず、貴重な再演のチャンスをゲットしてみてください！

俳優「声優」になる！

5月生募集中！

応募
べ切
5/16

5月から1年間、基礎から学んで感性を磨きます。後半はプロの指導のもと実践にそなえます。

“演劇”で個性を磨く！声優の技術を身につける！

【昼間部】

声優コース

表現の基本としての「演劇」で基礎を学び、演出家とともに作品をつくり感性を磨きます。後半はプロの指導のもと、声優としての技術を学び、プロダクションの方々に参加する模擬オーディションを経験し実践に備えます。

基礎講座・・・“演劇”の基礎を学ぶ。

演技実習担当講師

安田雅弘
【演出家】

朗読担当講師

野中民美代
【声優／音プロダクション】

故林広志
【演出家】

2005年
5月 ヴォイストレーニング&ストレッチ／朗読
演技実習（基礎編）

6月 基礎トレーニングを行い、グループで作品をつくります。

7月 演技実習（応用編）

演劇をつくり、1月に劇場で作品を発表します。

8月 夏休み

9月 専門講座・・・「声優」の技術を学ぶ。

専門講座担当講師

一条和矢
【声優／音プロダクション】

鳳 芳野
【声優／音プロダクション】

中田和宏
【声優／音プロダクション】

11月 野村道子
【声優／音プロダクション】

あおい洋一郎
【声優／オフィスむり】

12月 冬休み

2006年
1月 声優基礎実習／アフレコ実習／スタジオ実習

2月 オーディション実習①②

3月 音プロダクションなどの協力による、ワークショップと「模擬オーディション」を2回行います。

1年で2本の映画に出演する！

【昼間部・夜間部／1年制】

映像俳優コース

第一線で活躍する講師が受講生を出演者とするオリジナル映画を監督、映像俳優としての魅力と才能を引き出します。出演した2本の作品は映画館で公開します。

昼間部
専任講師

富樫 森
【映画監督】



監督映画『鉄人28号』

01年には初の長編『非・バランス』が公開され、その後も02年『ごめん』、03年『星に願いを。』を発表。現在『鉄人28号』が公開待機中。

夜間部
専任講師

古厩智之
【映画監督】



監督映画『ロボコン』

94年映画『この窓は君のもの』を監督。01年映画『まぶだち』は、ロッテダム映画祭で「国際批評家連盟賞」を受賞。03年「ロボコン」を監督。

昼間部
専任講師

けんもち聡
【映画監督】



監督映画『ここに、幸あり』

97年に監督した『いつものように』が日本映画プロデューサー協会最優秀新人賞を受賞。03年『ここに、幸あり』が公開された。

夜間部
専任講師

松梨智子
【映画監督】



監督映画『近未来蟹工船 レプリカント』

「惜しみなく愛は奪う」でゆうばり映画祭審査員特別賞を受賞。03年には『近未来蟹工船 レプリカント』が劇場公開された。

俳優ワークショップ講座担当

大谷健太郎 【映画監督】



監督映画『約三十の嘘』

02年、瀬戸朝香・市川実日子が出演の『とらばいゆ』を公開。現在、『約三十の嘘』が05年正月公開予定。

俳優ワークショップ講座担当

安藤 尋 【映画監督】



監督映画『blue』

最新作『blue』は市川実日子、小西真奈美が出演し、揺れ動く少女たちの切ない感情を静謐なトーンの中でリアルに描き話題となった。

資料請求は無料！

詳しいパンフレット、願書一式をお送りします。メール、ホームページお電話などで。



← 携帯からは、こちらの2次元コードから
または、www.enbu.co.jp/mobile/
ホームページ www.enbu.co.jp/zemi/

会場・お問い合わせ

ENBU[演劇&映像]ゼミナール

〒160-0005 東京都新宿区愛住町13-10 tel:03-5366-7588 fax:03-5366-7589

<http://www.enbu.co.jp/zemi/>

↑タイトル:ぐーと私



『荒神』で使用したバイク。

皆さんこんにちは。所長のタカハシです。奴はある日突然やって来る。追加の小道具の様に。大量の鼻汁と目汁と共に。街はマスクの人達だけなんです。風邪なのか花粉症なのか変装しているのか解りません。ちなみにフマキラーから鼻の穴にぬる薬が出て、ぬるコトによってマスクをしているのと同じ効果があるそうです。マスクをすげに取ってしまう小さなお子様や、薬

を飲めない授乳中のお母さんにもいかに。というわけで「マスクと私・前編」。

広辞苑によると、マスク[mask]とは

- 面・仮面
- 野球やフェンシングで面部を覆う防具
- 顔立ち・容貌
- 病菌または塵芥などを防ぐために鼻・口を覆うもの、ガーゼ地につくる

さらに仮面を調べると

- 木、土、紙などで種々の顔の形に作り顔にかぶるもの、宗教儀礼や演劇に用いる

というコトで、舞台上でなぜマスク、仮面が必要なのか。新感線の場合

- ①**台本が必要としているから。**(『アオドクロ』『アカドクロ』など)
- ②**本役との差別化**(本役以外の役との混乱をさけるため。違う人ですよーっと舞台のお約束) ちなみに『SHIROH』の伊豆守のバックダンサーのサングラスも、仮面ではないですが顔を隠すという舞台上のお約束。

つづきまして私・タカハシのマスク、仮面の勝手なカテゴリーといえますか、ジャンル分け。

①目元かくし系

仮面の忍者赤影やラセースの星がコレ。

②口元かくし系

風邪ひいた人の白いマスクや、パンクス・暴走族のカラスマスク ※『アオドクロ』の関東閥親党のコンセプトはコレです。

③後頭部もすべてすっぽりかくし系

タイガーマスクなど、覆面レスラーとか。『阿修羅城の瞳2003』の鬼や『アカドクロ』の天魔王がコレ。

④顔面かくし系

神楽面、能面、お祭りで売ってるアンパンマンとかドラえもん。ジェイソンやマッドマックスに出てくる悪者のボスもココ。

【マスク、仮面を作る上での注意】

①サイズ

前回のヘルメットと同様、世の中には巨大な顔面の人や8頭身の人、エラの張った人、まつ毛の長い人と、十人十色です。本当はかぶる人の顔型を取ればよいのですが、大量に作る場合は大変です。なので、男の子サイズ、女の子サイズというように最低2サイズは用意しましょう。そして微調整。で、やっぱり髪型。どんな髪の状態をかぶるのか。

②固定の仕方

例えば、顔面かくし系の場合、ゴムカッチンか、ベルトカッチンがあります(かっちんについては前号参照)。動きが激しい場合はゴムだと伸びるので、ベルトカッチンでしっかり固定。 ※舞台上での脱着が必要な場合。外すだけとか、かぶるだけとか、外してかぶるとか、状況に応じて色々考えます。一番良いものを。前にも書いたかもしれませんが『アカドクロ』『アオドクロ』の天魔王は超強力マグネットで簡単脱着。カツラの毛もからまないという作戦です。私のマグネットブームは今も続いています。便利ですコレ。

③運動量

新感線の場合、チャンバラなど動きが激しく、かなりの運動量です。そこで考えないといけないのが「視野」。なるべく視野の広いものをこころがけております。視野の広さが事故&ケガの防止につながります。あと「暑さや呼吸」。なるべく涼しく呼吸しやすく。耳穴を空ける要領で、ボンチで穴を空けます。 それとフィット感。微調整の段階で10mmのウレタンを、クッションがわりに、おでこや顎に取りつけます。かぶる本人と相談しながら。あと、覗き穴に網状の生地をはったりするんですが、これは黒です。仮面の内側も黒の合皮はったり。黒のサンベルカを使います。例えば、白とか使うと、照明等でハレーションみたいなことが起こり、十分な視野が確保できなくなります。危ないです。それから汗。やっぱりメンテナンスをきっちりやらないと恐ろしい動物園系の臭いに襲われます。ファブリーズとかでしゅして下さい。 ちなみに私、まだ小さかったころ、剣道の面で吐いたコトがあります。

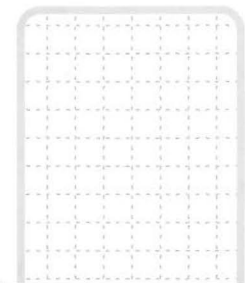
というわけで、大体はサンベルカ使ってベースから作るんですが、既成の物を買ってきて改造する時もあります。モデルガン売ってるお店で、サバイバルゲームで使うマスクがあったので(写真参照)それを買ってきてちょいと改造して使ったりとか、おもちゃ屋さんや東急ハンズのパーティグッズコーナーをのぞいてみると色々と思えそうなものがあります。日々探検です。

【ロンドンみやげとみやげ話】

『荒神』でもお世話になりましたヘアメイクの宮内宏明さん(通称バンデラス)。バンデラス宮内のロンドンで見つけたUSA製のお面製造マシン。日本円で100万ぐらいだそうです。塩化ビニールの様な奴に熱を加えてやわらかくし、型にあわせてプレスするとあっという間にマスクが完成、やわらかくてソフトなざわり。バンデラスありがと。

と、いうわけで以上ふまえた上で実際に仮面を作ってみましょう、次号で。どんな仮面かは、おたのしみに。 それでは次回「マスクと私 後編」でお会いいたしましょう。

いんでいたかはし〇68年大阪府生まれ。大阪芸大在学中より劇団☆新感線に参加、現在は役者兼小道具チーフとして様々な物を生み出し続ける“現代の匠”。さて「荒神」も終わり、しばし新感線公演はお休み。「ネタ探しの旅に出たり、小道具をちょこちょこ作ったり」の日々。



『観望城の七人〜アオドクロ』より。天魔王のマスク。



サバイバルゲームで使用するマスク(編集注:フェイスガードというらしいです)。金属ではなくバーと塩化ビニールでできてます。ハサミやカンターで切れます。紙ヤスリで表面を削るとGボンドも効きます。お試しあれ。



ロンドン土産のお面製造マシンで作ったお面。実物の色は肌色。

Hot Stage

文◇井上二郎

いのうえじろう〇中野区出身。文筆・編集業。93〜97年ローマ在住。週刊SPA!、セヴンサイズ、世界などに執筆。テーマは演劇と環境問題。

劇団民藝「火山灰地」

1月22日〜30日「第一部」

3月20日〜29日「第二部」◎東京芸術劇場

怪物的大作の上演

「リアリズム演劇の金字塔」と呼ばれて久しい久保栄の「火山灰地」(発表1938年)は、7時間30分はかかるという怪物的な戯曲だ。民藝は今回、6時間につめて1、2部を連続上演した。時は1930年代、所は、台本書きには「北日本の或る市と農村」とだけあるが、札幌から電車で数時間の開拓農村だと判る。

幕開けでは、「場末の細民と貧農」(ト書き)を相手にした安っぽい歳の市(暮れの晦日の市)の露店がたっている。村民が行き交い、やがて一人の炭焼き職人が炭の安売りを始めると、露天を商う農民夫婦が、それを女ヤクザのツタに告げ口する。ツタは不在地主の妾の立場で地所内の炭の生産を管理しており、生活の困窮から炭の自由販売に出た炭焼たちに、「勝手な真似はゆるさん」と怒りもあらわに喚き散らす。こんな一悶着に、地主資本、中間搾取エージェント(現在の寄場なら手配師)、炭焼き・未組織労働者、という搾取の構図が明示されている。

2場の雨宮家の新年会では、本作の重要なモチーフである、農学者・雨宮聡の葛藤が提示される。農業試験場長である雨宮は「火山灰地の生産性をあげるにはカリ成分の肥料投与が是非にも必要」という新説を発表しようとしているのだが、旧友の唐沢が「恩師で義父(雨宮の妻の父)でもある滝本博士の、燐肥のみで十分という学説を忘れたか。大先輩に歯向かうようなことをする

な」と諭す。これに雨宮が「嘘をつくな」と逆上して大喧嘩となる。じつは、製炭会社の重役である唐沢の関心は、(火薬原料にもなるため)国策として奨励される燐肥の購入・使用を進めることにあり、おカミに桶突くようなカリ肥料の導入などをもってのほかなのだ。さらに雨宮の妻も、老いた父のプライドを傷つける夫の新説に反対し、「父を悲しませたくない、この論文、私に破かせください」と涙ながらに夫に迫る。雨宮の孤立を通じて、肥料が重要な収奪の手段であること、農民に無関心な上流層の冷徹、などが暴かれていく。ちなみに、戦後の日本でも、無謀ともいえる肥料・農薬の多用で農家は借金に苦しみ、私たちは農薬づけの作物を食われ続け、そして財閥系の化学会社と銀行だけが肥え太った。それが戦後の国策だった。早くも1930年代に肥料に農業問題の本質を見た作家は、まさに炯眼というほかない。

雨宮の長男の徹が酒に酔って農民の娘・しのを犯す、しのが心を寄せる炭焼きの治郎は、自由販売に失敗して徴兵に取られていく、雨宮の指導による合成肥料を使った農民たちが、作物の買い上げで差別を受ける……etc.じつに数多くの不毛な出来事が並べられ、詳述され、日本近代の収奪構造の実態が描かれていく。

俳優たちは、作家が言う「現実以上に現実的な姿で」(1938年・4月の「月刊新協劇団」報)で演じていたといえるのだろう。90名以上の出演者が、

不正義を暴こうとする作家の意志に共鳴するように、真剣に役を演じ、それぞれがリアルな人物造形を見事にし遂げていた。その結果、舞台には仮想の農村社会が出現し、そこに生きる人物たちの生への渴望と夢が、広々とした空間に美しく響きあっていた。それは私の好きな、この劇団の持ち味である。

さて、物語は複雑に折れ曲がり、雨宮は、帰って行く共同体を失った孤独なモダニストのまま、幕がおりる。革命も起きず、問題も解決されない。しかし、演劇は社会の病癥をここまで詳しく、具体的に、かつ客観的に、描けるのだと舞台は告げていたのである。その方法の有効性についてはひとまずおくとしても、作家が現実の細部に迫るその気迫というか妄執は、まるでゾラの小説であり、前代未聞と思われる。言わば怪物的大作。そして現代劇の記念すべき出発点として、長く記憶に留めなければならない作品だ。

Rental 照明器材

演出にかかせない照明が必要だ!!!

でも劇場に無い!

by もうすぐ大演出家

御相談ください

コンサートをやりたい
プロのようにカッコ良くやるにはどうすればいいの?

by インディーズバンド

御相談ください

アマチュアから
プロまで照明が
必要なことなら
難問難題大歓迎
です
ぜひ御遠慮なく
御相談ください
スポットライト
1台から御貸し
します。

詳しくはホームページ
を御覧下さい。

2004年4月

移転しました
http://www.tokyobs.co.jp



株式会社東京舞台照明

電話 03-5653-5422

FAX 03-5653-5427

〒135-0015 東京都江東区千石1-14-21

近松賞

第3回

正式名 近松門左衛門賞

戯曲募集



主催 尼崎市

応募資格 一切問わず。

募集作品 現代演劇の戯曲。

作品内容 近松作品が発揮した演劇の力強さ、深さ、それを生んだ人間把握の新鮮さとその現代的連関を感じさせる作品。

応募内容 日本語によるオリジナルの未発表、未上演の作品（脚色不可）。400字詰め原稿用紙（縦書・A4サイズ）または、ワープロ原稿（縦書・A4サイズ20字×20行）で150枚以内。「作品の概要、あらすじ」（800字以内）を添付。引用した場合、作品名を明記。

応募方法 作品原稿1部のみに「作品名、枚数、氏名（ペンネームはカッコ書き）、住所、電話番号、年齢、職業」を明記し、そのコピー2部には、作品名のみ記入。（計3部）

賞 正賞 ブロンズ像 副賞 300万円（出版権料、初演上演料、税を含む）

発表 平成17年11月

応募締切 平成17年6月30日（平成17年5月1日より受付）

選考委員 太田省吾、栗山民也、別役 実、水落 潔、宮田慶子（50音順、敬称略）

出版と上演 受賞作品は冊子にして発行。平成21年3月までに上演予定。なお出版権、上演権、放送権は平成21年3月31日までに尼崎市に帰属。

お問い合わせ先
〒660-8501
兵庫県尼崎市東七松町1丁目23番1号
尼崎市役所ちかまつ・文化振興課「近松賞」係
TEL06-6489-6385 FAX06-6489-6393
http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/

奥田英朗の小説が三木聡によって映画化
松尾スズキ初主演作品!『イン・ザ・プール』



◎『イン・ザ・プール』監督・脚本/三木聡 原作/奥田英朗 出演/松尾スズキ オダギリジョー 市川実和子 田辺誠一 MAIKO ほか 配給/日本ヘラルド映画 (05年/日本/101min) 初夏、テアトル新宿、シネセンシティオ、ほかにて公開。

「プール依存症」「継続性勃起症」「強迫神経症」というヘビーな病を患う患者たちが訪れた病院にいたのは、いい加減でハチャメチャな精神科医だった!「空中ブランコ」で直木賞を受賞した奥田英朗の人気シリーズ作品を、笑いの鬼才・三木聡が見事な構成で映画化。シテイボーイズライブを手がけていた三木監督ならではの小ネタが満載で、随所随所に細かいギャグがてんこ盛りだ。

トンデモ精神科医・伊良部 一郎を演じるのは、松尾スズキ。これが映画初主演でありながら、もはやこの役は彼しかいないと言わしめるほどのハマリっぷりで、各方面から絶賛の嵐。独特の特殊な動きも伊良部と合わさってヒートアップ! 松尾氏自身も、かなりテンション高めに演じていたというだけあって、いや〜な感じなんだけど愛すべき存在! という複雑な立場を演じている「継続性勃起症」を患うサラリーマン田口には、なんとオダギリジョーをキャストینگ「勃ちっぱなし」という、今までのイメージでは考えられないような役柄を、フラットに演じているのはさすがの一言。

その他「強迫神経症」の患者には市川実和子「プール依存症」の患者には田辺誠一と、豪華なキャストが勢揃い。小劇場で有名な役者さんとも多数登場しているの、隅から隅まで見て欲しい。

土田英生初めてのエッセイ
『自家中毒-ある劇作家の肖像』

劇団「MONO」の土田英生が、初めてのエッセイを発売。過去の土田英生から現在の彼に向かって多くの質問が投げかけられるというユニークな構成のお悩み相談と、一年のロンドン留学日記が掲載されています。自慢が好きな自分と謙虚でありたい自分が表裏一体な故にわき上がる自意識過剰な気持ちも赤裸々に綴られています。土田節満載の妄想ワールドは、爆笑必至! とにかく笑いたい人におすすめです。



◎『自家中毒-ある劇作家の肖像-』土田英生・著 びあ株式会社より発売中。 1,365円

中村獅童主演
『赤線』DVD発売!

今をときめく歌舞伎役者・中村獅童の初主演映画として話題を呼んだ『赤線』が、DVDとなって発売! 監督はNODA・MAPなど数々の舞台映像で活躍中の奥秀太郎。キャスト陣には奥作品常連の荒川良々、今奈良孝行らに加え、野田秀樹も怪しい薬屋役で出演! また、大人計画・ハイレグジーザスの役者陣総出演の『日本の裸族』も同時発売。



◎『赤線』『日本の裸族』（有）NEGA DESIGN WORKSより発売中。両方ともDVD¥5040（税込） VHS¥3990（税込） お問い合わせ:03-5411-6502 http://www.nega.co.jp

俺たちいつでもロックバカ!
『DVD ROCK魂!』

ロックとお笑いが融合した野心的DVD?! 結成20周年を迎えますます我が道を行くニューロティカと、北野武も認めたお笑い界の期待の星、東京ダイナマイトがスゴイDVDを作ったぞ! 猫ひろし、大槻ケンヂ、175R、カンニング、ボカスカジャン、など、豪華メンバーの撮り下ろし映像が満載! 本編90分なのの特典映像が45分とは一体?! 前代未聞このDVD。とにかく見て!



◎『DVD ROCK魂!』（株）日本ソフトサービスより発売中。2,500円（税込）お問い合わせ:03-5283-9081（たかだ書房）

「大阪のお父さん」が明かす
近鉄劇場の始まりから終演まで

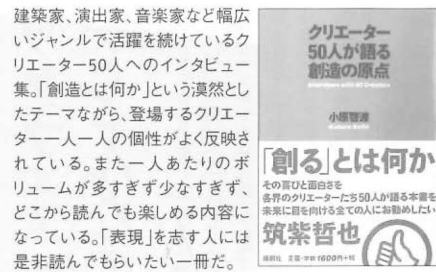
02年に閉鎖された近鉄劇場の元支配人の半生記を描く本書。電通勤務を経て劇場支配人に就任した著者が、12年間に渡って上演した商業演劇から小劇場までの幅広い演目を振り返り、劇場運営にまつわる苦労話を展開する。後半は演劇論にもなっており、小劇場が一番熱かった80年代半ばから90年代初めにかけての演劇界の動向などがうかがえて興味深い。演劇ファンは必読。



◎『近鉄劇場終演まで』宮川龍太郎・著 新風舎より発売中。2,205円（税込）

すべての情報は平等である。
ということで、旬な情報や、連載コラム、
などなど、ドドンと掲載する8ページ!
その名も「番長解放区」!
今月も新鮮で役立つ情報を
たくさんお届けいたします!

「創る」って何?に
クリエイター50人が答える



◎『クリエイター50人が語る創造の原点』小原啓彦・著 論創社より発売中。 1,680円（税込）

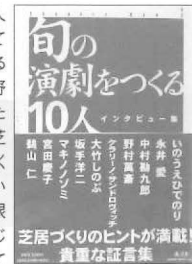
『鰐鯉城の七人』、『アカドクロ』に続いて、
『アオドクロ』も映画館に登場!!

舞台映像を映画館上映する新たな試み『ゲキ×シネ』。昨年、『鰐鯉城の七人〜アカドクロ』の上映で話題となったが、それに引き続いて『アオドクロ』の上映も決定! 上映初日の3月12日、東京・丸の内東映にて市川染五郎、鈴木杏、ラサール石井による舞台挨拶が行われた。主演の市川染五郎は製作発表の時と同じ服装で現れる凝りようで、「舞台を観た人も観なかった人も楽しめる作品だ」と思っています。皆さん劇場に足を運んで下さい! とアピール。舞台本番を撮影したハイビジョンカメラはなんと14台! 花道の足元にも無人カメラが設置されていたようで「目が合ったらどうしようと思って（笑）」と鈴木杏はそれが気になっていた様子。その後も出演者なのに自ら司会を務めたラサール石井と、息のあったトークをみせた。残念ながら東京での上映は終了したが、大阪・新潟・広島・福岡での上映が決定! 東京でしか行われなかったこの公演を見られずに涙を飲んだ人も多いはず。『ゲキ×シネ』の魅力は、本番しながらの臨場感と、デジタル映像の美しさ! 新感線作品のダイナミックさは、映画館の大スクリーンで味わうとまた違った魅力を発見できること間違いなし。この機会にぜひ体験して欲しい。

◎『鰐鯉城の七人〜アオドクロ』5/21〜27◎大阪・梅田ブルク7、5/15〜20◎福岡AMCキャナルシティ13、5/28〜6/3◎T・ジョイ新潟万代、5/28〜6/3◎広島バルト11 電子チケットぴあ・イープラスにて発売中 お問い合わせ:ティ・ジョイ「鰐鯉城の七人〜アオドクロ」上映担当 (03-3248-8174 月〜金 10:00〜17:00) 公式ホームページ:http://www.aodokuro.jp/

10人の演劇人が語る
演劇への熱い思い

「演劇界の今」を、まさに「旬」の人物にスポットを当てて切り取っているのがこの『旬の演劇をつくる10人インタビュー集』。様々な分野で活躍している俳優や演出家たちが、それぞれの立場から見た芝居づくりの苦労や楽しさを熱く語っている。「演劇」に対する思いやアプローチは十人十色だが、根本には演劇への「愛」があると感じさせられる。芝居づくりに携わっている人はぜひ読んでみてはいかがだろう。



◎『旬の演劇をつくる10人インタビュー集』(株)日本劇団協議会・編 (株)あづきより発売中。 2,100円（税込）

田中哲司が大爆発!
究極の独立映画『夢の中へ』

自主映画界の異端児として数々の伝説的作品を生み出してきた園子温が、田中哲司を主演に据えて作り上げた、見たこともない捻破りな映画『夢の中へ』。田中演じるさえない役者ムツゴロウは、夢の中で自分がテロリストになっていたり父親そっくりの男に尋問されたりする。次第に夢が現実を浸食していき……。30過ぎのさえない男のリアルさは必見。また、6/11から田中出演の映画『パースデー・ウェディング』がシネラセットにて急遽公開決定。こちらも要チェック!



◎『夢の中へ』テアトル新宿にて6月上旬よりレイトロードショー。

近松ゆかりの尼崎市が開催する、
近松賞戯曲募集!

日本が世界に誇る劇作家・近松門左衛門とゆかりが深い尼崎市では、近松の功績を顕彰するとともに、次代の演劇界を担う優れた劇作家を世に紹介し、新たな演劇作品の発掘、劇作家の育成を目的として、近松賞を平成12年8月に創設。隔年で実施してきました。そして第3回の戯曲募集がとうとう開始! 日本語によるオリジナルの未発表・未上演の作品に限り(脚色は不可)、400字詰め原稿用紙(縦書・A4サイズ)で150枚以内。受付は5月1日〜6月30日。受賞者には正賞ブロンズ像、副賞300万円のほか、受賞作品は冊子として発行し上演も。ちなみに、第2回受賞作品の演出家には宮田慶子氏が決定(2007年冬上演予定)。詳しくはP79の広告をご覧ください。

◎問い合わせ:〒660-8501 尼崎市東七松町1-23-1 尼崎市ちかまつ・文化振興課 TEL:06-6489-6385/FAX:06-6489-6393

記者会見 番長!

第49回岸田戯曲賞授賞式レポート!



歴史と権威ある演劇賞として知られる「岸田戯曲賞」の授賞式が、4月11日、東京神楽坂の日本出版クラブ会館で行われた。

今回は、「三月の5日間」の岡田利規（写真左）と「鈍獣」の宮藤官九郎（写真右）のダブル受賞。それぞれ所属する劇団、チエルフィッシュや大人計画の仲間たちがお祝いに駆けつけて賑やかな会となった。

式はまず選考委員を代表して野田秀樹氏から「欲しくないって顔してるやつも多いけど、本当はもたらしてみんな嬉しいはず。今回はどれも優れていたから採めると思ったが、この2作がすんなりとダブル受賞に決定しました」。受賞した側は岡田氏が「欲しいと思う以前に無縁だと思っていた」と謙虚に挨拶。宮藤氏は「母が喜んで、昔チェーホフが書いていたと告白。この賞がなければ知らないままだった」と会場を沸かせた。

お祝いのパフォーマンスは、チエルフィッシュの役者3人の「落選した岡田をなぐさめるコント」と、宮藤を祝う「港カラル」の過激なトーク。さらに受賞では先輩格の松尾スズキからも「僕の場合はふざけたことやってるときはもうえなくて、あまりふざけなくなったらもうえませんでした。でもみんなはふざけたこと、どんどんやってください」とエールが送られ、会場はさらに盛り上がった。

夢の舞台!!



アクトーズ・ジム (短期俳優養成講座) 3ヶ月(月謝9千円)

- 1.週3コース(火・木・土)**
a.昼クラス(PM3-5時)
b.タクラス(PM6-8時)
c.夜クラス(PM8-10時)
2.土曜クラス 月謝 8千円
ミュージカルダンス(PM3-5)
演技基礎(PM5-6)
演技実習(PM8-10)

全部受けられない人は自由
 選択できます。
■料金の安さ・便利な時間帯!
 仕事や学校と両立でき無理なく勉強。
※3ヶ月で一本の舞台に立てます。

基本を学ぶ!!

3. それと共に、基礎を徹底して教える。
 A. ボイストレーニング
 B. ミュージカルダンス、殺陣
 C. 演技プランのつくり方
 D. せりふ、動作のつくり方、メイクアップ
 4. 教師はすべて現役の先生です。
 西田、竹下、安川、川名、桑島、峰山先生他
料金が安い! やり易い!!
 5. 入会金は8千円のみ、月謝も上記の
 通りで、無理なく学べる。
 6. 終了後、同料金で次のクラスへ進め
 継続して何回でも学べるうれしさ。
 7. 高校生から50代まで、楽しく学んで
 います。

将来の道が開ける!!

8. 希望者は松浦企画に所属し、テレビ・
 映画、商業舞台、全国学校公演、コマー
 シャルで活躍する道が開けています。



〈内外の名作を勉強します〉
 今すぐ電話で面接の申しこみを、面接のみで決定です。

03-3363-6923 (PM0~6 平日受付)
 (株)松浦企画劇団テアトロク海

〒161-0034 新宿区上落合1-5-5 ハイツ大館102



もちろんおが○59年生まれ、千葉県出身。一人コト、俳優。CM、バラエティ、映画など幅広く活躍。小市民の日常や心理を独特の視点で自作自演する一人コトライブ「僕の一人コト集」を定期的に実施。観客にはサラリーマンとおぼしき男性ファンの姿が多く見られるとか。次回予定○「モロ師岡 僕の一人コト集〜ベストコト集」6/23○テアトラこうとう



こばやしひろし○66年生まれ、京都府出身。98年から様々なスタイルの笑いのステージをプロデュース。02年開始の「繰りコトの集い」では演劇/演芸の枠を超えた作り込みコト合戦を企画・監修(台本も提供)。目まぐるしい人間交差点から色んな刺激物を採取している。その他、大学や戯曲セミナーの講師もつとめる多忙な日々。そんなわけでモロ師岡氏ゲスト出演する「行き止まる愛」では、チェコ・ホフをコト仕立てに大胆にリメイク。ぜひご覧下さい。次回予定○ENBUフェスタ 故林広志プロデュース公演「行き止まる愛」5/19〜22○世塚ファクトリー

故林広志がライブ関係の知り合い各位に宛てた書簡つばいコラム
 拝啓、モロ師岡様。
 新緑の色増す候、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。昨年2度目の「組」出演、本当に有難うございました。あの時演じられたキャラクター……自殺生徒を「絶対いじめに遭ってなかった」と言い張り続け、やがて自らのいじめられ人生をぶちまけることになる校長先生の余りにパンクシユなシャウト。今も胸に熱く蘇ります。そういえば昨年は新宿駅でバツタリお会いしたともありましたね。JRの券売機の前で佇む貴兄に「モロさん!」と声を掛けたいものは、予期せぬ出合いの気まぐれに時空の歪みが発生してしまいいま。そうです、そして葛藤の挙げ句私は次のようなことばでその沈黙を埋めてしまったのです。
 「JRですか」
 なんて不用意なことばでしょう。どうしろと言うんでしょう。しかしモロ様はそんなことばに対し愛情込めてこう返してくれたのです。
 「まあ」

あれほど賑やかな新宿の雑踏から一瞬間が消えたように、二人の無理無理な会話とはその後戻りできません。私が太田スセリさんの稽古場から雲の上団五郎一座の稽古場に移動する途中だったことを聞いたモロさんは、逡巡の横顔を2秒ほど見せた後こうおっしゃいました。
 「僕の稽古にも来てよ、いつか」
 ええ、笑い作りを生業とする二人をつなぐ生命線は「稽古に来ること」だったのだよ。
 モロさんが描く人物は押しなべて皆「こうすればいいの、か」といふような、おぼろげなイメージ。逡巡なさいいます。パンチ撃ちながらバイトだけして、あんなに情熱を注ぐボクサー、全員に見せ場を作ろうと腐心する少年野球の監督。この5月はチェコ・ホフ 翻案喜劇にて御一緒するわけですが、あのぜいたくな2秒の横顔を今この「演劇おくれ」の後ろの方を御覧になっている読者の方々にも味わって頂きとう存じます。それでは御自愛して、みて!

第一回 逡巡〜モロ師岡さん〜

筆 びつ 啓 けいじょう 上

伝統芸能人の
 イマドキ日記
 第七回



歌舞伎囃子
 田中傳左衛門

- 三月二十七日(日)
 三月歌舞伎座十八代目村中勘三郎襲名披露興行も今日で千秋楽。十二年前初めて玉三郎さんに披露されて演奏した「保名」の小鼓、あれから少しはまともになってきたかな。もう十二年経てばもうとまともになるだろうな。
 ●三月二十八日(月)
 朝新幹線で大阪。知人を見舞い、その足で宝塚「睡れる月」を観る。能の音楽が多用されているけど録音レベルが低い。それにしても朝海ひかるという男(じだ)さういえばまだしませも観に行けてないな。
 ●三月二十九日(火)
 今日から四月の中村屋の襲名の稽古メインは何といつても京鹿子娘道成寺。とにかく勘三郎さんとの舞踏、特に「鏡獅子」道成寺は難しきも楽しい。
 ●三月三十日(水)
 此度、松尾芸能賞の新人賞という不相応な賞を頂戴し、授賞式に行ってきた。知らない人ばかりだったけど、嬉しかった。新人賞に弟田中傳次郎の、ダチの市川治郎さんがいたので良かった。
 ●三月三十一日(木)
 歌舞伎座の稽古が終わって二十八年に兄貴(能楽囃子方亀井広忠)と弟と新橋演舞場で「三響會」という能と歌舞伎の融合公演の打ち合わせをした。今回で五回目だが毎回異なるジャンルの融合という事には頭を痛める。早く休暇取ってロンドン行てバレーをすべしと濃い芝居が観たい半年行かないと鬱断症状が出るのだ。
 今日一日(金)
 今日歌舞伎座の勘三郎襲名興行の初日。「道成寺」が終わって中村屋が顔化粧落ししながら「毎度だけと道成寺楽しいよね!」と普通の役者じゃそんな余裕言えない(笑)。実際凄く楽しかったし、海老蔵さんも二人とも楽しそうだったね(と笑)。
 今年は中村屋の襲名と玉三郎さんの舞踊公演でスケジュールが一杯になるといふ本当に幸せな一年です。何処かの劇場で鼓や太鼓の音がしたら耳を傾けて下さい。
 あと私事ですが四月五日に弟田中傳次郎に長女が誕生しました。
 名実共に! オジサンです。

たなかでんえもん○76年生まれ、東京都出身。歌舞伎囃子中流13世家元。本名亀井孝之。能楽大鼓方人間宝鬼井忠雄と歌舞伎囃子宗家田中佐太の次男。04年2月歌舞伎座興行、坂東玉三郎「茶木」の小妹で13世中村傳左衛門を襲名。新作舞踊、新作歌舞伎の作詞を多数手掛け、海外公演にも多数参加。兄亀井広忠、弟田中傳次郎と共に能と歌舞伎囃子による「三響會」を主催。05年松尾芸能賞新人賞受賞。次回予定○「十八代中村勘三郎襲名披露」5/3〜27○歌舞伎座、7/3〜28○大阪松竹座、他「坂東玉三郎特別舞踊公演」6/5〜20○南座「三響會」10/28○新橋演舞場

渋谷公会堂も大盛況! コンドルス情報が続々到着!

アメリカツアーの凱旋公演として行われた渋谷公会堂公演、そして続くグループ座公演も大盛況のうちに幕を閉じたコンドルズ。P20-21でも紹介したその渋谷公会堂公演が、なんと6/12(日)のNHK芸術劇場で放送決定! 客席と舞台が一体化した、熱狂の模様をぜひご確認下さい。また、Inter FMにてコンドルズメンバーによるラジオ番組が放送開始。コンドルズの公演で使われた曲やメンバーのリコメンドナンバーなどがかけられ、個性的すぎるコンドルズメンバーの多彩さがいかに発露された放送になっています。夏のツアーもまもなく開始の彼ら、これからますます目が離せません。詳細はオフィシャルHPをチェック!

○「JUPITER」渋谷公会堂公演 6/12(日)22:00〜24:15 NHK教育「芸術劇場」で放送 コンドルス「ラジオプレイヤー」◎毎週金曜23:00〜23:30 Inter FM(76.1MHz)にて放送中 <http://www.condors-jp.com/> お問い合わせ:コンドルズスタッフサービス03-5272-0991

ワードフライデー200回記念 ゲストは麻実れいさん

作家や詩人、俳優、演出家など、さまざまなジャンルで活躍するアーティストをナビゲーターに迎え、毎週金曜日に開催される「ワードフライデー」。50音の「あ」から「ん」を頭文字とする「問いかけ文」でテーマを設定し、対談や談話など多彩なスタイルで新しい文化を発信している。通算200回目を迎える6月17日は、ゲストに女優の麻実れいさんを迎える開催が決定。麻実さんの美しさの魅力に迫る内容になりそうだ。最後には、ナビゲーターの方と直接対話できる質疑応答のコーナーもあるので、ぜひとも金曜日の夜の銀座で、ちょっとステキな時間を過ごしてみたいかが?

○「ワードフライデー」お問い合わせ:03-3289-2793(10:00〜17:00・土日・祝日を除く) 参加費:2,500円 会場:東京銀座資生堂ビル9階「ワード資生堂」 開演19:00〜(21:00ごろまで)

泉見洋平NEWマキシシングル 「IKIZAMA」発売中!



現在、帝国劇場公演「レ・ミゼラブル」にてマリウス役で出演中の泉見洋平。SHINKANSEN☆RX「SHIROH」のゼンザ役も記憶に新しいところですが、ミュージシャンとしても活躍している彼が待望のNEWマキシシングルを発売。ヴォーカリスト・泉見洋平としての実力を堪能できるだけでなく、彼の新たな一面も発見できる作品です。

◎泉見洋平NEWマキシシングル「IKIZAMA」 ¥1200(税込) ジョイニングエンターテインメントより発売中

『踊る大捜査線』から新たな歴史が! 交渉人・真下vs東京アンダーグラウンド

『踊る〜』シリーズでおなじみ、ユースケ・サンタマリア演じる真下正義は、警視庁初の交渉人。彼を主役に、ハラハラドキドキの映画が誕生しました! 舞台は、クリスマスイブの東京地下鉄。複雑に入り組んだ線路を走る、一台の不審車両が乗客を乗せた電車にあやや衝突?! 犯人の真意は? 真下は犯人をどう交渉していくのか……! もう、2時間ちょっと、ずっと手に汗握りっぱなし。恋人と観る場合は各自ハンカチとかを握っておいたほうがいいと思います。メインストーリーではハラハラさせつつも、スタッフの遊び心も変わらず健在で、ヨーロッパ企画をはじめ小劇場でもおなじみの顔がチラリチラリ。

◎「交渉人 真下正義」全国東宝系で公開中

第一回 幼稚園〜小学校編

飛べさるる 2 妄想的女優育成日記



こんな写真を撮ることによって親はどれほどの満足を得られたのだろうか……。白タイツをはかされて初めて舞台上に立ったのもちょうどこの頃。大人の手によって、意にそぐわない事をいろいろやらされる現実に疑問を感じはじめた頃でもあるのだった。

いつの間にかみつを一族による侵略が開始されたこのコラムを守るべく、ここからは早く読んで! 先ほども書いたように、小学校4年、友人に誘われるがままに後輩とつた演劇クラブで10歳にして母親役(しかも後輩)と与えられたという衝撃的な運命が待ちかまえていた。5、6年生のお姉様方は「あたしたちドレス持ってるからこの役ね!」と服の都合で主役をゲット。私は母親の普段着を着て舞台に立った記憶があります。ショウアップであり、記憶がありません。演劇は、日常からちょっとだけ飛躍して夢々しいことをできる場所だと思っていたのに、日常よりも悲しい気持ちになること、10歳の私にむきむきとして33歳の私にも理解はしがないものです。全てみつをのせいにしてしまえば気持ちも楽になるのかもしれない……みつをが全てを忘れさせてくれるのならこの恋も後悔することなくおさらばできるわ……もう、みつををどうしたいのかが自分自身でもわからなくなってきたわ……。

次回…中学校編へつづく

池谷のぶえ

いけたにのぶえ○元「演劇弁当猫ニヤ」に所属。現在一人芝居という分野をあてもなくふらついている。主な客演に、NODA・MAP、NYLON100など。次回予定○KERA・MAP#3「砂の上の植物界」5/1〜14○シアターアプル

NAMCO GROUP
WORLDWIDE

俳優。役者を目指すなら
プロの集う場所 撮影所で学ぶ!

NIKKATSU VISUAL ARTS ACADEMY

演技科 映像科 全日制2年

映像総合専門学校

日活芸術学院

日活撮影所の熱気を肌で感じる
キャンパスガイド(体験入学)、実施中!

5/22(日)・6/12(日)・26(日)・7/10(日)
11:30~16:00

入学資料(無料)、キャンパスガイド参加ご希望の方は、下記連絡先にお申し込みください。

0120-832-443 (フリーダイヤル)
<http://www.nikkatsu.com/school/>
日活芸術学院 事務局B係
〒182-0023 東京都調布市染地2-8-12 日活撮影所内
TEL:0424-85-2443 FAX:0424-87-1210

エクソシスト
ビギニング
全米No1大ヒット!

あの事件から25年前…
すでに悪魔は蘇っていた!
レニー・ハーリン監督作品「ダイ・ハード2」「クリフハンガー」
ビデオ・DVD 絶賛発売中!!
発売・販売:日活 TEL 03-5689-1023

0 8 2

0 8 6

PERFORMANCE FILE from NEW YORK

大竹秀子

おおたけひでこNY在住のフリーランス・ライター。
演劇の他、アメリカの社会・世相に関する記事を執筆。

手作りホラー・ミュージカル

——ハインリッヒ・ホフマンの『もじゃもじゃペーター』

「いい子にしてる子供には、みこキリストがやってくる」

——『もじゃもじゃペーター』より

Data: "Shockheaded Peter" directed by Julian Crouch & Phelim McDermott at Little Shubert Theatre, 2005年2月22日オープン photo/Gavin Evans



キャスト
ジュリアン・ブリーチ
アンソニー・ケアンズ
タムジン・グリフィン
マーティン・ジャックス
エイドリアン・ヒュージ
エイドリアン・スタウト、他
スタッフ
作曲・作詞——マーティン・ジャックス
演奏——タイガー・リリー
プロダクション・デザイン——ジュリアン・クラウチ&グレアム・ギルモア
衣装——ケヴィン・ボラード
照明——ジョン・リンストラム
演出——ジュリアン・クラウチ&フェリム・マクダーモット

ミュージカル『もじゃもじゃペーター (Shockheaded Peter)』がロンドンのウェストエンドで初演されたのは97年。原作はハインリッヒ・ホフマン作の19世紀の童話。お医者さんだったホフマンが3歳の息子のクリスマス・プレゼントとして作った絵本だ。「いい子にしないと、こんなこわいことがおこりますよ」というなんともこわいメルヘンの世界。ニューヨークでの初演は99年。ごく限られた期間だった公演は見逃した人々を歯軋りさせるほど語り草になった。今回のオプブロードウェイでの公演はオリジナルキャストをまじえての再演。たいした宣伝もないのにロコミで噂が広がり、NY通の間で話題作になっている。

古ばけた劇場の赤いピロードの緞帳の後ろには、何かまがまがしいものがひそんでいる。そんなイメージを巧みに映像化したのは、デビッド・リンチだった。ミュージカル『もじゃもじゃペーター』は、退廃と怪奇の美学をリンチよりはずっとエロスを薄く、代わりにドライなユーモアをたっぷり足した形で楽しませてくれる。原作は19世紀ドイツのハインリッヒ・ホフマンというお医者さんが自分の子供のために書いた絵本。夜の闇の中に、子供たちがこの世ならぬ妖怪の気配を感じ取り恐れをおぼえた時代を思わせるメルヘンの世界だ。ミュージカル版『もじゃもじゃペーター』は、グラン・ギニョール風の古めかしい怪奇の世界をパロリつつ生かしたスマートな作りになっている。

ステージは場末の人形芝居の装置を思わせる作りになっており、赤いピロードの緞帳がしつらえてある。緞帳のまわりや上にはたくさんのドア。ドアの向こうはアリスの不思議の国のように、別世界につながっている。あるいは、ビクトリア時代のポップアップ絵本のように、扉をあけると中から次々に何かが飛び出してくる。狂言回し役を演じるジュリアン・ブリーチは、いかにも偉そうな様子で「俺様は世界一の役者で

あーる！」みたいなことを口走っては観客の反応をうかがう。

ホフマンの絵本の登場人物たちは、男女の役者がからくり人形風の演技で演じたり、いかにも手作り風のあやつり人形やぬいぐるみが演じる。ジュリアン・ブリーチが巨大ぬいぐるみの中にはいつて演じるネコなど、場ちがいな大さきだけでも見ていておかしい。そして、子供のしつけのために書かれた、いけないことをした子供たちがひどい目にあうというそろそろしい物語も実に素朴なしかけでそのままに視覚化されていく。たとえば、マッチあそびが好きで燃え死んでしまう女の子ハンリエッタの物語では、炎はスカートの裏に隠されていた赤い布片で表され、ころげまわるハンリエッタは赤い炎に包まれる。指しゃぶりをしていた男の子コンラッドの指をはさみ男がちょんぎってしまうというお話では、人形のコンラッドの指をはさみ男がちょんちょんとちょんぎってしまう。

床面も上手に使われていて、もじゃもじゃ頭を嫌われて両親の手で床下に埋められたペーターの長い葦の茎のようにとびだしてくる髪の毛など、こわい世界を封じこめている。

もうひとつ、この作品の大きな魅力は、音楽

を演奏するタイガー・リリーというバンドだ。タイガー・リリーはこのミュージカルの作詞・作曲もおこなったマーティン・ジャックスを中心したトリオ。3人はミュージカルの一部として舞台にも登場するのだが、マーティン・ジャックスのアカーディオンとファルセット(裏声)の高い声は場末のキャバレーを思わせ、危険で繊細な退廃を感じさせる。ほかのふたりの楽器はコントラバスとドラムで、その音はいずれも身体にどすと響いてくる。その彼らがある時はジブシー風に、ある時はプレヒトのオペラ風に不思議な音楽をかなでる。そしてマーティン・ジャックスはミュージカルのスター風はこの世は我が手の中にといったような堂々たる存在を誇示することなく、いつもおどおどと後ろ向きな態度を押し通すのだ。上昇志向をまったく欠いているのが、このミュージカルの著しい特徴。ミュージカルのおしまいの方で、狂言回しが、「さて皆さん、この芝居、何かもっとためになる教訓があると思ったでしょ。ところが、何も無いのだよねー」とすまして言う。ただ、こわがっておもしろがって音楽を楽しんで。それでいいんだと言いきれるマイナーな芝居の楽しさを久しぶりに満喫させてくれる。

森崎博之の

感激ぶっく!! NO.02



森崎博之

もりさきひろゆき○71年生まれ、北海道出身。大学在学中に演劇研究部に所属し、安田顕、佐藤康幸、大泉洋、音尾琢真らと「TEAM-NACS」を結成。解散公演として初公演を打つ。しかし諸事情により再結成。現在ナックスのハイテンションなリーダーとして活躍中。
次回予定○5/14・15○広島市西区民文化センター、5/18～22○サンシャイン劇場、5/28・29○秋田県児童会館、6/5・6○シアター・ドラマシティ 他

稽古場日誌

改めてここにちは前号よりこのページを担当させていたいております。北海道の劇団「TEAM-NACS」リーダーの森崎です。どうぞ短い期間ですが末永く宜しくお願いします。前回号では連載開始とか言いながら、私のインタビューを1ページ掲載していただきました。学生時代から憧れた雑誌に一人で載っちゃうなんて、恥ずかしいやら嬉しいやら。とっても光栄でした。……いや、だけど。

ちよつとちよつとーなんで俺の幼少の写真が載ってるんすか? しかも書き出しが「好きな食べ物はどうだ?」って何すか? いやあ、俺でさえどうでもいいって思っているくらいだから、日本中の何人が思った事か。驚くなあ、やめてよ。演劇ぶっくさん、俺みたいな、誰も知らない田舎モンの子供の頃の写真載せるなんて……うふふふ(本当は嬉しかったらしい)(ファンレターで可愛い子供ですなと書いてあったらしい)(でも昔からデコ広いですねと書かれててウルセエ、と言いたかったらしい)

そして前号は年に一度の演ぶチャート発表号でしたよね、いや、びつくりしました! 大泉洋がなんと74位! ベスト100に入ってるんですよ! おいおい、162票も入っているぞ! すこいなあ! さすが! そしてそれだけじゃない。音尾琢真! 90位!! おおい! TEAM-NACSから2人もベスト100入りかよ! 文字が太いぜ! 音尾はNHKドラマ「望郷」にも出演するしなあ! (→宣伝) すぎえよ、あ、91位は梶原善さんだ! 学生時代、俺んちに集まって「ショウ・マスト・ゴー・オン」のビデオ見たなあ! 「メルティートロケまくってるぜ!」のセリフで大爆笑したよ! すこい、名を連ねるなんて! と喜んでる……来



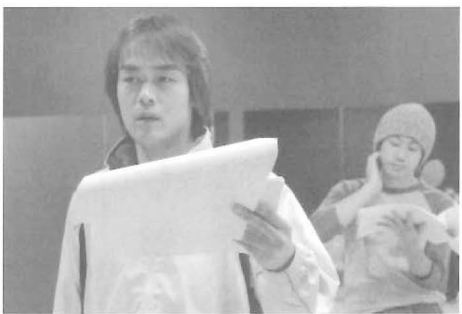
たあ! 193位佐藤重幸! 247位安田顕! やったあ! 見開き2ページに渡るランキングで、4人も右ページだぜ! やったなあ前たち! この人気モン! やった、な……。人気、モン……。あれ……? いや、いいのさ! 俺は左ページでも! 左ページだって、27票も入って



すっかり前号の話で半分以上埋まっちゃいましたが、今回は稽古場日誌というタイトルです。我々の稽古場は、所属事務所の地下スタジオです。これまでは大学の教室だったり、10畳位しかない場所で開催していましたが、やっと大満足の稽古場を設ける事が出来ました。札幌は本当に稽古場と上演会場には苦労するんです……ってその話はまたいつか。これは今日の稽古場での出来事。

スタッフがコンビニから戻ってきました。小腹が減ったのを埋めるための軽食をそれぞれ頼み、買ってきてくれたのです。さるソバやパン、スーパカレラーメンなどそれぞれですが、大泉が頼んだ品物は大きな袋に沢山入って

ガキ162枚買ったつけれ! ふ、ふん(嘘)でも一番嬉しかったのは、昨年の公演「LOOSE」がランキングしていた事、ありがとうございます。劇団として一番嬉しい評価です。我々はまだその光栄に見合うだけの実力に届きませんが、これからの全国公演に向けて日々尽力しています。30過ぎの男が言うセリフではありませんが、長い目で見守って下さい。末長く続く劇団を目指して頑張ります。



るんだぞ! 左ページだつて、ああれ……? (5回見直した)……ううう。いいいさ。こうなりや、1票も入っていない方がおいしいじゃん! 前向き! 変に1票だけ入ってたりしたら、自分が入れたんじゃないのか、って疑われたかもしれないもん! ああ、あ、あ、ええ、ええ、大泉がハ

最近のお気に入り。



お気に入りって……ずっと地下で男5人で稽古に励む毎日だから、お気に入りも何も……数日前に、最近の趣味は? って唐突に聞かれて、出張ですって答えたつけれ。確かに公演の打合せで北海道から何度も東京に来ていいますので、そう答えてしまったのも仕方ないです。今回はとりあえず、こう答えます。えーっと、ワードです。

脚本本だったり原稿だったりエッセイだったり、ちょっと前までは全部手書きだったんですが、さすがに去年からパソコンで打つようになりました。でもパソコン詠いから凄く苦労します。この文も400字数えるのに苦勞中。ちなみにCOMPOSERはパソコンで書いた2作品目です。前回は横書きだったからまだ楽でしたが、東京の舞台監督さんから縦書きと指示されて、フォントやら改行やら改頁やら悪戦苦闘しました。今でもマニュアル片手に、泣きそうになりながら日々戦いです……って、これ古いマニュアルじゃんかあーっ! 最新版が欲しいよおおっ!



ました。中から出てきたのは……多量のソーセイジ。何でしよう、このソーセイジ好きの売れっ子タレントは。先月まで全国ドラマに出ていたといっても、つい先日いいともに出演したいいとも、彼は底無しの庶民的です。それにしても10本以上あります。皆で1本ずつ食べようと思ってくれるのかと思

FROM THE DRESS

◇まずはいつものように前号のお題から。『私の胸キュン体験』みんなはどんなことにキュンキュンしてるの？ そんなステキなサムシングから遠ざかっている担当にも、幸せおすそわけしてちょうだい！

◆私の胸キュン体験は、ズバリ山口祐一朗様です！04年に『エリザベート』を観てから、彼のバズーカ砲(歌)にやられました(笑)。

(千代田区 大学生 するめ)
◇しょっぱなからキター！祐様のあの迫力にはひれ伏すしかないもんね。今年は『レ・ミゼラブル』に続いて『モーツァルト！』『エリザベート』と、まさにバズーカな一年、聴き惚れに行きましょー！

◆『ロミオとジュリエット』のロミオに胸キュンしました。初の生舞台観劇、しかも生竜也さんで、ロミオが客席に現れた瞬間、天使が舞い降りたかと思いました！今ではもう竜也さんに毎日胸キュンです。(岐阜県 会員 ばたん)
◇そんなあなたは、今号の表紙の藤原竜也さんにさらにキュンキュンしちゃって！

◆『胸キュン』なんて言葉を口にするのもなんか恥ずかしい年齢の私ですが、胸キュンといえば、『演ぶ』4月号のP44、生け垣ごしの堺雅人さんの、

いたずらっ子のようなキラキラした瞳に「胸キュン」です(カメラ目線で、まるで見つめられているみたいですよ。動揺しそうです)。(愛知県 パートタイマー 行くぞ大阪梅田)
◇かっこよかったですよええ、堺さんか

◆女子校で男っ気のない今、学校の先生に胸キュンしました(笑)。「写真一緒に撮って下さい」と言ったら、照れていた先生……なんだかわいらしかったです。(松戸市 学生 幽猫)
◇キタキター！これぞ本物の「THE・青春胸キュン場面」じゃないですか〜！担当の高校時代は……3年間おもしろげな先生の物まねに命をかける日々でした……。物まねなんて してる場合じゃなかったよ ウン年後に気づく寂しさ(泣)。字余り。

◆『胸キュン体験』かあ……。最近ないなあ……。長い冬の時代の真つた中だから、春はいつ来るのやら。『胸キュン』したいー!!(絶対) (葛飾区 会員 D.A)
◇したいよね〜！ ちょっと「胸キュン」会議でしようよ、いかにしてキュンキュンとなるものなのかさ。あ、だから遠ざかるのか……。

◆楽しみにしていた「演ぶチャート」、やっぱり上川さん、やっぱり「SHIROH」でした。「SHIROH」

はまたぜひやっていただきたい作品です。できれば古田さんにも出演していただいて、上川さん、中川君はそのまま演じていただきたいです。キャラメルボックス20周年特集も楽しみです。(立川市 会員 S.Y.)

◇えんぶがチャート、みんなの予想はどうだったかな？ 次回のえんぶがチャートにむけて、おもしろ芝居は毎回要チェック！そして今号からはじまったキャラメルボックス特集。1年間彼らを追っかけてく予定で！次号もお楽しみに〜。

◆友人から「今回の『演劇ぶっく』堺さんが表紙だよ!!」と言われ、慌てて本屋に走りました。元々三谷さんのドラマは好きでよく見ていたの、その流れで「新選組!!」を見、堺さんのファンになりました。それをきっかけに演劇の世界に興味をわいてきた初心者なので、「演ぶ」のような雑誌はありがたいです。(愛知県 会員 まみー)
◇隊士の皆さんも次々と舞台上に帰ってきてますからねー。これを機会にいっぱい舞台上に足を運んで下さいね〜。

◆下の娘(小5)「『堺さん素敵だよ!』の一言で、どれど、と見た私。今では娘に負けにくいぐらい堺さんの応援団になりました。仕事・家事・子育て・母の介護に追われていた私毎日、バツと桜の

花が咲いたようです。演劇ぶっくは娘とともに毎号楽しみにしていますが、今月号はなんと堺さんが表紙!書店で2人してあつと声を上げてしまいました。『喪服の似合うエレクトラ』もよかったですし、『お父さんの恋』も楽しみです。(葛飾区 小学校教諭 えみタン)

◇親子して堺さんのファンだなんてステキ!ふたりで『お父さんの恋』に行ったのかな? 演ぶでも今後も堺さんの活動を追っていきますからね!

◆TEAM-NACSのページで音尾くんの名前が写真ではなく拓真になってました。大学名も正しくは北海学園大学です。最近気になっている俳優は、北海道の村山秀幸さんです。(札幌市 会員 NACS FAN)

◇同様おはがき多数いただきました。関係者の皆様ならびに読者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。深くお詫言いたします。今後このようなことがないよう細心の注意を払っていきますので、どうぞよろしく願いいたします。

◇さてさて、次回のお題は「私の熱中時代」。過去に熱中してたあんなこと、今まさに〇〇に熱中してる! そんな熱〜い話を聞かせて〜!!最近みた舞台の感想なんかも送ってくれるとうれしいです!おはがきお待ちしております。

5月病なんて言葉があるわけだけど!フレッシュな演ぶ読者たちはどう? かかってない?新しい学校&職場なんかにも来てきたかな? ちゃっとでも気持ちたちが曇ったら今すぐ劇場へGO!お芝居みてスッキリしちゃいましょ〜!

オーディションニュース 演劇界で活躍したい人の情報ページ

劇団ExcitingDrive

…… 劇団・スタッフ
現在、第11回公演に向けてメンバー募集 중이다。笑い、涙、歌、ダンス等、がむしゃらにいろいろやってみる劇団です。一緒に成長しませんか。ご連絡お待ちしております。
http://www20.tok2.com/home/ExcitingDrive/
〒458-0833 名古屋市中区青山4丁目1457番地Aビル1101号
☎052-625-1205

蜜

…… 出演者
演劇ユニット「蜜」および植田裕一朗さん公演への出演者を募集します(若干名)。
対象者:18歳以上の男女、ワークショップ・稽古(都内で11月下旬〜)・公演(来年1月)に参加出来る方。以下住所・履歴書・経歴書・写真(バスタブ・全身)・返信用封筒(連絡先記入・切手貼付)の送付をお願いします。
〒212-0057 北加瀬3-6-7-102 蜜 E-mail:yeah23@d9.dion.ne.jp

東京ミネラル金魚

…… 劇団員・キャスト・スタッフ
笑えて泣けるハートフルコメディ・プロに目指す、明るく健康で自分のことが大好きな方。10月公演へ向けてキャスト・スタッフを広く募集しています。稽古は水土の夜間、江東区亀戸にて。まずは見学・仮参加から始めてみて下さい。ご連絡、お待ちしております。
〒136-0072 東京都江東区大島7-12-30 東京ミネラル金魚 ☎090-7406-8848

フォーカス・インフィニティ・プロダクション

…… キャスト・スタッフ
長編映画「Wiz-Out」の制作にあたりキャストとスタッフを募集します。写真・プロフィール(形式自由)を郵送またはEメールで受け付けます。詳しくはHPまで。
http://www.focus-infinity.com/wiz-out/index.html
E-mail:info@focus-infinity.com
〒106-0031 東京都港区西麻布2-26-20 ニューン・デザイン・システム 西麻布・ソニービル2階203F.F.I.P 長編映画キャスト選考係

EVENT-STATION

…… 劇団員(役者・スタッフ)
奈良県で活動中の劇団です。今までに数回公演・イベントなど幅広いジャンルのオリジナル作品を公演。稽古は主に週2回18〜21時。男女・経験不問18〜25歳迄。希望者はご連絡下さい。
☎090-9698-0229
E-mail:event-station@k.vodafone.ne.jp
http://eventsta.hp.infoseek.co.jp/

劇団桜

…… 役者・スタッフ
劇団桜は、次回公演に向けて劇団員を募集しています!年齢・経験は問いません。興味のある方は、お気軽にご連絡ください。
〒659-2133 奈良県葛城市梅室5高松町

その他

オーディションニュース【Web版】はコチラ↓
http://www.enbu.co.jp/enbu/

strange GARDEN

…… 劇団員・スタッフ
あなたのチカラを貸してください。あなたにしか出来ない事、私達にしか出来ない事を求めます。あなたが求めるものが私達にあるかどうか、ぜひ劇場に確かめてください。
東京都練馬区旭町2-43-13-2-202 ☎090-1464-1880 E-mail: strange-garden@hotmail.com
http://www.strange-garden.net/

劇団SOLD OUT SORRY

…… 出演者
7月15日〜18日 第12回公演の出演者を募集!! 若い感性でファンタジー・コメディを創作しています。稽古は中野区にて。経験不問。お気軽にご連絡ください。
☎FAX03-3389-6644

ダイナマイトキッド

…… キャスト・スタッフ
次回公演に向けて募集します。熱く泣ける芝居がやりたい方。もちろん芝居だけでなく、文芸系の方にも大歓迎です。
☎090-4729-1833
E-mail:dynamitekidd-since1999@docomo.ne.jp

TEAM F.I.P. System

…… 劇団員
テーマは「身近な愛情」「日常の非日常」。人間関係を密に作り、観る者を引き込む臨場感ある舞台を目指し、舞台人として共に成長したい人々募集! 都内で活動中。
☎090-9247-8710 (劇団) E-mail:team_fips@yahoo.co.jp
http://members.at.infoseek.co.jp/fipsyster

劇団ティアラ

…… メンバー募集
女性キャストのみで作るオリジナルミュージカルやミュージック・シアター。人間関係を密に作り、観る者を引き込む臨場感ある舞台を目指し、舞台人として共に成長したい人々募集! 都内で活動中。
☎090-9247-8710 (劇団) E-mail:team_fips@yahoo.co.jp
http://members.at.infoseek.co.jp/fipsyster

東京サウンドトラック

…… 出演者
音楽に溢れる。エンターテインメント性の高い芝居と一緒に創りましょう!楽器演奏ができる、音楽に自信のある人を大募集。2009年度冬に旗揚げ予定の新しい劇団です。

帰ってきたあびす

…… 9月公演の出演者
では死ななかつた者が這が眠る墓場を這う二人の男にかけられる愛と災難とつめきの物語。感動のオバケがでる作品になります。東京、長浜、名古屋にて公演。是非ご応募。
〒123-0841 足立区西新井3-5-18-508
☎03-3898-6375

劇団 現過來 (GENKAKU)

…… キャスト
オーディション参加者
今年10月、池袋にて第三回公演予定。メンバーは決まらないうちに舞台を目指しています。締切は6/20。詳細は追ってご連絡します。劇団員・スタッフ同時募集!是非ご一報を。
〒336-0017 さいたま市南区南浦和2-23-6-502 ☎090-6700-5025 FAX048-886-8618 E-mail: genkaku_ppi@yahoo.co.jp

KOMACHI

…… 劇団員
6月&秋公演に向け劇団員を募集します。稽古は高円寺の劇団事務所にて。バッシュのある人お待ちしています!
☎080-5412-6463 E-mail: office.komachi@ezweb.ne.jp

シェイクスピア・シアター

…… 研究生
30年の経験と実績が生んだ演技術。新斬る効果的な指導方法。1975年創立。演出は出口典雄を中心に。北区内。
〒114-0021 北区岸町2-9-2 内海誠 ☎090-5427-2306 E-mail:m-kikaku1995@rio.odn.ne.jp

演劇講「企画2002」

…… 出演者
8月の公演に向けメンバー募集です。しつかりと書かれた既成作品で芝居の勉強をしてみたい方。ご連絡お待ちしております。稽古場:市川市周辺
〒272-0114 市川市塩焼3-12-34-202 (企画2002) 熊谷仁志 ☎047-958-775 E-mail: kumagai-kikaku2002@s3.dion.ne.jp

Graden 5th ACT

…… 出演者
11月、旬新スぺースZEROにて公演予定の5th ACTの出演者を募集します。履歴書に写真を添えて5月20日(金)までにお送り下さい。オーディション5月10日(日)予定。
〒182-0025 調布市多摩川12-26-1604 Graden 5th ACT 出演者募集係

◇『悪魔の唄』バンフ 1名

約1年ぶりの阿佐ヶ谷スパイダースの本公演は、物語の深まりと共に、舞台の仕掛けも凝りに凝った作品となりました。そんな阿佐ヶ谷スパイダース3人それぞれの個性豊かなサインが入ったバンフを1名に。



◇『お父さんの恋』バンフ 1名

家族や介護といった重なりがちなテーマを、コミカルかつハートウォーミングに見せてくれた『お父さんの恋』。今回インタビューでその舞台話を語ってくれた池田成志さんのサインを入れて1名に(ちなみに取材は日本×イラン戦の3日前でした)。



◇『TRUTH』バンフ 1名

今号より始まったキャラメルボックス20周年記念特集。05年の4月の公演を、様々な角度から追っていきますのでお楽しみに!! 鼎談に登場してくれた上川隆也さん・岡田達也さん・川原和久さんのサインを入れて1名に。



◇宝塚宙組公演バンフ 2名

宝塚宙組「ホテル ステラマリス/レビュー伝説」に出演した遠河はひさんと悠末ひろさん。平均身長の高い宙組男役の中でも特に長身で目立つ男役の2人。それぞれのサイン入りバンフを。(希望スター名明記)



◇『キャンディーズ』バンフ 1名

G2作品には珍しい直球のラブストーリーが胸を突いた本作。新たな長谷川朝晴さんの魅力も堪能できました!G2さん、長谷川さん2人のサインの入ったバンフを1名に。



◇『OZ』バンフ 1名

再演となったStudio Life『OZ』で、再び難役に挑んだ笠原浩夫さん。舞台上に立ち続ける楽しさをとっぴり語ってくれました。彼のサインが入ったバンフを1名に。



プレゼント 広場!!

巻末のアンケートハガキに、希望するプレゼントをお書きの上お申込みください。応募者多数の場合は抽選になります。発表は発送をもってかえさせていただきます。締切は5月31日消印有効。どしどし応募ください!!

◇藤原竜也・表紙ボラ 2名

いつもとはちょっと違った雰囲気のもの115号表紙、いかがでしたか? 今回は映像とのコラボレーションに挑戦。藤原竜也さんも「こういうの初めて」とかなり新鮮だった模様。テストボラにサインを入れて2名に。



◇『九代目正蔵襲名』記念本 1名

九代目林家正蔵に襲名し、落語の腕にも磨きがかかり、これからの活躍が楽しみな林家正蔵。インタビュー時にも落語に対する真面目で熱い気持ちを語ってくれました。新しい試みも思案中のことで楽しみ。襲名の記念本にサインを入れて1名に。



次号8月号は7月9日発売

演劇ぶっく 第20巻 第3号 通巻115号
2005年5月9日発売
定価750円(本体価格714円)
編集人 榎原和子
発行人 坂口真人
発行 有限会社演劇ぶっく社
〒162-0065
新宿区住吉町1番12号 新宿曙橋ビル7F
TEL03-5367-0729
FAX03-5367-0756
E-mail:info@enbu.co.jp
印刷 株式会社マルス

手天童子〜飛翔〜 出演者募集

人気コミック完全舞台化し、シリーズ化決定! 現場プロデューサー・演出家の目にとまれ!

うしおととら

募集内容

劇団シアターOMでは、6月25、26日、大阪:ワッハ上方、7月1、2、3日、東京:新宿シアターモリエールにて「手天童子〜飛翔〜」決定! 11月、東京:新宿シアターモリエールにて「うしおととら〜けものの檻、伝承候補者編〜」決定!

出演者大募集!!

舞台は生きたプロフィール。シアターOMでは専属マネージャーが現場プロデューサーや演出家を公演に招きます! 生身の自分でぶつがってみませんか? プロダクションにより 即、契約有り!

応募資格

18才以上の男・女(未経験可能)(但し、大阪での稽古に参加可能な方)

応募方法

履歴書に必要事項を明記の上、写真2枚「顔・全身の正面」を同封の上郵送。

締切・郵送・問い合わせ先

随時。〒556-0022 大阪府大阪市浪速区桜川13丁目6-6
劇団シアターOM TEL.06-4392-8515

選考

書類選考の上、随時オーディション

備考

応募書類は返却不可。チケットノルマあり。6月、7月「手天童子〜飛翔〜」大阪・東京併せて¥3,300×25枚程度 11月「うしおととら〜けものの檻、伝承候補者編〜」東京、¥3,300×15枚程度

前回公演チラシ(イメージ)



情報は演劇ぷっく発売の約1ヶ月前時点のものです。スケジュール、キャストなどに変更することがあります。詳細は各公演の問い合わせ先にお確かめください。また、**※**マークがついている公演でも、一部ローンチケットでは取り扱いない席種もあります。こちらも問い合わせ先にご確認ください。

☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J52470

5/27(金)・5/28(土) **「GAMBREY」**
※未就学児童入場不可 (※お問い合わせを 西宮S席8000 A席7000 ☆MIN-ON 79席センター 06-6762-6130 **※**発売中 [L]J51716

5/28(土)・5/29(日) **AGAPE store#10**
『仮装脱獄』
劇団G 2 劇団持裕 /ケラリーノ・サンドロウィッチ /後藤ひるひと /故林みな穂 /千葉萌子 /田中英生 /長塚圭史 劇団飛鷹史 /辺見良みり /他 (※お問い合わせを ☆シリーズプロジェクト 03-5738-0637

6/1(火)～6/3(金) **「悪魔な女と民のたのめ方ツク」**
劇団中野実山本大樹 (※お問い合わせを 西宮/全席指定8500 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J52800

6/5(日)・6/6(月) **TEAM-NACS**
[COMPOSER＝響き続ける旋律の調べ]
(※お問い合わせを 西宮/全席指定250 補助席5250 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J51868

6/10(金)～6/12(日) **「シンドレラストーリー」**
(※お問い合わせを 西宮/指定席8500 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J53361

6/22(火)・6/23(木) **大阪府立大学芸術学部芸術学 定期公演**
※未就学児童入場不可 (※お問い合わせを 西宮/自由1000 ☆大阪アーティスト協会06-6135-0503 **※**発売中 [L]J54288

7/28(木)～7/31(日) **「LAST SHOW」**
劇団飛鷹史 劇団飛鷹社 /永作博美 /北村光太郎 /中山祐一 劇団吉田新太 (※お問い合わせを ☆劇場

6/1(火)～6/3(金) **「悪魔な女と民のたのめ方ツク」**
劇団中野実山本大樹 (※お問い合わせを 西宮/全席指定8500 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J52800

6/5(日)・6/6(月) **TEAM-NACS**
[COMPOSER＝響き続ける旋律の調べ]
(※お問い合わせを 西宮/全席指定250 補助席5250 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J51868

6/10(金)～6/12(日) **「シンドレラストーリー」**
(※お問い合わせを 西宮/指定席8500 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J53361

6/22(火)・6/23(木) **大阪府立大学芸術学部芸術学 定期公演**
※未就学児童入場不可 (※お問い合わせを 西宮/自由1000 ☆大阪アーティスト協会06-6135-0503 **※**発売中 [L]J54288

6/10(金)～6/12(日) **「シンドレラストーリー」**
(※お問い合わせを 西宮/指定席8500 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J53361

6/22(火)・6/23(木) **大阪府立大学芸術学部芸術学 定期公演**
※未就学児童入場不可 (※お問い合わせを 西宮/自由1000 ☆大阪アーティスト協会06-6135-0503 **※**発売中 [L]J54288

7/28(木)～7/31(日) **「LAST SHOW」**
劇団飛鷹史 劇団飛鷹社 /永作博美 /北村光太郎 /中山祐一 劇団吉田新太 (※お問い合わせを ☆劇場

心斎橋 難波

TORII HALL
中央区千日前1-7-11 06-6211-2506
地下鉄・近鉄なんば駅北口へ徒歩1分

5/15(日) **桂枝香九郎逢春名優アワー**
『第二回浪花の枝竹丸落語会』
(14:30 開演 / 2500 当 / 3000 ☆企画事務部073-421-3655

5/19(木) **美音Liveシリーズ**
えま&香葉
『あめつらのうた』
(19:00 開演 / 2500 当 / 3000 ☆企画

5/21(土)・5/22(日) **演劇飛鷹 榎君下克上?公演**
謎の虚無僧(emode榎君)二 **「恋愛戯曲」**
榎上尚史 劇団清水大 劇団山真由美 /北原祐子 /他 (※水14:00 開演 / 全席自由1100 当 / 1200 ☆企画090-8378-2890

5/26(木) **ChocoChopp**
『チヨチヨツツ』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 開演 / 1000 当 / 1200 ☆アーエープロダクション06-6623-4531

5/28(土)・5/29(日) **劇団ももんじゃ**
第8回公演
『はじめて、YM演劇者です!』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 日13:00/17:00 開演 / 1300 当 / 1500 ☆また0729-647299

5/21(土)・5/22(日) **演劇飛鷹 榎君下克上?公演**
謎の虚無僧(emode榎君)二 **「恋愛戯曲」**
榎上尚史 劇団清水大 劇団山真由美 /北原祐子 /他 (※水14:00 開演 / 全席自由1100 当 / 1200 ☆企画090-8378-2890

5/26(木) **ChocoChopp**
『チヨチヨツツ』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 開演 / 1000 当 / 1200 ☆アーエープロダクション06-6623-4531

5/28(土)・5/29(日) **劇団ももんじゃ**
第8回公演
『はじめて、YM演劇者です!』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 日13:00/17:00 開演 / 1300 当 / 1500 ☆また0729-647299

6/2(木) **第四回TORII講談席**
劇団飛鷹 榎君下克上? (※18:30 開演 / 1500 当 / 1800 ☆劇場

6/17(金)～6/19(日) **M-rance Fish 8th Exhibition**
『Chic Dance・オナのためOdeep entertainment-』
劇団飛鷹 榎君下克上? (※水14:00 開演 / 1500 当 / 1800 ☆劇場

6/24(金)～6/26(日) **実験的空間★360度プラネットシアター劇場**
劇団大流星群 **「神の国」**
劇団Naoto lwakura 小島紗知子 /山田晃子 /ジャンパー (※19:30 土14:00/19:00 日12:30 開演 / 全席自由1800 当 2000 / メール予約03-1700 ☆seagun.jp E-mail:nyuseg@seagun.jp 06-4398-4332 http://www.nyusegun.jp

6/24(金)～6/26(日) **実験的空間★360度プラネットシアター劇場**
劇団大流星群 **「神の国」**
劇団Naoto lwakura 小島紗知子 /山田晃子 /ジャンパー (※19:30 土14:00/19:00 日12:30 開演 / 全席自由1800 当 2000 / メール予約03-1700 ☆seagun.jp 06-4398-4332 http://www.nyusegun.jp

6/24(金)～6/26(日) **実験的空間★360度プラネットシアター劇場**
劇団大流星群 **「神の国」**
劇団Naoto lwakura 小島紗知子 /山田晃子 /ジャンパー (※19:30 土14:00/19:00 日12:30 開演 / 全席自由1800 当 2000 / メール予約03-1700 ☆seagun.jp 06-4398-4332 http://www.nyusegun.jp

6/24(金)～6/26(日) **実験的空間★360度プラネットシアター劇場**
劇団大流星群 **「神の国」**
劇団Naoto lwakura 小島紗知子 /山田晃子 /ジャンパー (※19:30 土14:00/19:00 日12:30 開演 / 全席自由1800 当 2000 / メール予約03-1700 ☆seagun.jp 06-4398-4332 http://www.nyusegun.jp

6/24(金)～6/26(日) **実験的空間★360度プラネットシアター劇場**
劇団大流星群 **「神の国」**
劇団Naoto lwakura 小島紗知子 /山田晃子 /ジャンパー (※19:30 土14:00/19:00 日12:30 開演 / 全席自由1800 当 2000 / メール予約03-1700 ☆seagun.jp 06-4398-4332 http://www.nyusegun.jp

7/9(土)・7/10(日) **オリゴ党**
『料理天国へ、直帰!』
演劇飛鷹 榎君下克上? /今年初演!演出 万理子 (※15:30/19:00 日13:00/17:00 開演 / 全席自由2000 当 / 2200 ☆劇場06-6927-3677 http://www.origo-tou.com

5/28(土)・5/29(日) **AGAPE store#10**
『仮装脱獄』
劇団G 2 劇団持裕 /ケラリーノ・サンドロウィッチ /後藤ひるひと /故林みな穂 /千葉萌子 /田中英生 /長塚圭史 劇団飛鷹史 /辺見良みり /他 (※お問い合わせを ☆シリーズプロジェクト 03-5738-0637

中央区東新橋2-1-27 **地下鉄長堀橋駅7番出口南へ徒歩1分**

6/1(火)～6/3(金) **「悪魔な女と民のたのめ方ツク」**
劇団中野実山本大樹 (※お問い合わせを 西宮/全席指定8500 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J52800

6/5(日)・6/6(月) **TEAM-NACS**
[COMPOSER＝響き続ける旋律の調べ]
(※お問い合わせを 西宮/全席指定250 補助席5250 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J51868

6/10(金)～6/12(日) **「シンドレラストーリー」**
(※お問い合わせを 西宮/指定席8500 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J53361

6/22(火)・6/23(木) **大阪府立大学芸術学部芸術学 定期公演**
※未就学児童入場不可 (※お問い合わせを 西宮/自由1000 ☆大阪アーティスト協会06-6135-0503 **※**発売中 [L]J54288

7/28(木)～7/31(日) **「LAST SHOW」**
劇団飛鷹史 劇団飛鷹社 /永作博美 /北村光太郎 /中山祐一 劇団吉田新太 (※お問い合わせを ☆劇場

5/1(日)～5/27(金) **中村美津子特別公演**
※未就学児童入場不可 (※お問い合わせを 西宮/1階席13000 ☆劇場 **※**発売中 [L]J53222

6/2(木)～6/26(日) **劇団山真由美**
『泣いたらあかん』
※未就学児童入場不可 (※12:00 開演 / 1階席13000 ☆劇場 **※**発売中 [L]J53633

7/2(土) **杉長太郎公演**
[※11:00 開演 / 階席13000 ☆劇場 **※**5/15発売 [L]J53812

5/21(土)・5/22(日) **演劇飛鷹 榎君下克上?公演**
謎の虚無僧(emode榎君)二 **「恋愛戯曲」**
榎上尚史 劇団清水大 劇団山真由美 /北原祐子 /他 (※水14:00 開演 / 全席自由1100 当 / 1200 ☆企画090-8378-2890

5/26(木) **ChocoChopp**
『チヨチヨツツ』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 開演 / 1000 当 / 1200 ☆アーエープロダクション06-6623-4531

5/28(土)・5/29(日) **劇団ももんじゃ**
第8回公演
『はじめて、YM演劇者です!』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 日13:00/17:00 開演 / 1300 当 / 1500 ☆また0729-647299

5/21(土)・5/22(日) **演劇飛鷹 榎君下克上?公演**
謎の虚無僧(emode榎君)二 **「恋愛戯曲」**
榎上尚史 劇団清水大 劇団山真由美 /北原祐子 /他 (※水14:00 開演 / 全席自由1100 当 / 1200 ☆企画090-8378-2890

5/26(木) **ChocoChopp**
『チヨチヨツツ』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 開演 / 1000 当 / 1200 ☆アーエープロダクション06-6623-4531

5/28(土)・5/29(日) **劇団ももんじゃ**
第8回公演
『はじめて、YM演劇者です!』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 日13:00/17:00 開演 / 1300 当 / 1500 ☆また0729-647299

5/13(金)～5/15(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

恵美子 (☆金19:30 土14:00/18:00 日13:00/17:00 開演 / 全席自由2000 当 / 2500 ☆劇場078-4411-7284
★あなたは、他人の「よき」を愛ますか? ☆5組10名

6/18(土)・6/19(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ロケットだだけステキ
『リビウツワントレ』
劇団上キホー /山田建樹 /おさきみ /白井美 (※15:00/19:00 日13:00/17:00 開演 / 全席自由1500 当 / 1800 ☆劇場090-3073-2066 http://www.geocities.jp/hinmasuto/

中央区東新橋2-1-27 **地下鉄長堀橋駅7番出口南へ徒歩1分**

6/1(火)～6/3(金) **「悪魔な女と民のたのめ方ツク」**
劇団中野実山本大樹 (※お問い合わせを 西宮/全席指定8500 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J52800

6/5(日)・6/6(月) **TEAM-NACS**
[COMPOSER＝響き続ける旋律の調べ]
(※お問い合わせを 西宮/全席指定250 補助席5250 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J51868

6/10(金)～6/12(日) **「シンドレラストーリー」**
(※お問い合わせを 西宮/指定席8500 ☆キョードー大版06-6233-8888 **※**発売中 [L]J53361

6/22(火)・6/23(木) **大阪府立大学芸術学部芸術学 定期公演**
※未就学児童入場不可 (※お問い合わせを 西宮/自由1000 ☆大阪アーティスト協会06-6135-0503 **※**発売中 [L]J54288

7/28(木)～7/31(日) **「LAST SHOW」**
劇団飛鷹史 劇団飛鷹社 /永作博美 /北村光太郎 /中山祐一 劇団吉田新太 (※お問い合わせを ☆劇場

5/1(日)～5/27(金) **中村美津子特別公演**
※未就学児童入場不可 (※お問い合わせを 西宮/1階席13000 ☆劇場 **※**発売中 [L]J53222

6/2(木)～6/26(日) **劇団山真由美**
『泣いたらあかん』
※未就学児童入場不可 (※12:00 開演 / 1階席13000 ☆劇場 **※**発売中 [L]J53633

7/2(土) **杉長太郎公演**
[※11:00 開演 / 階席13000 ☆劇場 **※**5/15発売 [L]J53812

5/21(土)・5/22(日) **演劇飛鷹 榎君下克上?公演**
謎の虚無僧(emode榎君)二 **「恋愛戯曲」**
榎上尚史 劇団清水大 劇団山真由美 /北原祐子 /他 (※水14:00 開演 / 全席自由1100 当 / 1200 ☆企画090-8378-2890

5/26(木) **ChocoChopp**
『チヨチヨツツ』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 開演 / 1000 当 / 1200 ☆アーエープロダクション06-6623-4531

5/28(土)・5/29(日) **劇団ももんじゃ**
第8回公演
『はじめて、YM演劇者です!』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 日13:00/17:00 開演 / 1300 当 / 1500 ☆また0729-647299

5/21(土)・5/22(日) **演劇飛鷹 榎君下克上?公演**
謎の虚無僧(emode榎君)二 **「恋愛戯曲」**
榎上尚史 劇団清水大 劇団山真由美 /北原祐子 /他 (※水14:00 開演 / 全席自由1100 当 / 1200 ☆企画090-8378-2890

5/26(木) **ChocoChopp**
『チヨチヨツツ』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 開演 / 1000 当 / 1200 ☆アーエープロダクション06-6623-4531

5/28(土)・5/29(日) **劇団ももんじゃ**
第8回公演
『はじめて、YM演劇者です!』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 日13:00/17:00 開演 / 1300 当 / 1500 ☆また0729-647299

5/21(土)・5/22(日) **演劇飛鷹 榎君下克上?公演**
謎の虚無僧(emode榎君)二 **「恋愛戯曲」**
榎上尚史 劇団清水大 劇団山真由美 /北原祐子 /他 (※水14:00 開演 / 全席自由1100 当 / 1200 ☆企画090-8378-2890

5/26(木) **ChocoChopp**
『チヨチヨツツ』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 開演 / 1000 当 / 1200 ☆アーエープロダクション06-6623-4531

5/28(土)・5/29(日) **劇団ももんじゃ**
第8回公演
『はじめて、YM演劇者です!』
劇団谷佳代 /劇野悦 /日野野也 /他 (※19:00 日13:00/17:00 開演 / 1300 当 / 1500 ☆また0729-647299

5/13(金)～5/15(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

5/20(金)～5/22(日) **ロクドングラフェスティバル3**
ミジノコボー
『ラメラマ・ゴージャス!』
劇団時たけ 劇団山真由美 /西村洋二 /田中悠 (※19:30 土14:00/18:00 日13:30/17:30 開演) (※お問い合わせを ☆会場 06-6629-1118 http://www.itachisengen.jp/

永井コーキ (☆土19:00 日13:00/17:00 開演 / 当 / 全席自由1800 学生・シニア・リピーター・ハンディキャップ1200 ☆企画090-8655-2396 http://www.nauliworks.net/tetra/

5/21(土)～5/29(日) **「ロビンダ・ターシャ」**
[BOAT＝シーナカニ夢漂流記～]
(※お問い合わせを 西宮/全席指定3200 ☆シリーズシアター・ダッシュ06-4259-3344 **※**発売中 [L]J52623

プラネットステーション
中央区森宮・富永中央2-13-33 **大南労資青少年会館内06-6942-2441 JR・地下鉄森宮駅西へ徒歩4分**

5/25(水)～5/29(日) **激音**
[ハレル] 劇団山林林感所 劇ファンキー・中村 園は

5/14(土)・5/15(日) **劇団ひこひこ**
作田 11歳 **「作田作戦～スペースシップナタコ600」**
劇団飛鷹史 劇団飛鷹史 /中村 園は

6/4(土)・6/5(日) **創作劇「森」**
劇団飛鷹史 劇団飛鷹史 /中村 園は

5/21(土)・5/22(日) **劇団ひこひこ**
作田 11歳 **「作田作戦～スペースシップナタコ600」**
劇団飛鷹史 劇団飛鷹史 /中村 園は

6/18(土)・6/19(日) **劇団タルオルム**
『嵐星の鼓動』
劇団飛鷹史 劇団飛鷹史 /中村 園は

6/18(土)・6/19(日) **劇団タルオルム**<

TACO ché

タコシェは、自主制作本をはじめ一般流通にのらない書籍、地域の雑誌、映像、絵画、自主制作CD、雑貨など、さまざまな表現の作品をお取り扱いしています。オンラインでもお店の様子をご覧いただいたり、お買物ができます。

<http://www.tacoché.com/>

aka石原豪人・林月光画集
月光秘宝館 発売!
予価900円



〒164-0001 東京都中野区中野5-52-15
中野ブロードウェイ3 F
JR/地下鉄・東西線 中野駅北口 徒歩4分
tel. 03 5343 3010 fax. 03 5343 4010
e-mail taco-che@cello.ocn.ne.jp
営業時間 12:00~20:00 (年中無休)

あなたも公演の情報や創団員募集の広告を出しませんか?
このスペースなら5万円(税別)お気軽にお問い合わせを!
演劇ぶっく広告部 tel.03-5367-0729

MOVIE CULTURE MAGAZIN ピクトアアップ#34



絶賛発売中!!
特集 オダギリジョー 論
日本映画が今、必要としている俳優について
鈴木清順 チェン・ツィー
童童・心 下山 手塚眞 三木聡 李相日
井筒和幸 北村龍平 黒沢清 崔洋一

自覚して女優「ニライカナイからの手紙」 蒼井優
多形な物語を彩る俳優たち「メールで書いた物語」
相武紗季 加瀬亮 多部未華子
あひハチロが、動く!

「ハチミツとクロバナー」アニメ化を分析
¥600
<http://pict-up.com>

定期公演館以外

5/28(土)
ワワランソ
「大人の話(仮)」
●下北沢フアンホール(北沢3-26-4)
03-3468-0192
◎お問い合わせを
◎http://homepage2.nifty.com/wawa/

新宿周辺

新宿駅を中心とする地域

THEATER/TOPS

新宿区新宿3-20-8
03-3354-6497 JR新宿駅東口3分
http://members.tripod.co.jp/theater/tops/

5/10(火)〜5/18(水)
マルハンクラブプロデュース
「My blue heaven?」
劇団海軍一見 劇おかやまはじめ/清水
宏/林美和/他 (日)0:月水木金19:00 土:
17=15:00/日14:00/19:00 劇団
前/全席指定4000 当/4200 ♫マルハ
ンクラブ7080-3390-3747

6/1(水)〜6/5(日)
南河内万蔵一座
「みんなの歌-3」
劇団南河内藤裕樹/河野洋一/髙鈴文/藤田
茂也/三浦龍志/他 (日)水金19:30 土:
15:00/日15:00 劇団/全席自由3500
◎創団09-06-6935-0332 ※発売中 [L]
36119

6/8(水)〜6/19(日)
香組印
「権の起源」
劇団飯沼大吾/笠原野郎/大塚健吾/西野
典史/他 (日)平19:00 土14:00/19:00 日:
14:00 劇団/全席指定4000 ♫プリー
ル03-5333-6590

6/22(水)〜6/26(日)
ONEOR8
「29」
劇団田村孝裕/園田隆一/高塚智/他 (日
平19:30 土14:00/19:30 日14:30 劇
団/2800 当/3000 ♫創団090-
6712-7917

6/29(水)〜7/10(日)
KURA・KURAプロデュース
「相談にのってる場合か?」
劇団新津孝 劇団出志 劇あめくみあちこ
近江谷大輔/他 (日)お問い合わせを 劇前
/全席指定4000 ♫チェイタリップ703-
3352-1616

7/12(火)〜7/18(月)
グリンダ
「カリオカリア」
劇団飯沼大吾 劇飯沼大吾/長瀬裕子/佐山
文雄/鈴木大智/他 (日)水金19:30 土:
15:00/19:00 日15:00 13:00/17:
00 劇前/全席指定3500 ♫創団090-
8106-8777

◎定例公演
★お宝に扮するお宝たち、お宝の団地表
の物語
◎12〜14日19:30 各日1組2名様

紀伊国屋ホール

新宿区新宿3-17-7 紀伊国屋書店4F
03-3354-0141 JR新宿駅東口4分

5/13(金)〜5/22(日)
シアター21
「グロウアップ・シャイン」
ジョー・ラング・ライ・小島田昌徳志 園
田富子 園田隆志/他 (日)水金19:30 土:
14:00/19:00 劇前/全席自由3000
当/3500 ♫事務局 080-5099-7898
http://homepage.mac.com/
ajyoubakudaru/

5/26(水)〜5/29(日)
中西和久といっしょ
「いのちのつまずき」
劇団ふたしたあや 中西和久 (日)水19:
00 金土14:00 劇前/全席指定4000
◎創団03-3545-0931 ※発売中 [L]
32843

6/3(金)〜6/12(日)
こまつ年
「開演元年」
劇団上ひさし 劇飯沼山民也 劇佐藤B作/土
屋裕子/劇山本洋三/橋本寿/他 (日)水
18:30 木13:30 水13:30 土18:30
3862-5941 ※発売中 [L]338566

6/14(火)〜6/15(水)
こまつ年
「父と母と」
劇団上ひさし 劇飯沼山民也 (日)水19:00 水:
14:00/19:00 劇前/全席指定4200 ♫
こまつ年03-3862-5941 ※発売中 [L]
39103

紀伊国屋ザンシアター
渋谷区千駄ヶ谷2-24-2 タイムスクエア
アネックス7F 03-5361-3321
新宿駅南口7分 JR池袋有楽町線5分

5/6(金)〜5/11(水)
シベリア少女旅団vol.13
「美顔の行方」
劇団上ひさし 劇飯沼山民也 前田博平/吉田
友和/高橋茂子/他 (日)平19:30 土14:00/
19:30 日14:00 劇前/全席指定3000

06-6448-0567 <http://www.yo.rim.or.jp/~hgcymrk/hantom/>
★野外劇を得意とする団友が、戦争の場と
純愛を密着に小劇場空間に作りあげる。
◎5組10名

5/14(土)〜5/22(日)
青年劇場
「ナース・コール」
◎お問い合わせを 劇前/4935 当/
5250 ♫創団03-3352-7200

5/27(金)〜5/28(土)
スワップエンターテインメント
「モダガールズ」
◎18:30 土14:00 劇前/5500 当/
5800 学生3500 ♫創団03-5330-
3944

6/1(水)〜6/5(日)
ハナホロジャングラ
「GESTURE GAME シェスチャーゲーム」
劇団野村俊成 (日)平19:00 土14:00/19:00
日14:00 劇前/全席指定3800 ♫創
団03-3406-0252 ※発売中 [L]
38075

6/9(水)〜6/12(日)
幹の会+トリック
「冬物語」
劇団シェンシピア 劇団平幹二朗 劇
前田美津雄/他 (日)13:30 木18:30 劇
前/全席指定8500 ♫創団044-987-
7711 ※発売中 [L]32848

6/16(水)〜6/30(木)
劇団民謡
「山姥草履」
劇団飯沼大吾 山下徹 劇大瀧秀治/三谷幸
四/他 (日)水19:00 土17:22 28=19:00 劇
前/全席指定6300 ♫創団044-987-
7711 ※発売中 [L]32848

シアターモリエール
新宿区新宿3-33-10 モリエールビル2F
03-3354-6568 JR新宿駅3分

5/27(金)〜5/29(日)
学際大学エンコバ・ドラマ・サテライト
「GETHER AGAIN」
劇団都築隆三 劇団都築隆三/口すみれ/水崎
優子/他 (日)水19:00 土13:00/19:00 日13:
00 劇前/全席自由500 ♫創団080-
1000-9313
http://www.medianetjapan.com/2/20/
drama_art/sd/

6/1(水)
「ホリプロお笑いジェンヌライブ
Vol.14」
カブチアタコハラ/藤原美/キャラメルク
ラッパ/他 (日)19:30 劇前/全席自由1500
当/1800 ♫ホリプロ03-5434-0750

6/3(金)〜6/5(日)
創団新宿笑劇場
「まげの喜劇。物夢だんご」
劇団新津孝 劇団出志 劇あめくみあちこ
近江谷大輔/他 (日)お問い合わせを 劇前
/全席指定4000 ♫チェイタリップ703-
3352-1616

6/8(水)〜6/12(日)
劇団STAND・バイ
「NEZUBURU(ねずぶり)」
劇団高橋秀之 劇小島田昌徳志/とみ/石
井孝子/他 (日)水金19:00 土14:00/19:
00 日13:00/17:00 劇前/全席自由
2800 ♫創団03-3955-3684 http://
/noo.to/stand-by/

6/16(水)〜6/19(日)
2005年夏舞台新作本公演
愛情爛漫
「かくた〜ネミのオモチャにされた〜」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/園田隆志/他 (日)水19:30 土14:00/19:30
00 日14:00/18:00 劇前/2000 当/
2300 ♫創団090-2314-3000
★創団11年・半の新作公演。悲劇のよ
うな少女の恋は悲しいのか?
◎5組10名

7/1(金)〜7/3(日)
シアター・ブラッツ
「Nightmare before Nightmare」
劇団野村俊成 劇飯沼大吾/武田力/他 (日
金19:00 土14:00/19:00 日13:00/
17:00 劇前/1500 当/1800 ♫武田
080-3471-4704

7/7(水)〜7/10(日)
モノクロ・ベッパ
「シドロムド・シンドローム」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/園田隆志/五
木友和/他 (日)水19:00 土14:00/19:
00 日13:00/17:00 劇前/2800 当/
3000 ♫創団090-4438-1803

5/27(金)〜5/30(月)
創団犯罪者の会
「手紙」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/園田隆志/中
田彰史/他 (日)金19:30 土14:00/19:
30 劇前/全席自由2700 当/3000 ♫創

タイニイ・アリス
新宿区新宿2-13-6 光栄ビル1F
03-3354-7387
地下鉄新宿三丁目駅C8出口2分

6/16(木)〜6/20(月)
劇団ハコビヤ
「燃えよベン」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/幸崎孝/石川剛二
他 (日)水19:30 土14:00/19:00 劇
前/全席自由2000 当/2200 月曜1500
◎大田090-5571-3838 <http://www.hakobiya.com/>

5/12(金)〜5/15(日)
荒野
「愛され作戦」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/高橋正治/高橋
明子/他 (日)水19:30 土15:00/19:30 日
14:00/18:00 劇前/全席自由1800 当/
2000 ♫創団080-1164-2942 http://
/hl.finito.k2.com/kouya.html
★文は詩人・絵描きであるが家に帰らな
い。あと黒人だ。

6/3(金)〜6/5(日)
農民
「からぼん」
劇団中本孝昭 飯沼大吾一/橋本隆裕子/高
野子口 (日)金19:00 土14:00/19:00 劇
前/全席自由2000 ♫創団048-
883-2905 <http://www.2.odn.ne.jp/nomur/www/index.html>

6/16(水)〜6/30(木)
幹の会+トリック
「冬物語」
劇団シェンシピア 劇団平幹二朗 劇
前田美津雄/他 (日)13:30 木18:30 劇
前/全席指定8500 ♫創団044-987-
7711 ※発売中 [L]32848

6/22(水)〜6/26(日)
東京ワフス
「にころのひとたち」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/山本洋三/橋本
寿/他 (日)水19:30 土15:00/19:30 土:
15:00/19:30 日15:00 劇前/3000 当/
3500 学生3000 ♫創団03-3827-
3070

6/22(水)〜6/26(日)
東京ワフス
「にころのひとたち」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/山本洋三/橋本
寿/他 (日)水19:30 土15:00/19:30 土:
15:00/19:30 日15:00 劇前/3000 当/
3500 学生3000 ♫創団03-3827-
3070

5/28(土)〜5/29(日)
ヤササキーズ
「くらばれ!レムメツ」
劇団ヤササキーズ 劇飯沼大吾/若井
望美/大内建樹/福澤美和/他 (日)19:00
日14:00/18:00 劇前/全席自由1500 当/
1800 ♫創団090-8050-9079

5/31(水)〜6/1(水)
集団田中'98
「群衆」
劇団田中'98 劇飯沼大吾/三浦大
一/他 (日)水19:00 土14:00/18:00 日13:
00 劇前/全席指定3000 ♫創団03-
3420-2897 ※発売中 [L]36290

5/28(土)〜5/29(日)
ザ・おさむし
「2人ばつ〜only two〜」
劇団カリアカ 劇団カリアカ/金成 (日)19:
00 劇前/3000 当/3500 ♫吉本興業
03-5217-6095

5/31(水)〜6/5(日)
PH(ペーハー)
「チヨイ」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/園田隆志/他 (日)水19:30 土14:00/19:00 日13:
00/18:00 劇前/全席指定3500
当/2000 ♫創団070-5577-9902

6/8(土)〜6/19(日)
cook81
「SLAP-Stick-DRIP」
劇団高橋秀之 劇飯沼大吾/坂倉貴/園田
典史/他 (日)水19:30 土14:00/17:30 劇
前/自由2000 当/2200 ♫創団090-
6112-7690

6/23(水)〜6/26(日)
創団かつはのやど
「牛の人〜少女の恋がいつも悲しいとは限ら
ない。それがまた〜」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/園田隆志/他 (日)水19:30 土14:00/19:30
00 日14:00/18:00 劇前/2000 当/
2300 ♫創団090-2314-3000
★創団11年・半の新作公演。悲劇のよ
うな少女の恋は悲しいのか?
◎5組10名

7/1(金)〜7/3(日)
プロジェクト・エメルバ
「Nightmare before Nightmare」
劇団野村俊成 飯沼大吾/武田力/他 (日
金19:00 土14:00/19:00 日13:00/
17:00 劇前/1500 当/1800 ♫武田
080-3471-4704

7/7(水)〜7/10(日)
モノクロ・ベッパ
「シドロムド・シンドローム」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/園田隆志/五
木友和/他 (日)水19:00 土14:00/19:
00 日13:00/17:00 劇前/2800 当/
3000 ♫創団090-4438-1803

5/27(金)〜5/30(月)
創団犯罪者の会
「手紙」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/園田隆志/中
田彰史/他 (日)金19:30 土14:00/19:
30 劇前/全席自由2700 当/3000 ♫創

タイニイ・アリス
新宿区新宿2-13-6 光栄ビル1F
03-3354-7387
地下鉄新宿三丁目駅C8出口2分

6/16(木)〜6/20(月)
劇団ハコビヤ
「燃えよベン」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/幸崎孝/石川剛二
他 (日)水19:30 土14:00/19:00 劇
前/全席自由2000 当/2200 月曜1500
◎大田090-5571-3838 <http://www.hakobiya.com/>

5/12(金)〜5/15(日)
荒野
「愛され作戦」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/高橋正治/高橋
明子/他 (日)水19:30 土15:00/19:30 日
14:00/18:00 劇前/全席自由1800 当/
2000 ♫創団080-1164-2942 http://
/hl.finito.k2.com/kouya.html
★文は詩人・絵描きであるが家に帰らな
い。あと黒人だ。

6/3(金)〜6/5(日)
農民
「からぼん」
劇団中本孝昭 飯沼大吾一/橋本隆裕子/高
野子口 (日)金19:00 土14:00/19:00 劇
前/全席自由2000 ♫創団048-
883-2905 <http://www.2.odn.ne.jp/nomur/www/index.html>

6/16(水)〜6/30(木)
幹の会+トリック
「冬物語」
劇団シェンシピア 劇団平幹二朗 劇
前田美津雄/他 (日)13:30 木18:30 劇
前/全席指定8500 ♫創団044-987-
7711 ※発売中 [L]32848

6/22(水)〜6/26(日)
東京ワフス
「にころのひとたち」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/山本洋三/橋本
寿/他 (日)水19:30 土15:00/19:30 土:
15:00/19:30 日15:00 劇前/3000 当/
3500 学生3000 ♫創団03-3827-
3070

6/22(水)〜6/26(日)
東京ワフス
「にころのひとたち」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/山本洋三/橋本
寿/他 (日)水19:30 土15:00/19:30 土:
15:00/19:30 日15:00 劇前/3000 当/
3500 学生3000 ♫創団03-3827-
3070

5/28(土)〜5/29(日)
ヤササキーズ
「くらばれ!レムメツ」
劇団ヤササキーズ 劇飯沼大吾/若井
望美/大内建樹/福澤美和/他 (日)19:00
日14:00/18:00 劇前/全席自由1500 当/
1800 ♫創団090-8050-9079

5/31(水)〜6/1(水)
集団田中'98
「群衆」
劇団田中'98 劇飯沼大吾/三浦大
一/他 (日)水19:00 土14:00/18:00 日13:
00 劇前/全席指定3000 ♫創団03-
3420-2897 ※発売中 [L]36290

5/28(土)〜5/29(日)
ザ・おさむし
「2人ばつ〜only two〜」
劇団カリアカ 劇団カリアカ/金成 (日)19:
00 劇前/3000 当/3500 ♫吉本興業
03-5217-6095

5/31(水)〜6/5(日)
PH(ペーハー)
「チヨイ」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/園田隆志/他 (日)水19:30 土14:00/19:00 日13:
00/18:00 劇前/全席指定3500
当/2000 ♫創団070-5577-9902

6/8(土)〜6/19(日)
cook81
「SLAP-Stick-DRIP」
劇団高橋秀之 劇飯沼大吾/坂倉貴/園田
典史/他 (日)水19:30 土14:00/17:30 劇
前/自由2000 当/2200 ♫創団090-
6112-7690

6/23(水)〜6/26(日)
創団かつはのやど
「牛の人〜少女の恋がいつも悲しいとは限ら
ない。それがまた〜」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/園田隆志/他 (日)水19:30 土14:00/19:30
00 日14:00/18:00 劇前/2000 当/
2300 ♫創団090-2314-3000
★創団11年・半の新作公演。悲劇のよ
うな少女の恋は悲しいのか?
◎5組10名

7/1(金)〜7/3(日)
プロジェクト・エメルバ
「Nightmare before Nightmare」
劇団野村俊成 飯沼大吾/武田力/他 (日
金19:00 土14:00/19:00 日13:00/
17:00 劇前/1500 当/1800 ♫武田
080-3471-4704

7/7(水)〜7/10(日)
モノクロ・ベッパ
「シドロムド・シンドローム」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/園田隆志/五
木友和/他 (日)水19:00 土14:00/19:
00 日13:00/17:00 劇前/2800 当/
3000 ♫創団090-4438-1803

5/27(金)〜5/30(月)
創団犯罪者の会
「手紙」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/園田隆志/中
田彰史/他 (日)金19:30 土14:00/19:
30 劇前/全席自由2700 当/3000 ♫創

タイニイ・アリス
新宿区新宿2-13-6 光栄ビル1F
03-3354-7387
地下鉄新宿三丁目駅C8出口2分

6/15(水)〜6/19(日)
アイワリリングストップ花歌マ
ジックトラベラー
「ただ〜ただよ〜〜サンゴの丘で眠らな
い〜」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/幸崎孝/石川剛二
他 (日)水19:30 土14:00/19:00 日14:
00 劇前/全席指定3200 当/3500
◎大田090-5571-3838 <http://www.hakobiya.com/>

5/13(金)〜5/15(日)
Will-o'-the-Wisp
「夜叉夜叉」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/幸崎孝/石川剛二
他 (日)水19:30 土14:00/19:00 日13:
00/18:00 劇前/2300 当/2500 ♫西武
池袋線有楽町線03-3408-1126

5/26(水)〜5/29(日)
ファルズシアター
「ウィル・オブ・ザ・ウィップ」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/幸崎孝/石川剛二
他 (日)水19:30 土14:00/19:00 日13:
00/18:00 劇前/2300 当/2500 ♫西武
池袋線有楽町線03-3408-1126

6/9(水)〜6/12(日)
TATSUYA 演出作品
「アット・ウィ・ウィップ」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/幸崎孝/石川剛二
他 (日)水19:30 土14:00/19:00 日13:
00/18:00 劇前/2300 当/2500 ♫西武
池袋線有楽町線03-3408-1126

6/22(水)〜6/26(日)
東京ワフス
「にころのひとたち」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/山本洋三/橋本
寿/他 (日)水19:30 土15:00/19:30 土:
15:00/19:30 日15:00 劇前/3000 当/
3500 学生3000 ♫創団03-3827-
3070

6/22(水)〜6/26(日)
東京ワフス
「にころのひとたち」
劇団飯沼大吾 飯沼大吾/山本洋三/橋本
寿/他 (日)水19:30 土15:00/19:30 土:
15:00/19:30 日15:00 劇前/3000 当/
3500 学生3000 ♫創団03-3827-
3070

5/28(土)〜5/29(日)
ザ・おさむし
「2人ばつ〜only two〜」
劇団カリアカ 劇団カリアカ/金成 (日)19:
00 劇前/3000 当/3500 ♫吉本興業
03-5217-6095

5/31(水)〜6/1(水)
集団田中'98
「群衆」
劇団田中'98 劇飯沼大吾/三浦大
一/他

新編・吾輩は猫である

✦ ✦ ✦ ✦ ✦ ✦ ✦ ✦ ✦ ✦ ✦ ✦ ✦



〔出演〕 小林聡美・高橋克実・高橋一生・梅沢昌代・坂田聡・山崎一・綾田俊樹

SIS
company

00714